

草加市子ども教育の連携に関する 児童生徒アンケート調査報告書

**令和2年3月
草加市**

目次

第1部 調査概要	1
1 調査の目的.....	3
2 調査の方法.....	3
3 配布・回収状況	3
4 主な調査事項	3
5 結果の概要と分析.....	4
(1)「自己肯定感」「自己有用感」について	4
(2)「命の大切さ」について	6
(3)「家庭学習」について.....	7
(4) 社会性について.....	8
(5)「自己肯定感」「自己有用感」と相関のある設問について	10
6 調査のまとめ	12
7 調査結果の利用にあたって	12
第2部 調査結果	13
(1) 学年別自己肯定感・自己有用感	15
(2) 自己肯定感・自己有用感	47
(3) 学校生活について	49
(4) 学校における活動経験について	57
(5) 乗り入れ授業で感じたことについて	63
第3部 資料（調査票）	65
＜小学3年生調査票＞	67
＜小学4年生調査票＞	68
＜小学5年生調査票＞	69
＜小学6年生調査票＞	70
＜中学1年生調査票＞	71
＜中学2年生調査票＞	72
＜中学3年生調査票＞	73

第 1 部 調査概要

1 調査の目的

次の2点について、市内小・中学校における実態を把握し、その実態を踏まえ、子ども教育の連携推進に関わる施策について検討を行う際の基礎資料とするため、アンケート調査を実施しました。

①子ども教育連携によって育みたい「自己肯定感」「自己有用感」の実態について、第二次草加市子ども教育連携推進基本方針・行動計画の進展に伴う変容を明らかにします。

自己肯定感→「自分は大切な存在だ」と思える心のこと。

自己有用感→「自分が他人に必要とされている」と思える心のこと。

②児童生徒が学校生活に対して抱く期待や不安、交流・連携に対する感想、乗り入れ授業に対する感想を調べ、これまでの交流・連携が児童生徒にどのように受け止められているのかを明らかにします。

2 調査の方法

【対象者】 市内の小学校3年生から中学3年生までの児童生徒

【調査方法】 市立小・中学校にアンケート調査票を配布し、学年ごとに1学級ずつランダムで指定した学級で調査を実施後、回収

【調査期間】 令和元年6月10日から6月17日まで

【標本誤差】 本調査は、抽出調査のため、誤差が生じます。小中学校それぞれの標準誤差は次のとおりです。

小学校：95%の可能性で、誤差が±3%の範囲内。(誤差±3%、信頼度95%)

中学校：95%の可能性で、誤差が±4%の範囲内。(誤差±4%、信頼度95%)

3 配布・回収状況

対象者		配布数(件)	回収数(件)	回収率(%)
小学校	3年生	714	702	98.3%
	4年生	737	718	97.4%
	5年生	717	702	97.9%
	6年生	705	688	97.5%
小学校計		2,873	2,810	97.8%
中学校	1年生	385	372	96.6%
	2年生	382	355	92.9%
	3年生	399	375	93.9%
中学校計		1,166	1,102	94.5%
全体合計		4,039	3,912	96.8%

4 主な調査事項

- 1 (1)・(2) 第一次基本方針・行動計画から継続している課題について
- 1 (3)・(4) 学習の状況について
- 1 (5)～(8) 自ら学ぶ力について
- 1 (9)～(14) 豊かな心について
- 1 (15)～(22) たくましく生きる力について
- 1 (23)・(24) 自己肯定感をはぐくむと考えられるその他の要因について
- 1 (25)～(28) 自己肯定感について

- ① (29)・(30) 自己有用感について
- ① (31)～(34) 中学生及び中学校の先生との交流・連携について（**小学校6年生、中学1年生**）
- ② 学校生活に対する期待や不安について
- ③ 異年齢の子どもとの交流について
- ④ 乗り入れ授業について（**小学校6年生、中学1年生**）

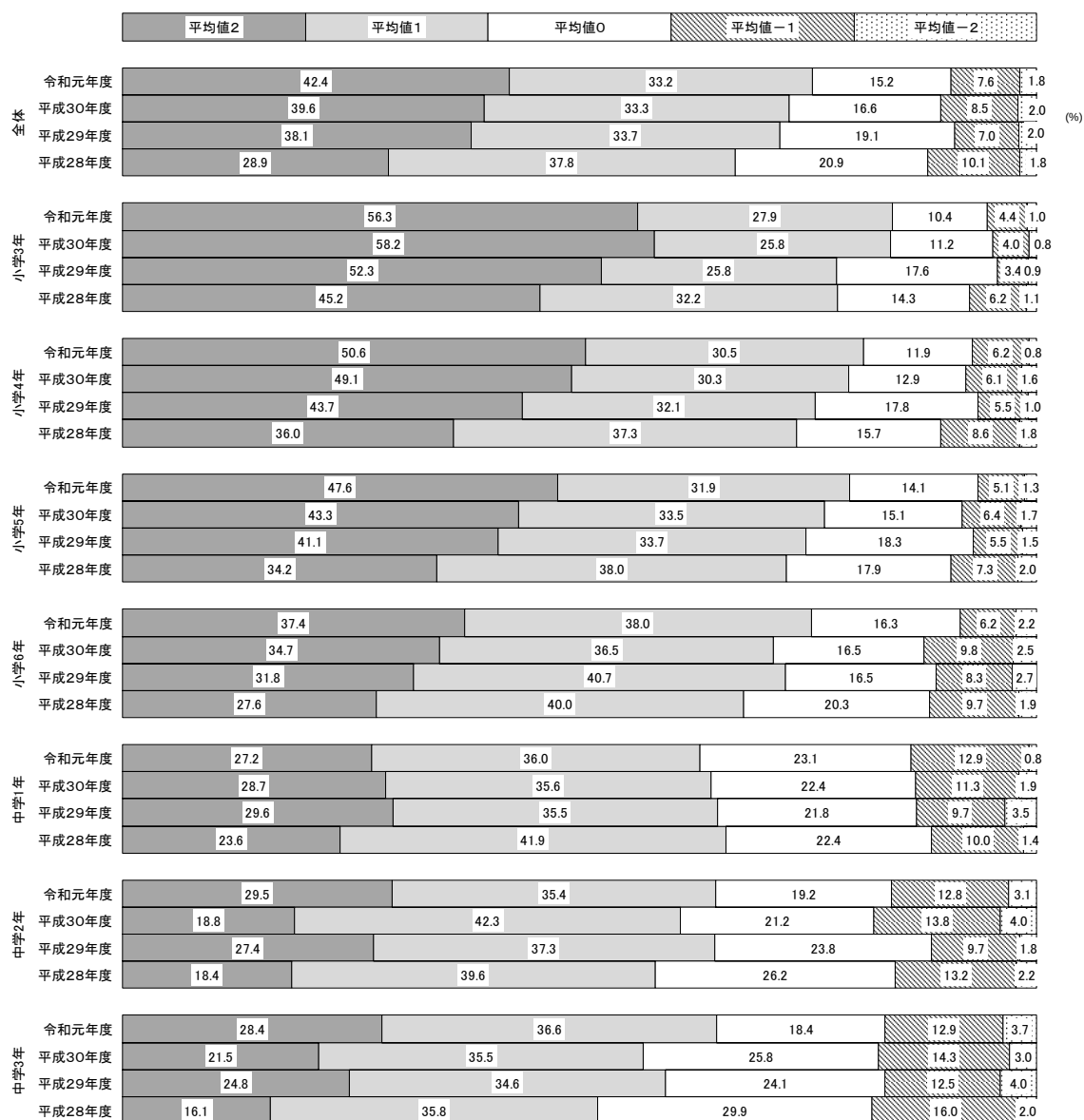
5 結果の概要と分析

【平成28年度から令和元年度までの結果の概要と分析を載せています。】

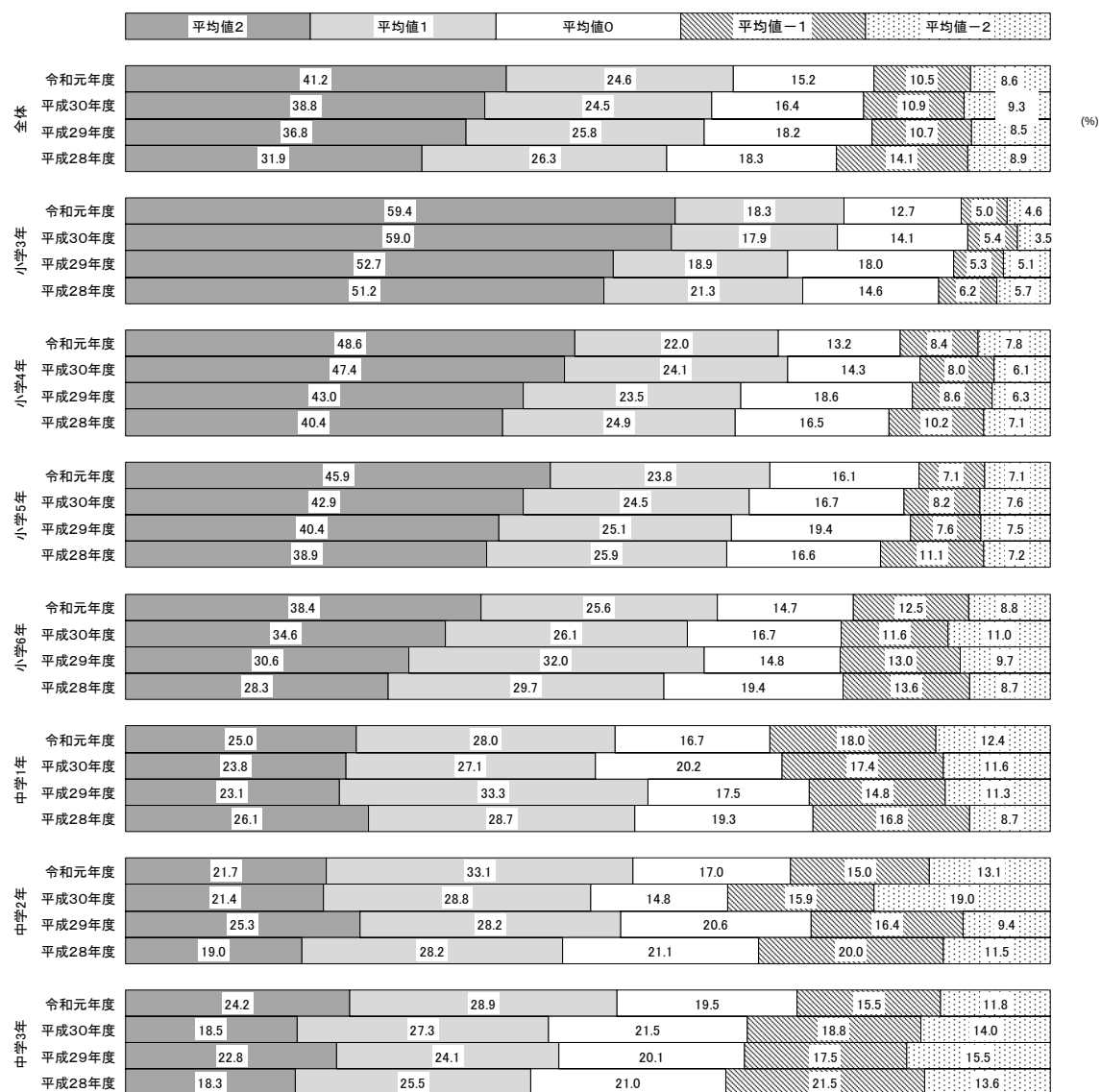
（1）「自己肯定感」「自己有用感」について

「自己肯定感」に関する設問（① (25)～(28)）と、「自己有用感」に関する設問（① (29),(30)）の回答について、「当てはまる」を2点、「どちらかといえば当てはまる」を1点、「どちらかといえは当てはまらない」を－1点、「当てはまらない」を－2点として、平均値を算出しました。「平均値2」が最も「自己肯定感」「自己有用感」が高く、「平均値－2」が最も「自己肯定感」「自己有用感」が低いことを表します。

〔自己肯定感〕



〔自己有用感〕

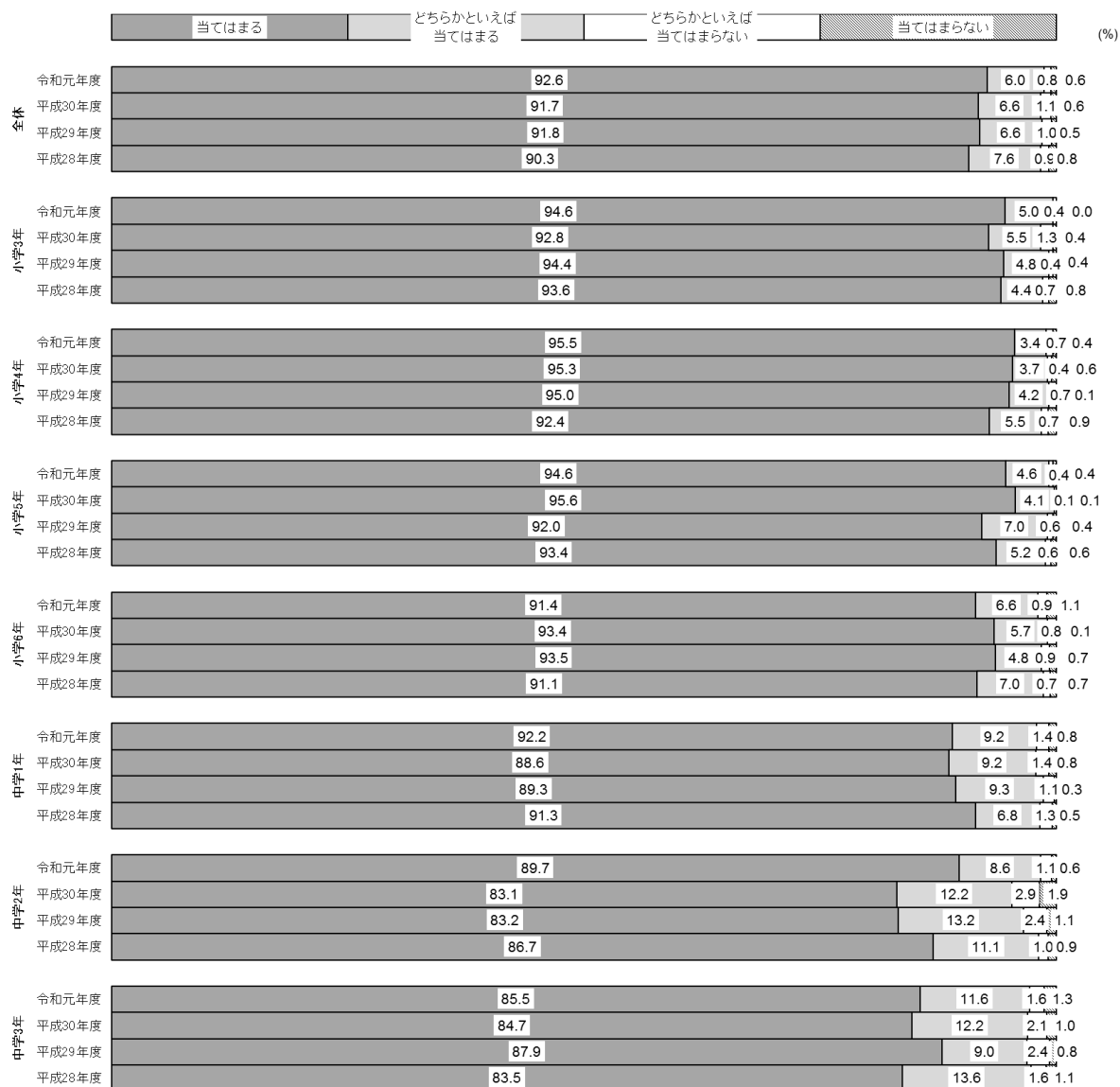


【分析】

- ・自己肯定感、自己有用感ともに、全体として平成28年度から平均値2、平均値1の割合が年度ごとに増加しています。特に中学3年生の割合が平成28年度に比べ大きく増加しています。「自ら学び、心豊かに、たくましく生きる」草加っ子（15歳の姿）を育むことを目的とした、幼保小中を一貫した教育に関する取組が効果を上げていていると推測できます。
- ・平均値2、平均値1の学年間の変化に注目すると、毎年度同様、小6→中1が、減少幅が大きいです。このことから、この時期の子ども教育の連携に関する取組の充実をより一層図る必要があります。

(2)「命の大切さ」について

Q1(11)自分や相手の命は大切だと思う。

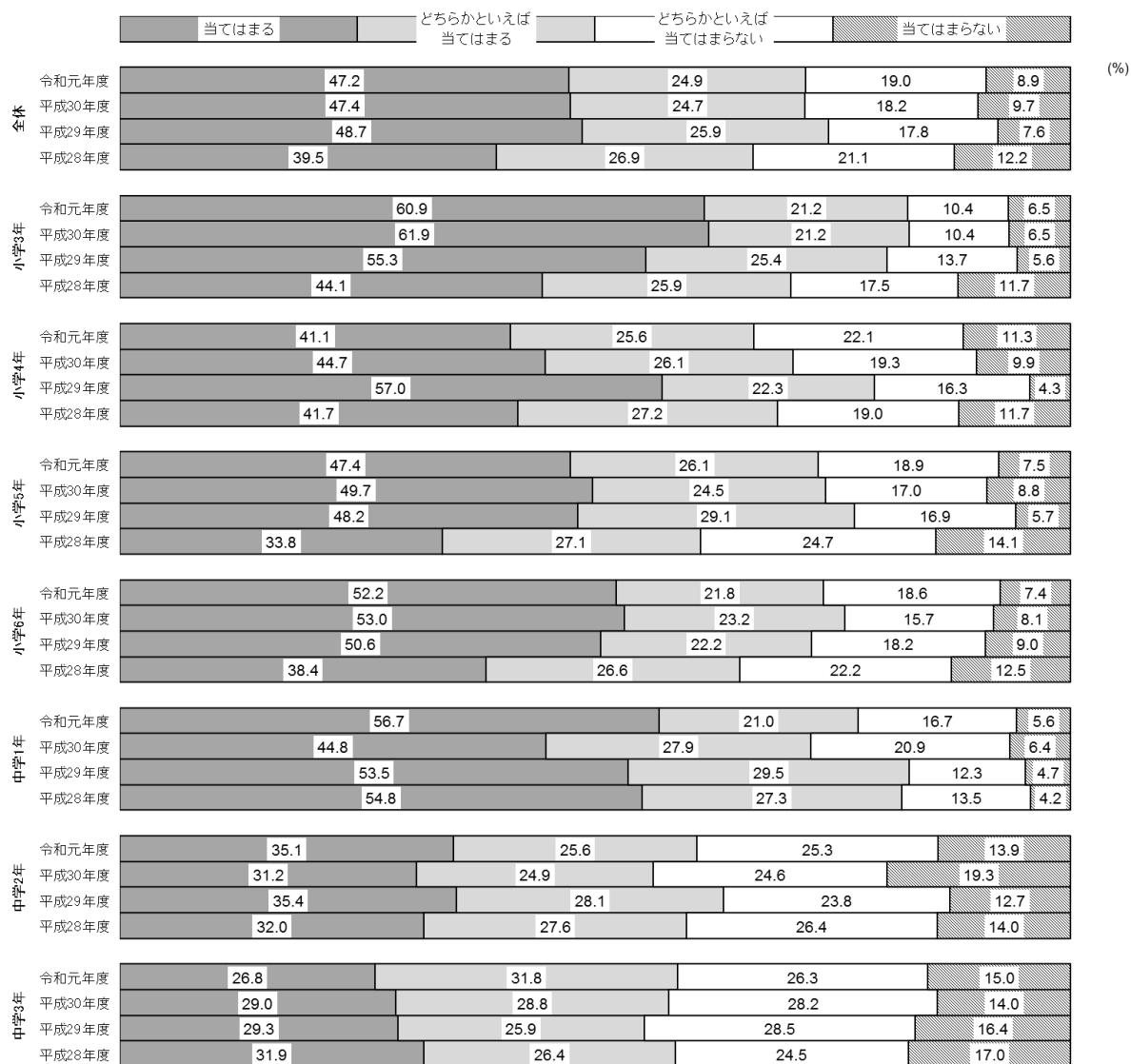


【分析】

- ・日々の教育活動をととして自分や相手の命は大切だと思う心を育んでいく必要があります。
- ・「どちらかと言えば当てはまらない」「当てはまらない」と否定的な回答をした子どもには、組織的に丁寧な対応をする必要があります。

(3)「家庭学習」について

Q1(4)月曜日から金曜日まで、ほぼ毎日、家庭学習に取り組んでいる。



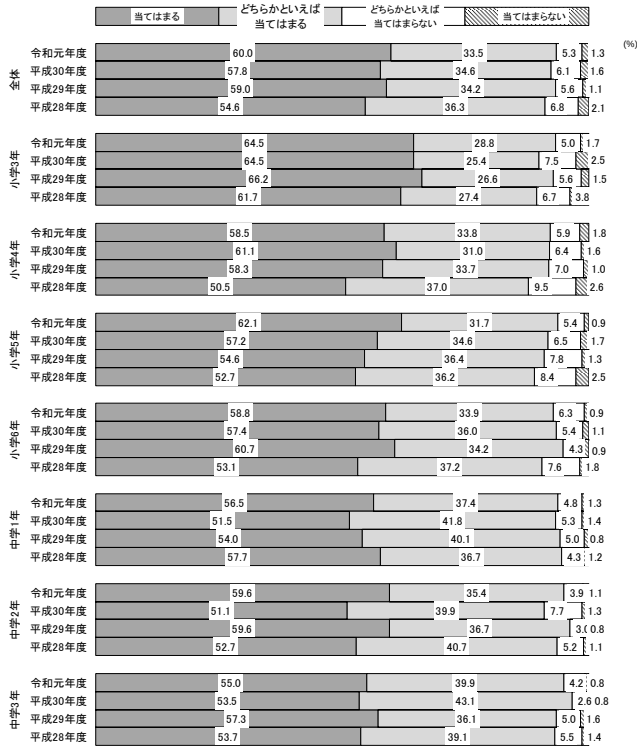
【分析】

- ・全体として肯定的な回答をした子どもの割合は7割程度にとどまっていることから、家庭学習の習慣づけとともに、授業での学びを生かしたり活用したりするなど、学びのつながりを意識した家庭学習に取り組ませる必要があります。
- ・小6→中1は増加する傾向にあり、小中学校で行っている「進学後の生活を見通した指導」が効果を上げていると推測できます。

(4) 社会性について

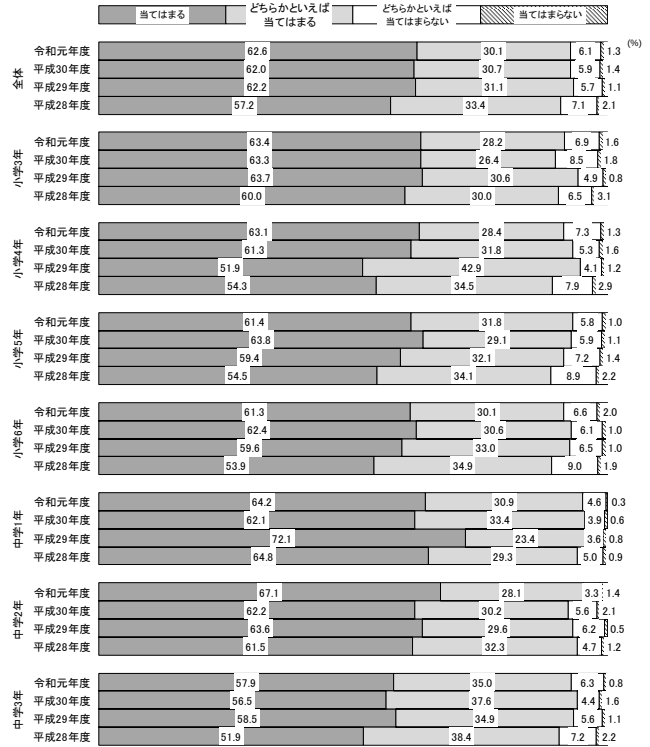
【我慢することができる】

Q1(10)順番を待ったり、欲しいものを友達にゆずったりするなど、我慢することができる。



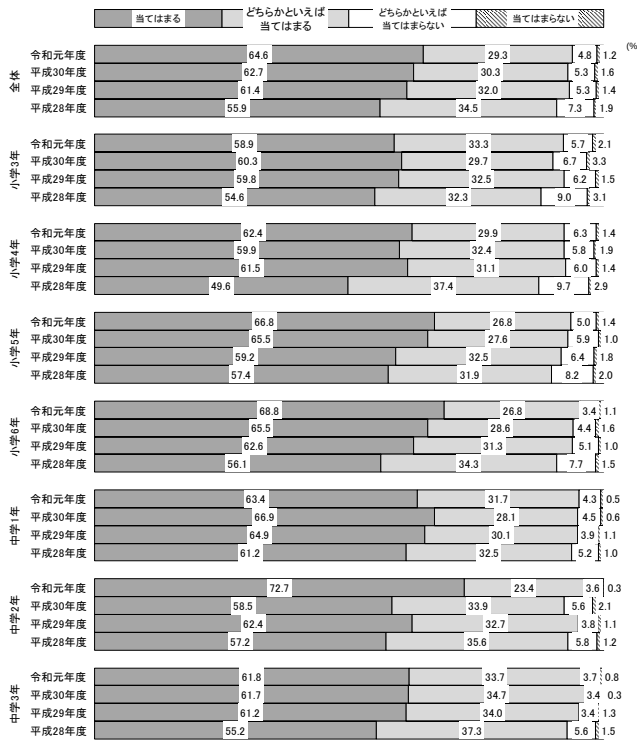
【あいさつや返事をしっかりしている】

Q1(12)家や学校で、あいさつや返事をしっかりとるようにしている。



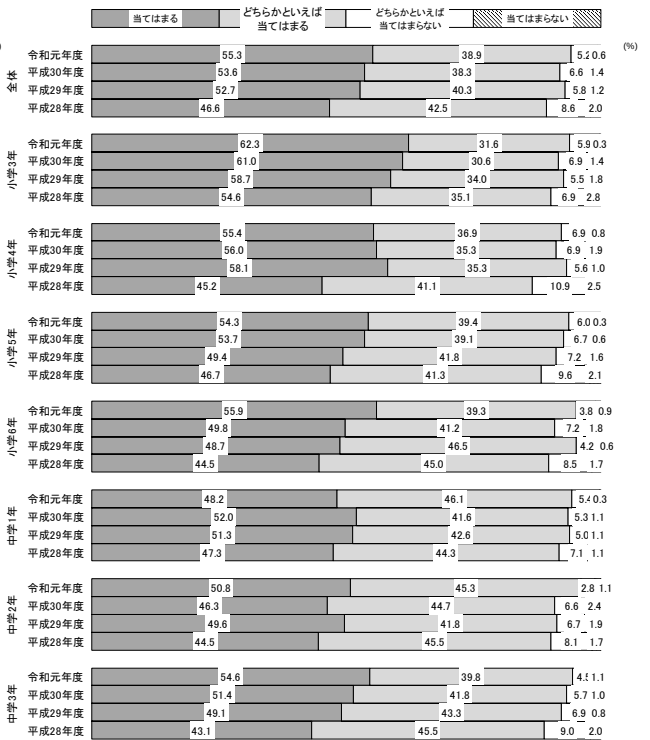
【相手や場所に合せて、ていねいな言葉をつかう】

Q1(13)相手や場所に合せて、ていねいな言葉をつかうようにしている。



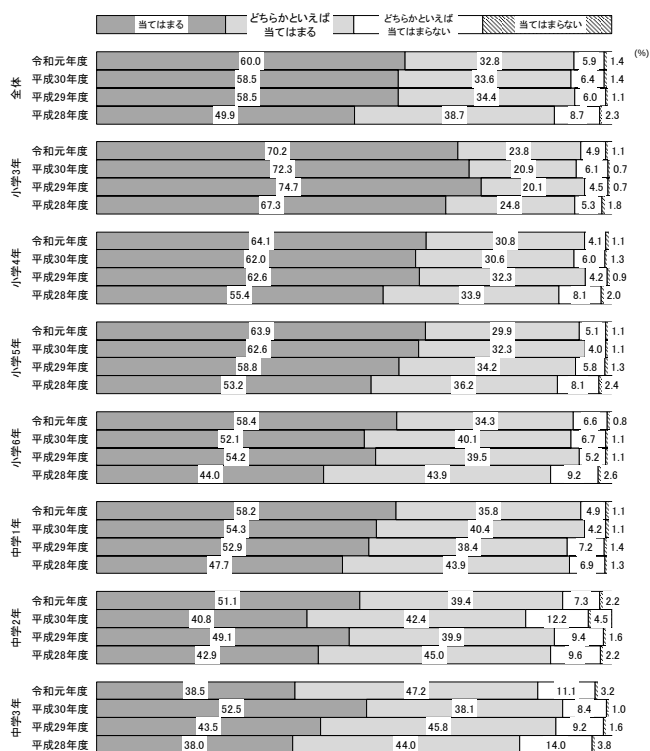
【きまりを守ることができる】

Q1(14)学校のきまりや家の約束を守ることができる。



【一生懸命、掃除をしている】

Q1(17)学校では、一生懸命、掃除をしている。



【分析】

- ・各項目において、全体的に平成28年度から肯定的な回答が増加しています。これまでの各中学校区の交流活動等の取組が効果を上げていていると推測できます。

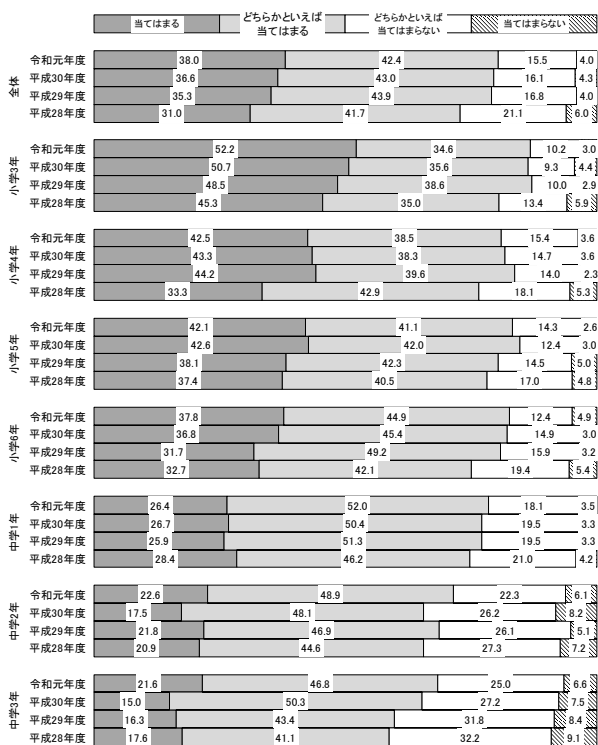
(5)「自己肯定感」「自己有用感」と関連のある設問について

平成28年度の本アンケート調査において、相関分析の結果、自己肯定感及び自己有用感と相関があるのは、次の設問であることが分かりました。

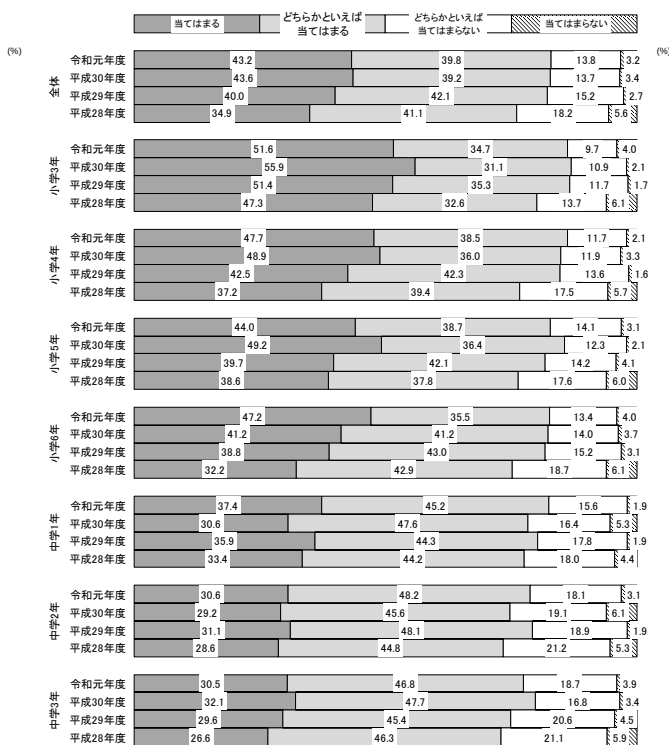
設問	相関関係の有無	
	自己肯定感	自己有用感
学んだことを、普段の生活で生かそうとしている。		有
自分の気持ちや考えを相手に伝えるようにしている。	有	有
めあてや目標をもって運動に取り組んでいる。	有	
すぐにあきらめずに、ものごとに取り組むようにしている。	有	有

これらの設問の経年変化は、以下のとおりです。

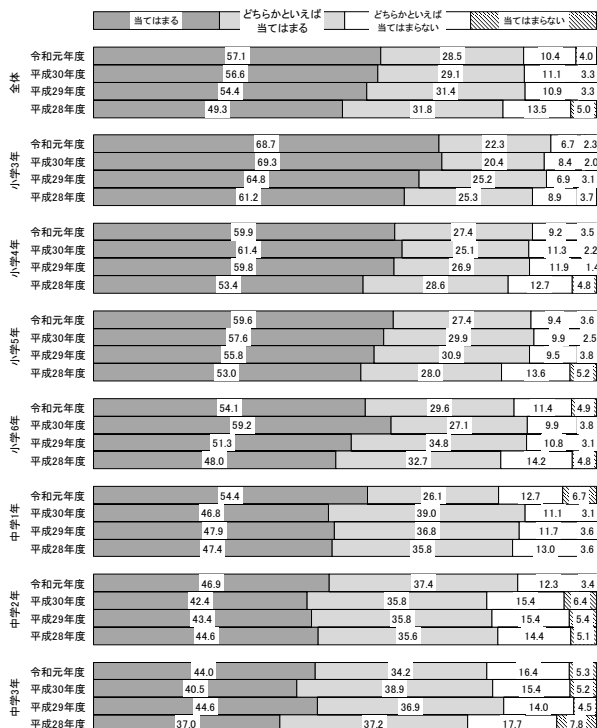
Q1(5)学んだことを、普段の生活で生かそうとしている。



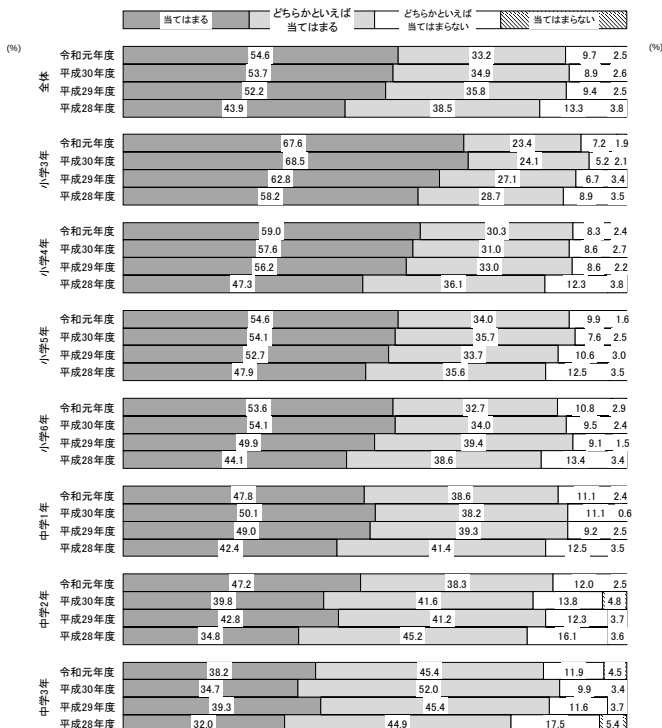
Q1(8)自分の気持ちや考えを相手に伝えるようにしている。



Q1(19)めあてや目標をもって運動に取り組んでいる。



Q1(20)すぐにあきらめずに、ものごとに取り組むようにしている。



【分析】

- 「学んだことを、普段の生活に生かそうとしている」については、中学校においてすべての学年で肯定的な回答の割合が増加しています。
- 「自分の気持ちや考えを相手に伝えるようにしている」「すぐにあきらめずに、ものごとに取り組むようにしている」については、自己肯定感、自己有用感ともに相関関係があることから、自分の考えを伝えたり、課題に対して自分で考える時間を授業等で意図的に設けたりする必要があります。

6 調査のまとめ

- (1) 平成28年度から令和元年度までの調査結果により、「自己肯定感」「自己有用感」の育成は、**子どもの力を総合的に伸ばすことができる可能性がある**ことが分かりました。
- (2) これまでの子ども教育連携の取組などにより、子どもの「自己肯定感」「自己有用感」が**着実に育成されている**ことが分かりました。
- (3) 幼児期から、「自分は大切な存在だと思える心（自己肯定感）」や「自分が他人に必要とされていると思える心（自己有用感）」の育成を一貫して保育・教育を行うことが大切だと考えられます。
- (4) その他、教員・保育士による温かな声掛け・励まし・支援や、お互いに助け合えるクラス・学級づくりなど、「自己肯定感」「自己有用感」を育成するためには、日々の授業を含め教育活動全体で育んでいく必要があります。また、家庭や地域の理解のもと連携して育成することが大切です。

7 調査結果の利用にあたって

- (1) 集計結果は、原則、回答率（％）を小数点第2位を四捨五入して示しています。そのため、各選択肢の回答率をすべて合計しても、100.0%にならないことがあります。
- (2) 回答者数に対する回答率（％）を示しているため、複数回答の設問では、各選択肢の回答率（％）をすべて合計すると100.0%を超えることがあります。
- (3) 選択肢の文が長い場合、図表中では、要約していることがあります。
- (4) 回答者数が少ない設問では、各選択肢の回答率（％）は、大きく偏る可能性があります。

第 2 部 調査結果

(1) 学年別自己肯定感・自己有用感

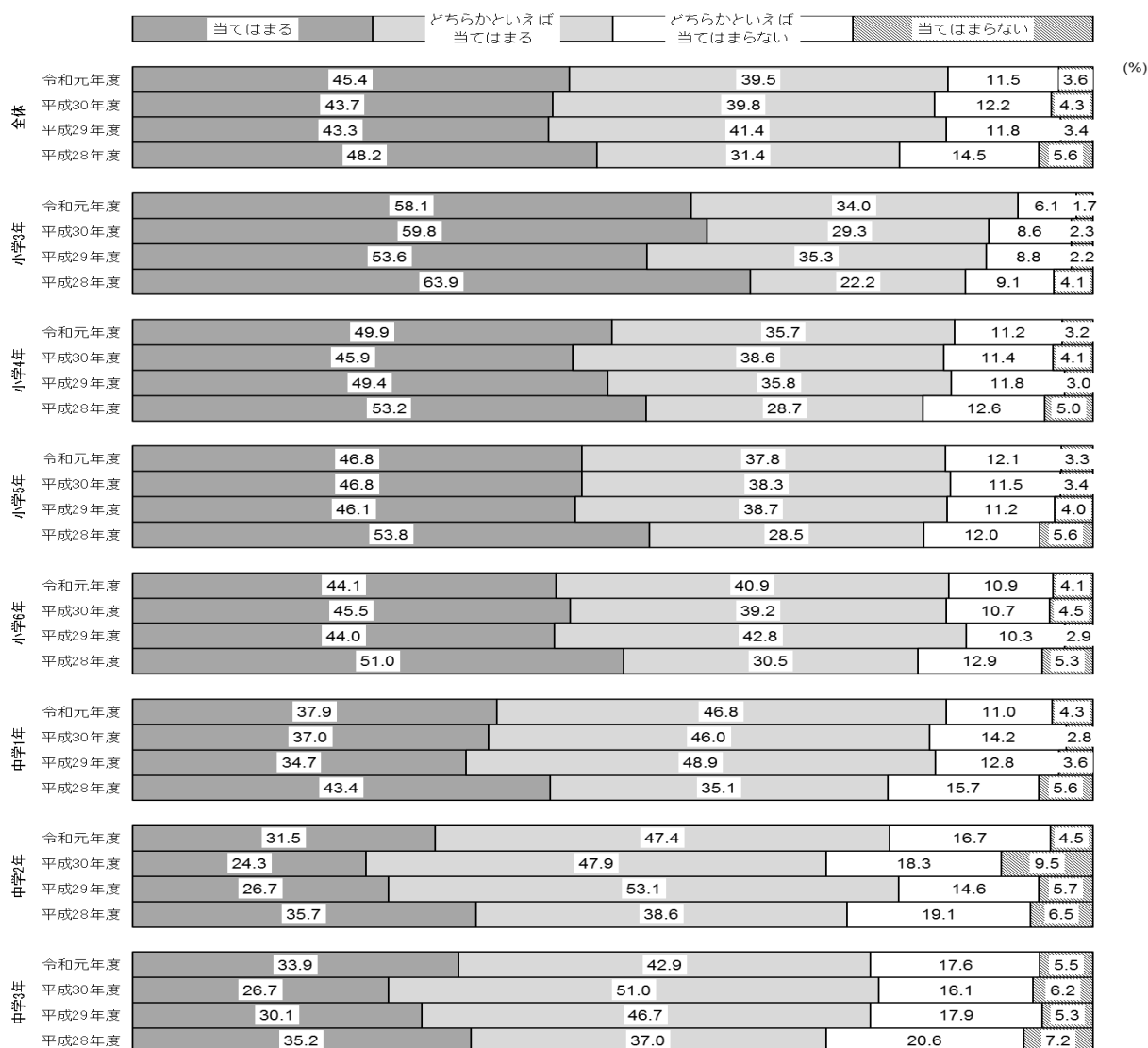
1 次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。当てはまるものを1つずつ選び、数字を○で囲んでください。

1 (1) 勉強や読書を通して、いろいろなことを知りたい。

「勉強や読書を通して、いろいろなことを知りたい」については、全体では、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は 84.9%とこれまでで最も高く、否定的な回答（「どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）も 15.1%とこれまでで最も低くなりました。

学年別にみると、肯定的な回答はもっとも高いのがこれまで同様、小学3年で 92.1%と全体よりも 7.2ポイント高かったものの、どの学年も平成28年度から比べると肯定的な回答が増加しています。

Q1(1)勉強や読書を通して、いろいろなことを知りたい。

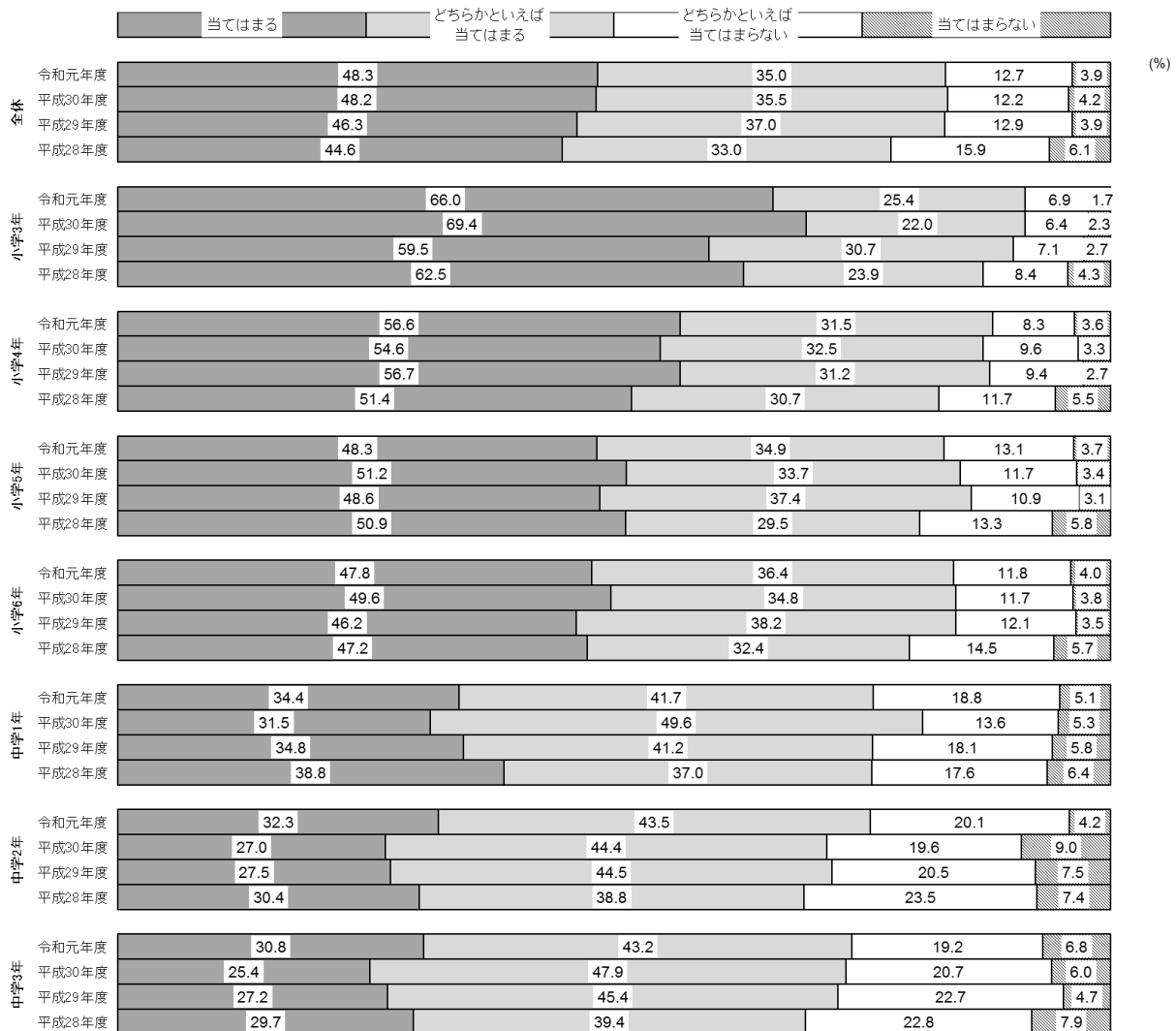


1 (2) 勉強や読書を通して、新しいことを学ぶのは楽しい。

「勉強や読書を通して、新しいことを学ぶのは楽しい」については、全体では、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は83.3%と平成29年度から高い割合を維持しており、否定的な回答（「どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）も16.6%と平成29年度から割合の大きな変化は見られません。

学年別にみると、小学4年、中学2年、中学3年において肯定的な回答の割合が、これまでで最も高くなっています。

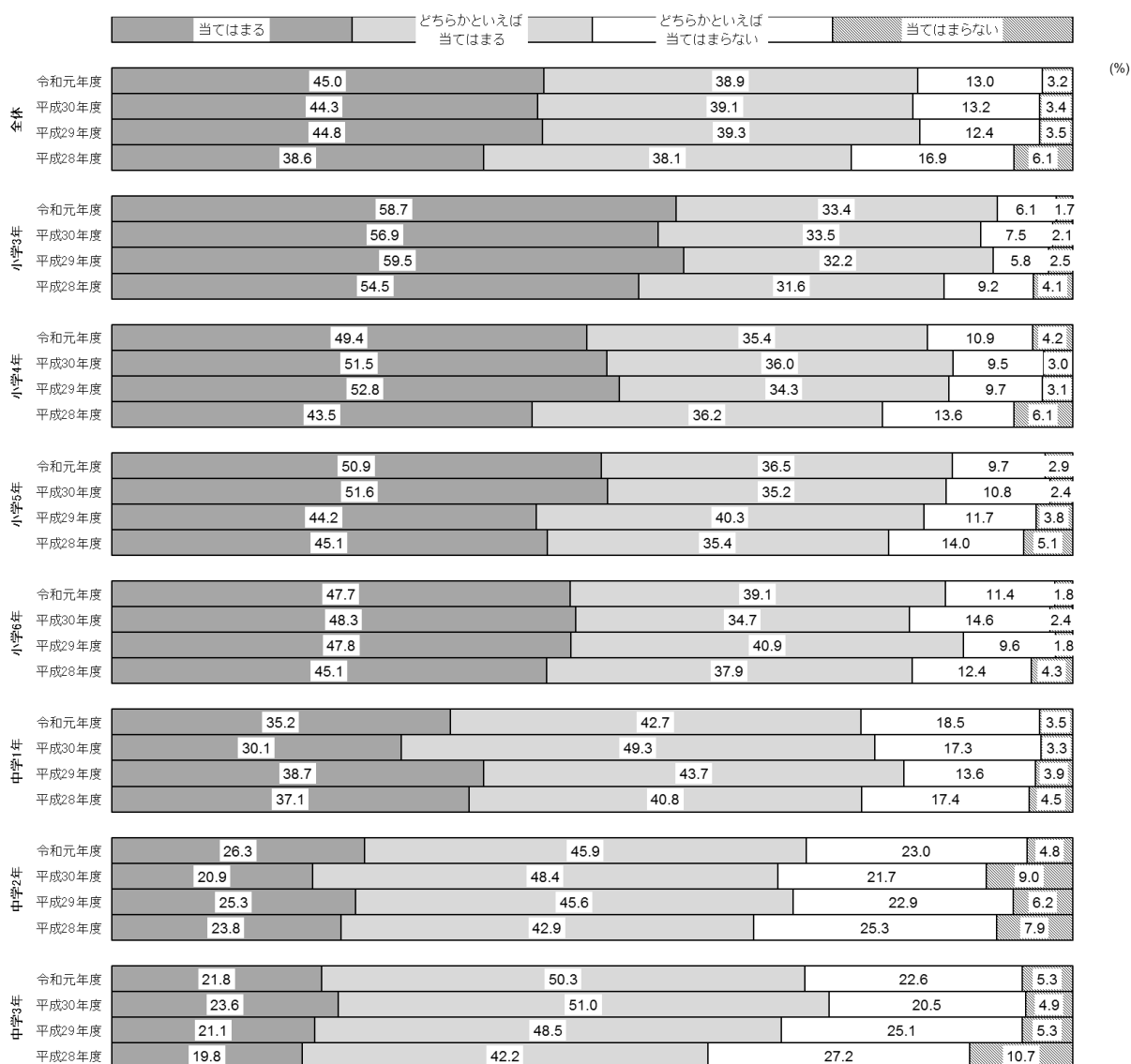
Q1(2)勉強や読書を通して、新しいことを学ぶのは楽しい。



1 (3) 授業の内容は、だいたい分かる。

「授業の内容は、だいたい分かる」については、全体では、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は83.9%と平成29年度から高い割合を維持しており、「どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）も16.2%と平成29年度から割合の大きな変化は見られません。

Q1(3)授業の内容は、だいたい分かる。

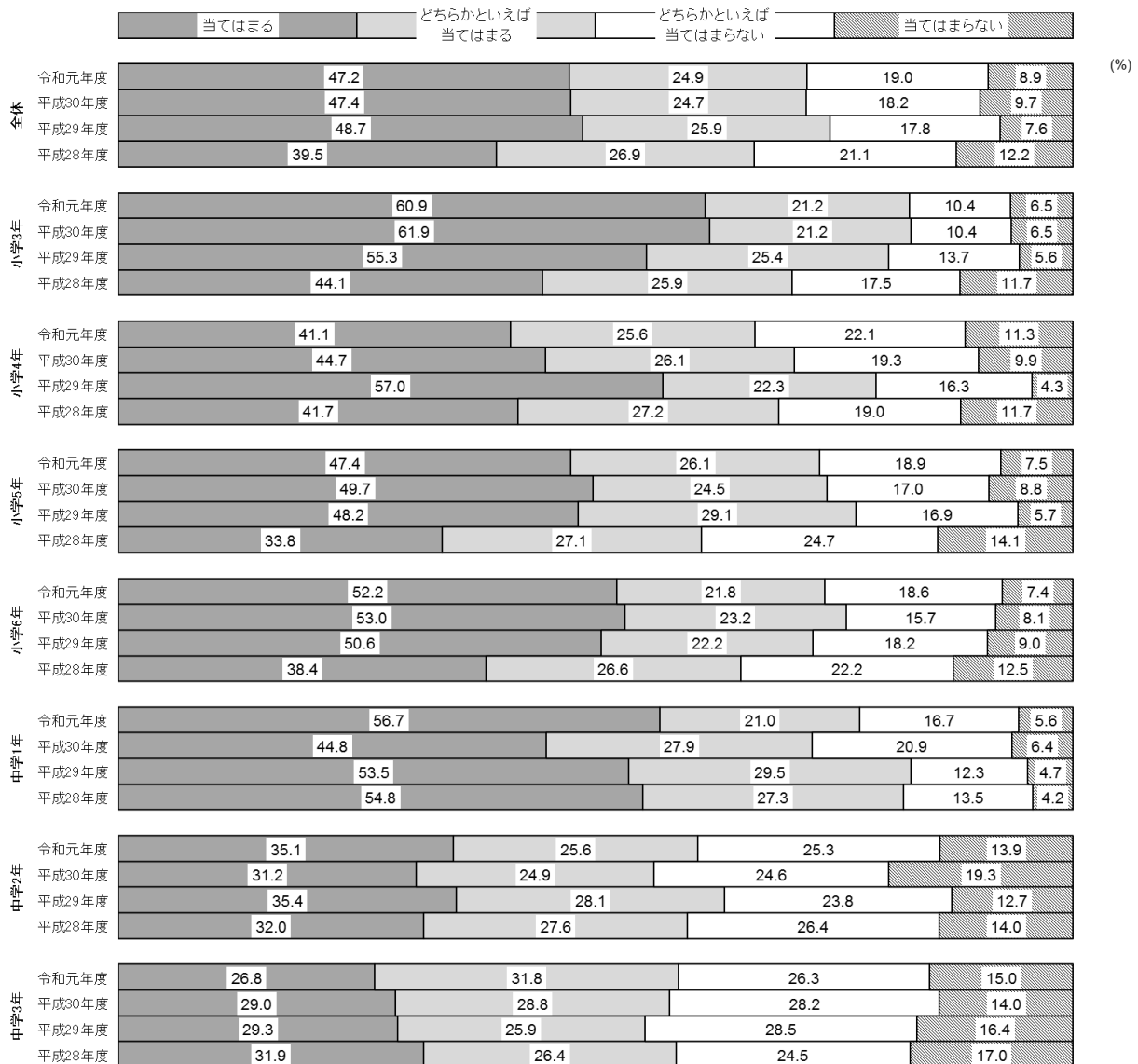


1 (4) 月曜日から金曜日まで、ほぼ毎日、家庭学習に取り組んでいる。

「月曜日から金曜日まで、ほぼ毎日、家庭学習に取り組んでいる」については、全体では、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は 72.1%で平成30年度から変化がなく、否定的な回答（「どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）も 27.9%と平成30年度から変化がありません。

中学2年、中学3年になると肯定的な回答の割合が減少するものの、学習塾等を含めていない場合もあり、家庭学習のとらえ方について改めて検討する必要があります。

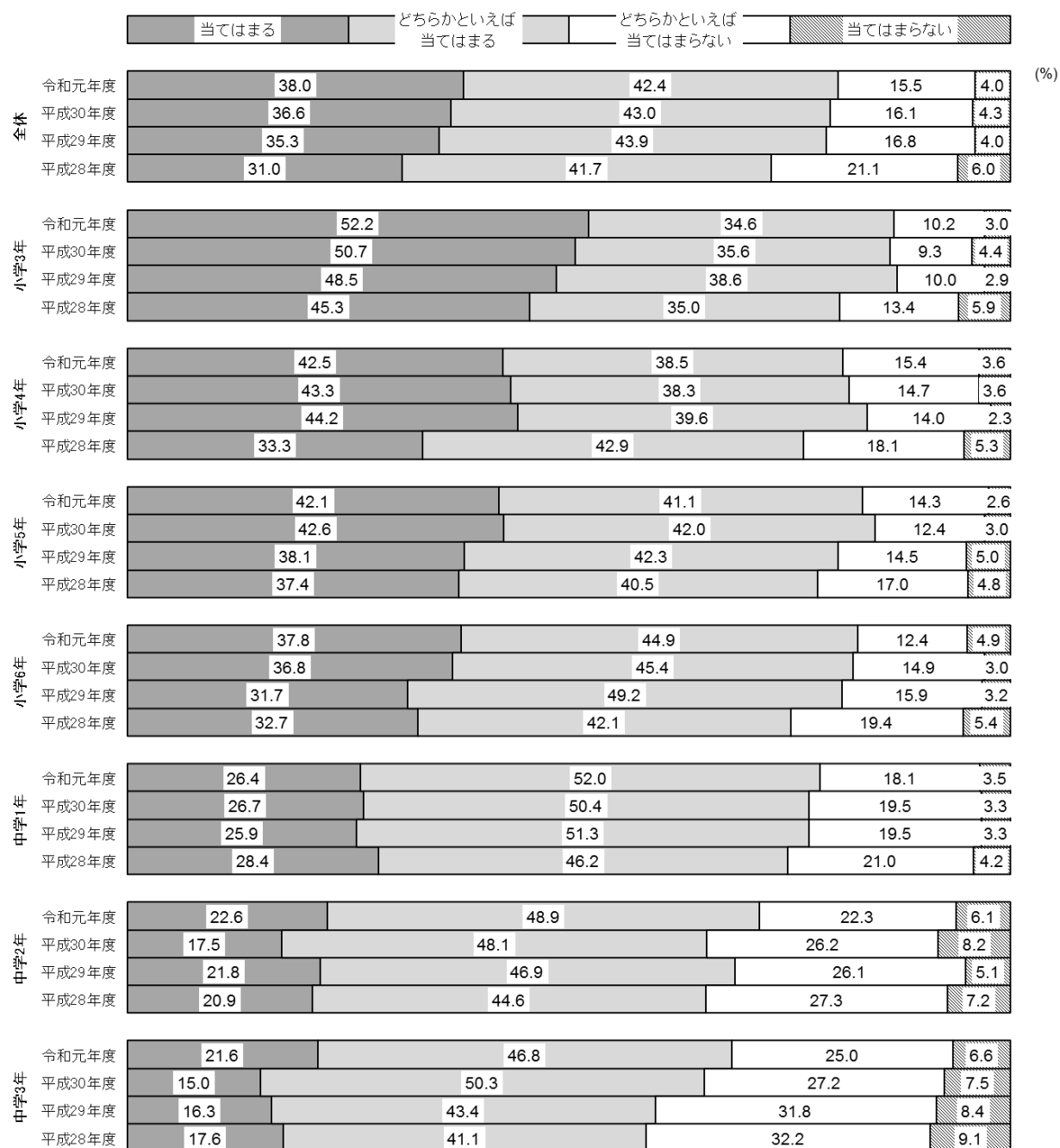
Q1(4)月曜日から金曜日まで、ほぼ毎日、家庭学習に取り組んでいる。



1 (5) 学んだことを、普段の生活で生かそうとしている。

「学んだことを、普段の生活で生かそうとしている」については、全体では、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は 80.4%とこれまでで最も高く、否定的な回答（「どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）も 19.5%とこれまでで最も低くなっています。

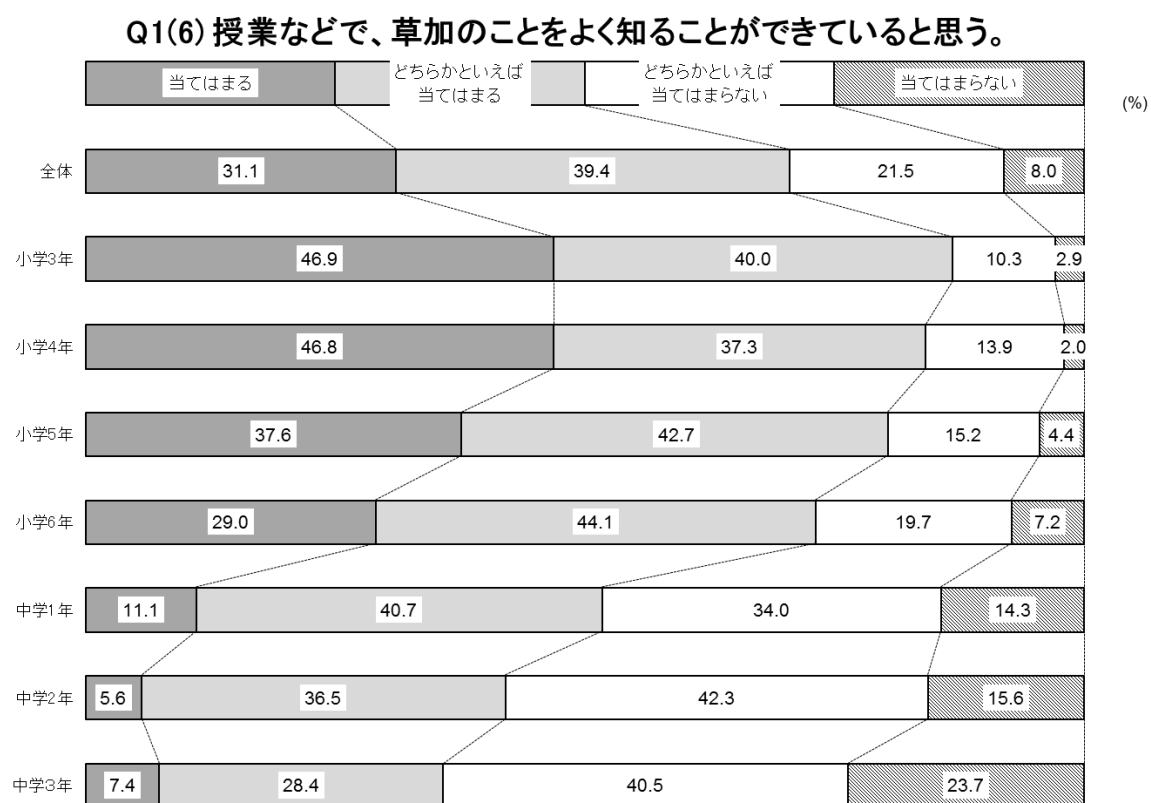
Q1(5)学んだことを、普段の生活で生かそうとしている。



1 (6) 授業などで、草加のことをよく知ることができていると思う。

令和元年度より新設した質問項目「授業などで、草加のことをよく知ることができていると思う」については、全体では、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は **70.5%**、否定的な回答（「どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）は **29.5%** となっています。

学年別にみると、学年が上がるにつれて肯定的な回答の割合が減少しています。

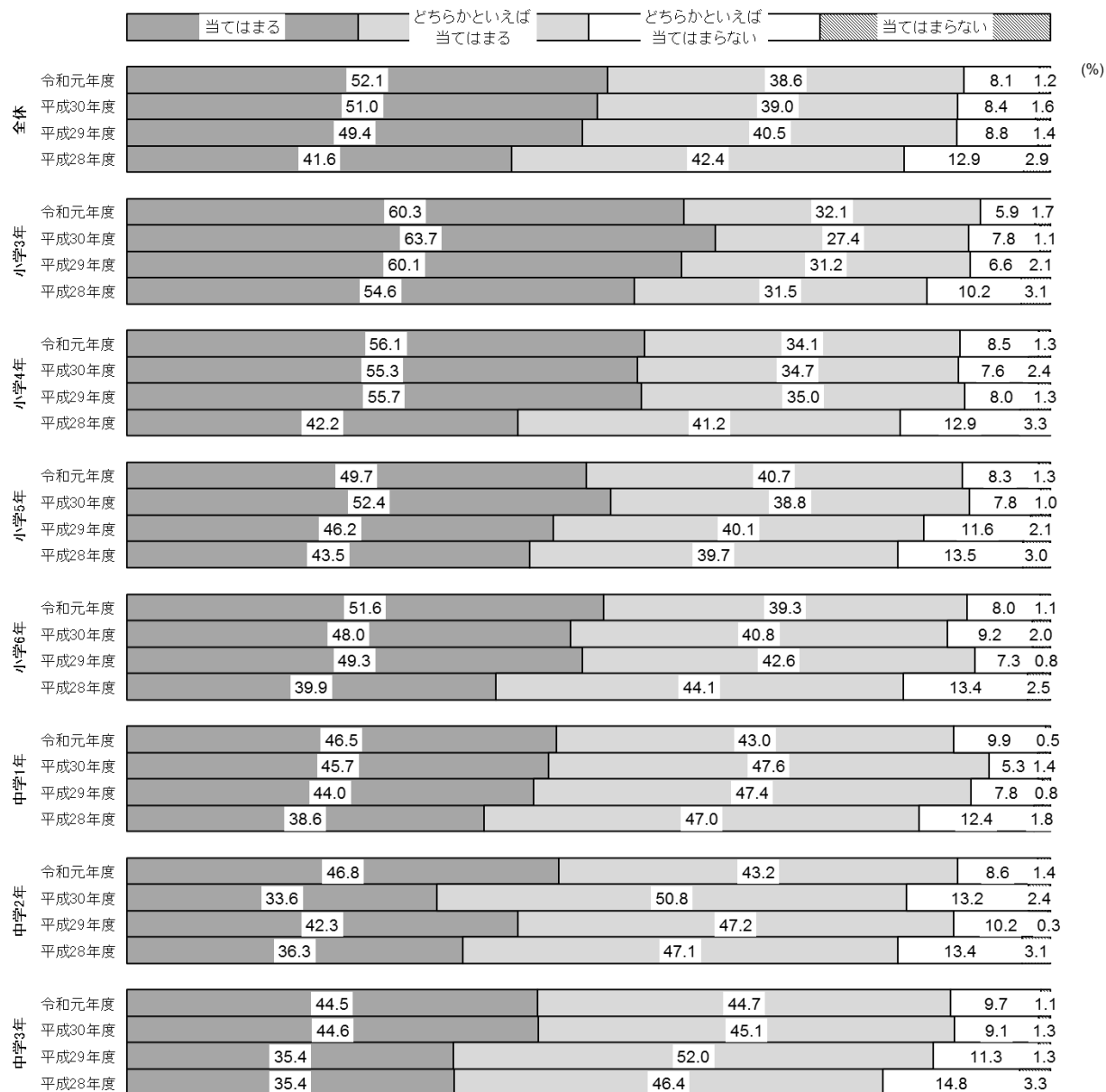


1 (7) 静かに集中して人の話を聞くようにしている。

「静かに集中して人の話を聞くようにしている」については、全体では、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は 90.7%とこれまでで最も高く、否定的な回答（「どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）も 9.3%とこれまでで最も低くなっています。

学年別にみると、どの学年も平成28年度に比べ肯定的な回答の割合が高くなっています。

Q1(7)静かに集中して人の話を聞くようにしている。

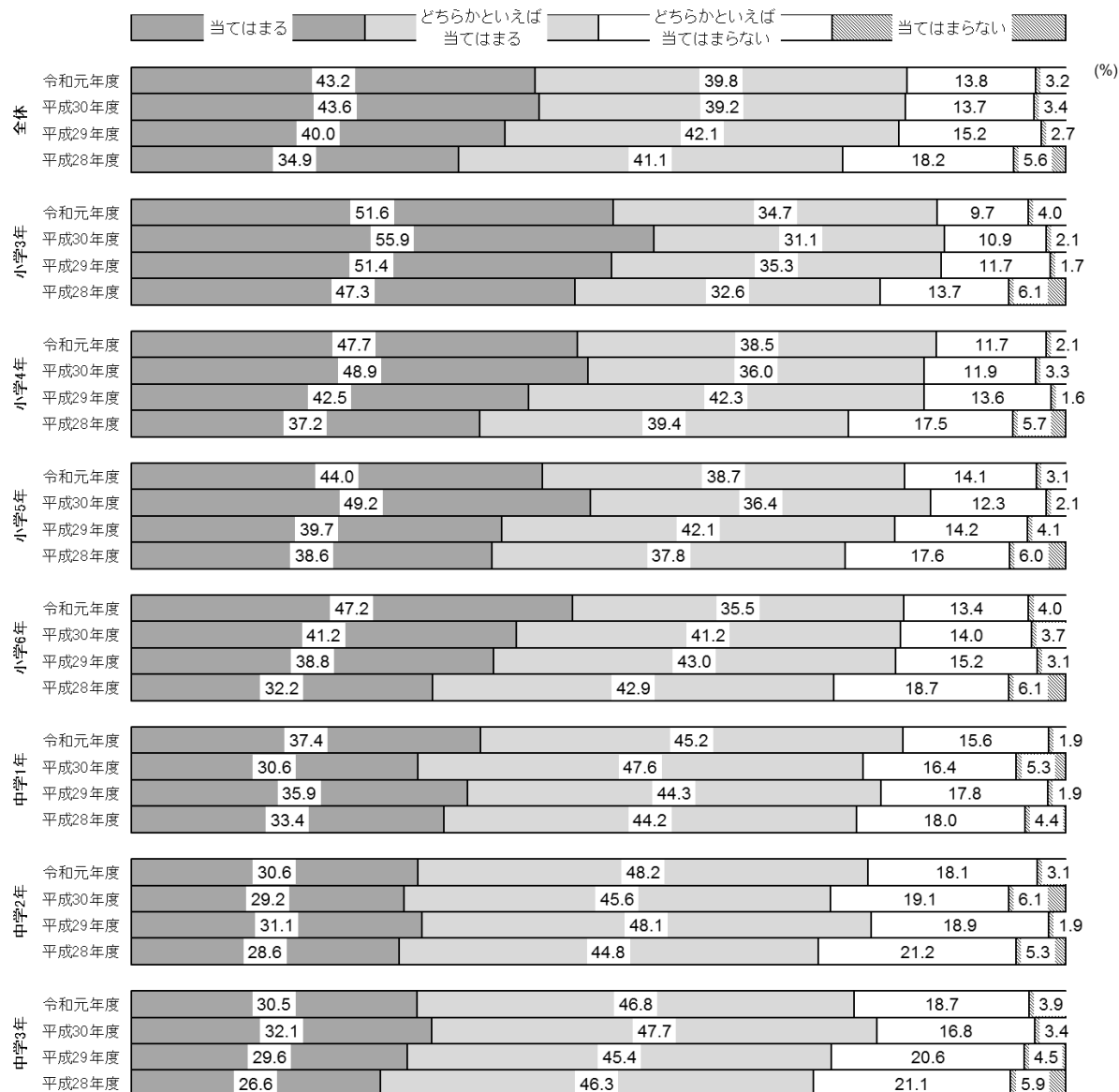


1 (8) 自分の気持ちや考えを相手に伝えるようにしている。

「自分の気持ちや考えを相手に伝えるようにしている」については、全体では、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は83.0%とこれまでで最も高く、否定的な回答（「どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）も17.0%とこれまでで最も低くなっています。

学年別でみると、中学生のどの学年も平成28年度に比べ肯定的な回答の割合が増加しています。

Q1(8)自分の気持ちや考えを相手に伝えるようにしている。

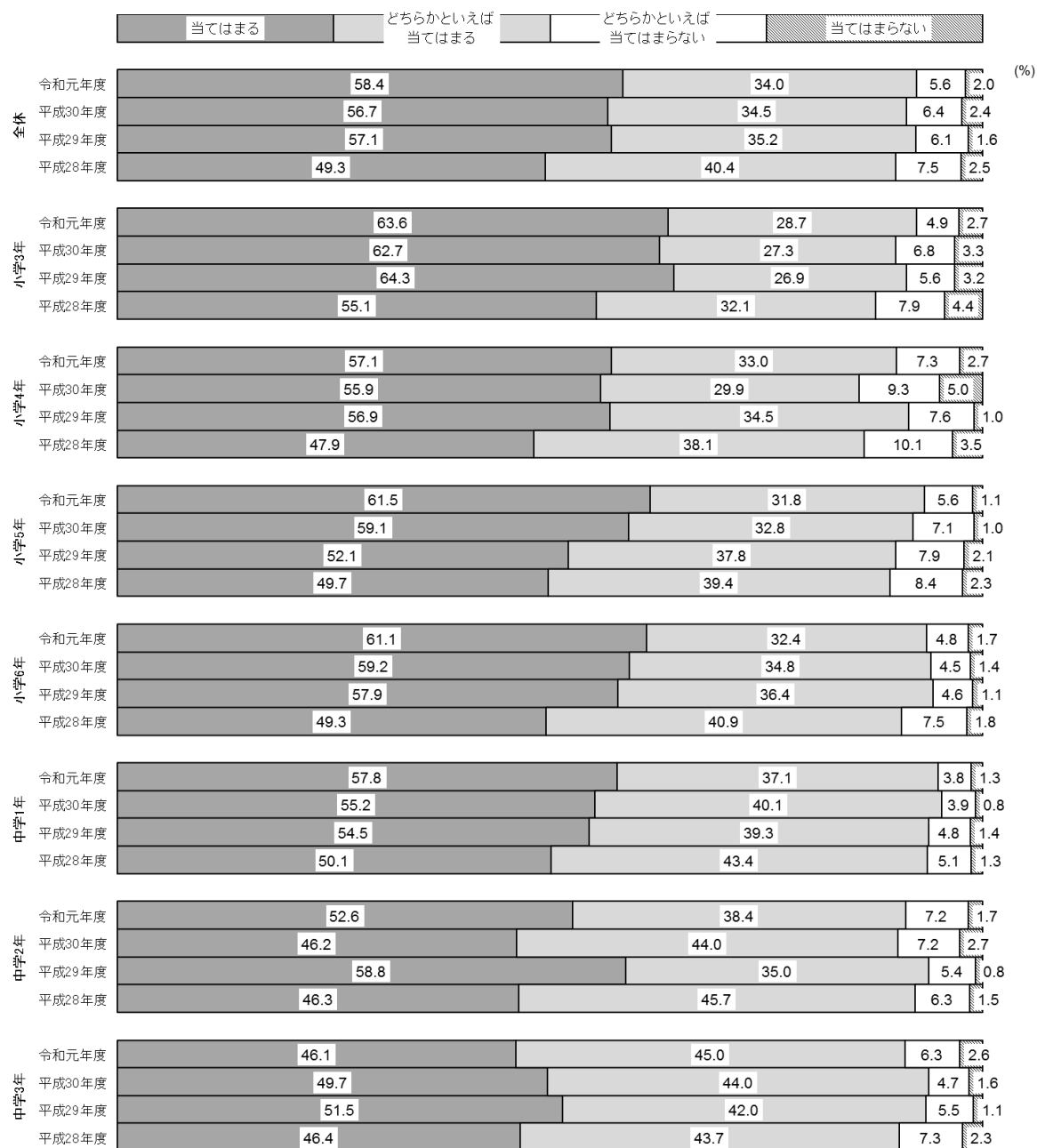


1 (9) いじめを許さないで、思いやりをもって人と接するようにしている。

「いじめを許さないで、思いやりをもって人と接するようにしている」については、全体では、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は **92.4%**と平成28年度から高い割合を維持しており、否定的な回答（「どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）も **7.6%**と平成28年度から割合の大きな変化は見られません。

学年別にみると、平成28年度から肯定的に回答する割合が継続して高く、学年が上がってもいじめを許さないで、思いやりをもって人と接するように意識していることが推測できます。

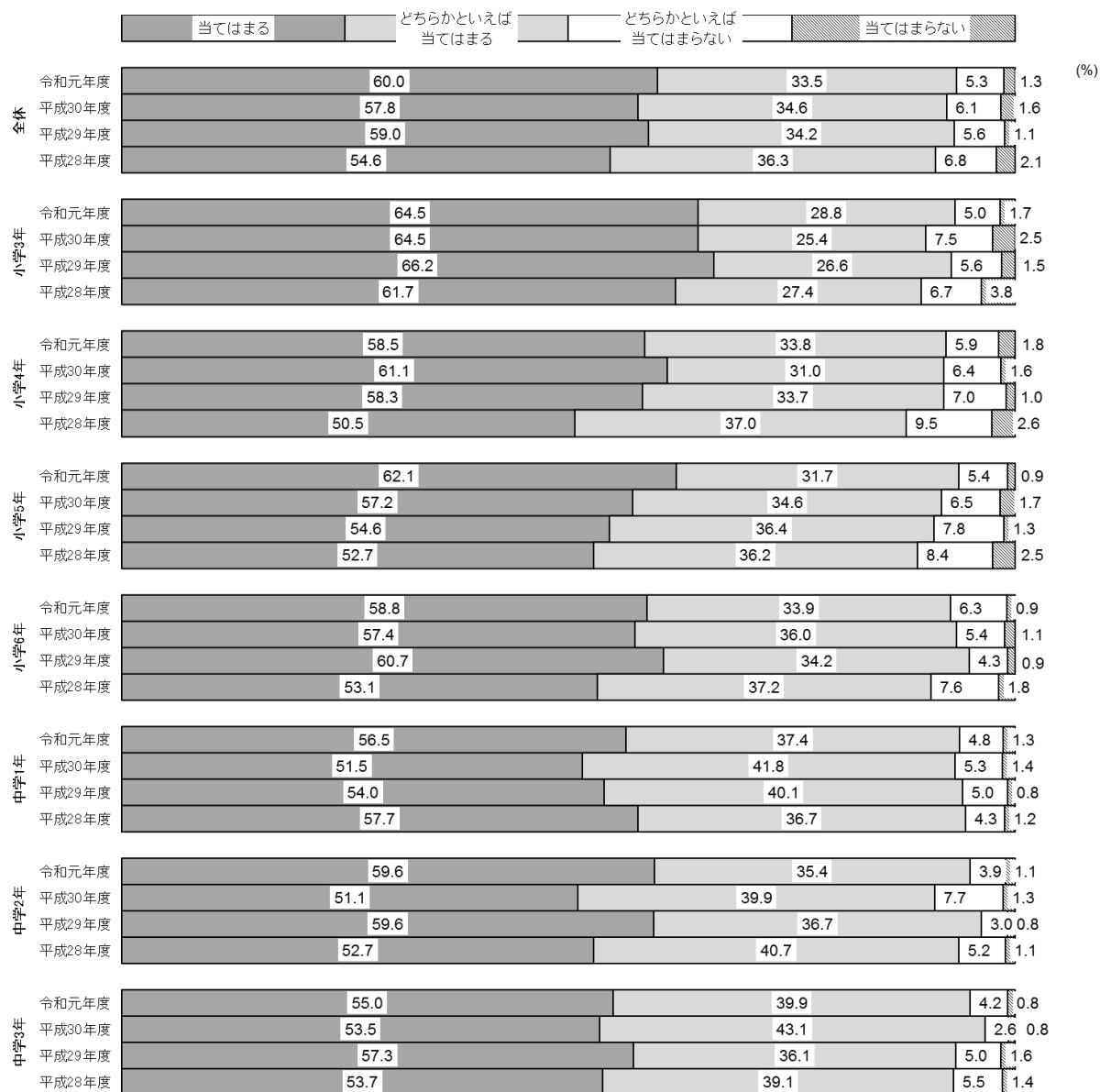
Q1(9)いじめを許さないで、思いやりをもって人と接するようにしている。



1 (10) 順番を待ったり、欲しいものを友達にゆずったりするなど、我慢することができる。

「順番を待ったり、欲しいものを友達にゆずったりするなど、我慢することができる」については、全体では、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は 93.5%と平成 28 年度から高い割合を維持しており、否定的な回答（「どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）も 6.6%と平成 28 年度から割合の大きな変化は見られません。

Q1(10)順番を待ったり、欲しいものを友達にゆずったりするなど、我慢することができる。

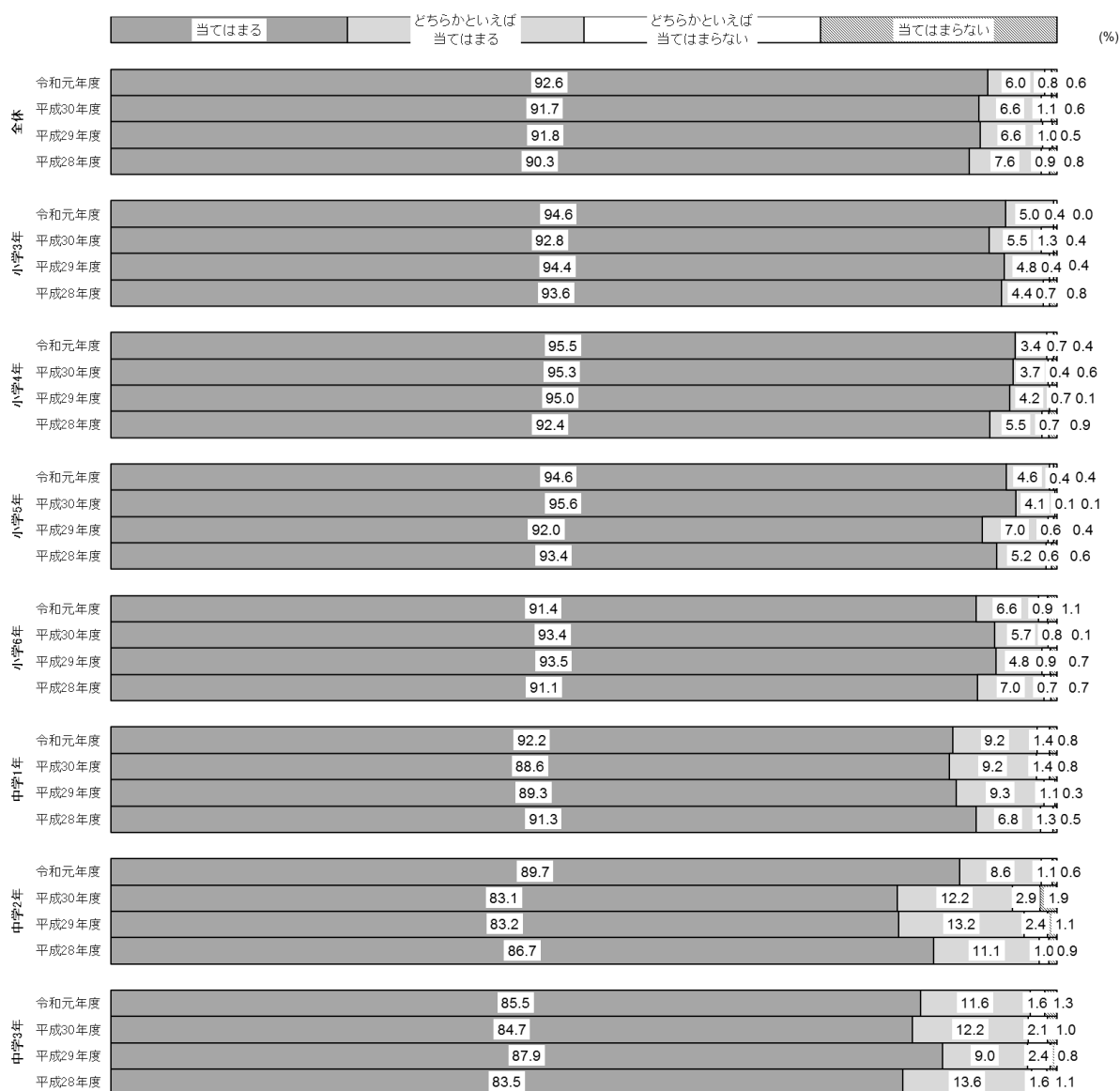


1 (11) 自分や相手の命は大切だと思う。

「自分や相手の命は大切だと思う」については、全体では、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は98.6%と平成28年度から高い割合を維持しており、否定的な回答（「どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）も1.4%と平成28年度から割合の大きな変化は見られません。

平成28年度から肯定的な回答の割合は高いものの、否定的な回答をした子どもには、引き続き、組織的に丁寧な対応をする必要があります。

Q1(11)自分や相手の命は大切だと思う。

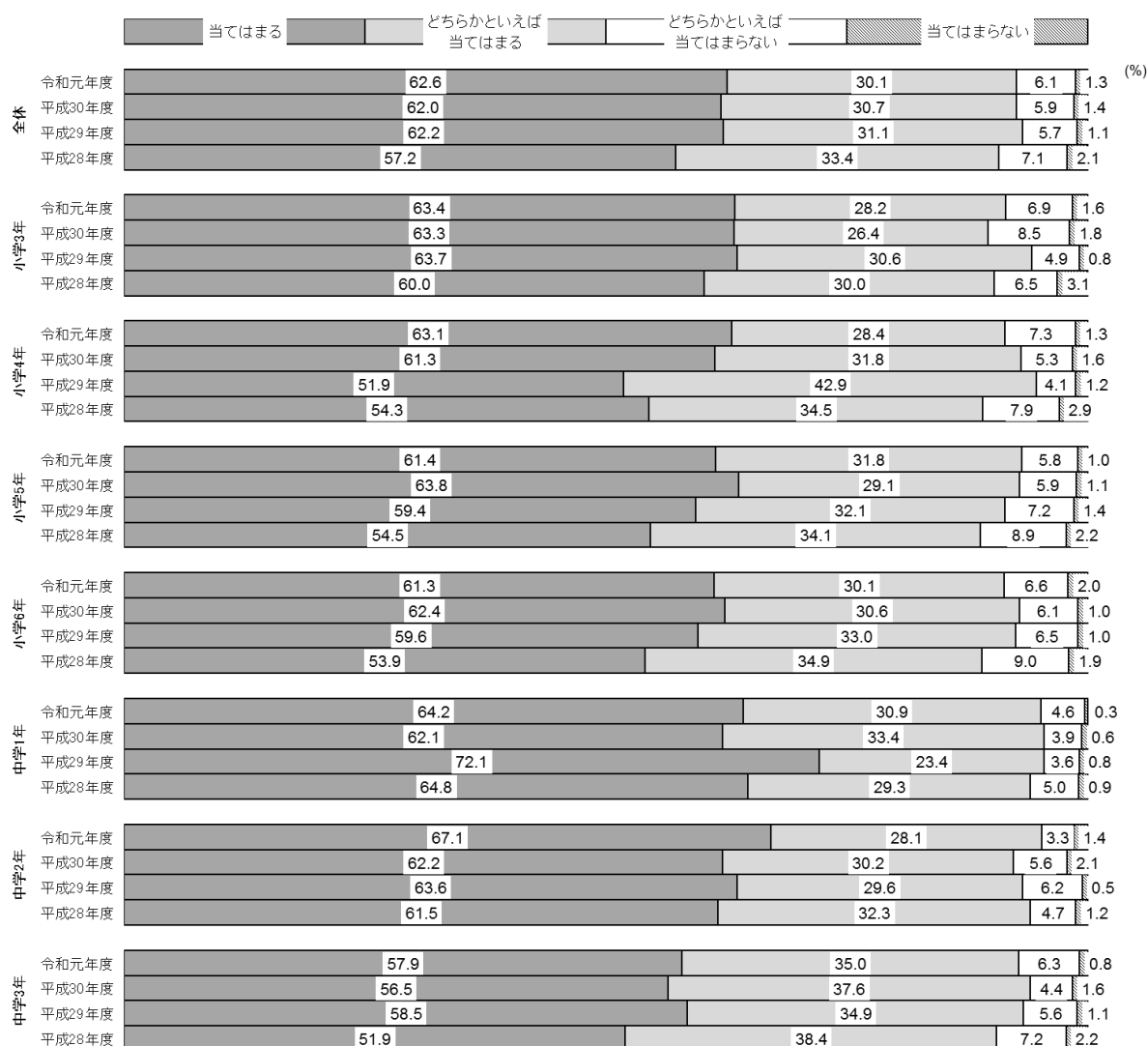


1 (12) 家や学校で、あいさつや返事をしっかりとるようにしている。

「家や学校で、あいさつや返事をしっかりとるようにしている」については、全体では、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は 92.7%と平成28年度から高い割合を維持しており、否定的な回答（「どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）も 7.4%と平成28年度から割合の大きな変化は見られません。

学年別にみると、小学生に比べ中学生の肯定的な回答の割合が高くなっています。その要因としては、小学生の高学年、中学生を核として小中学校合同のあいさつ運動の取り組みが効果を上げていると推測できます。

Q1(12)家や学校で、あいさつや返事をしっかりとるようにしている。

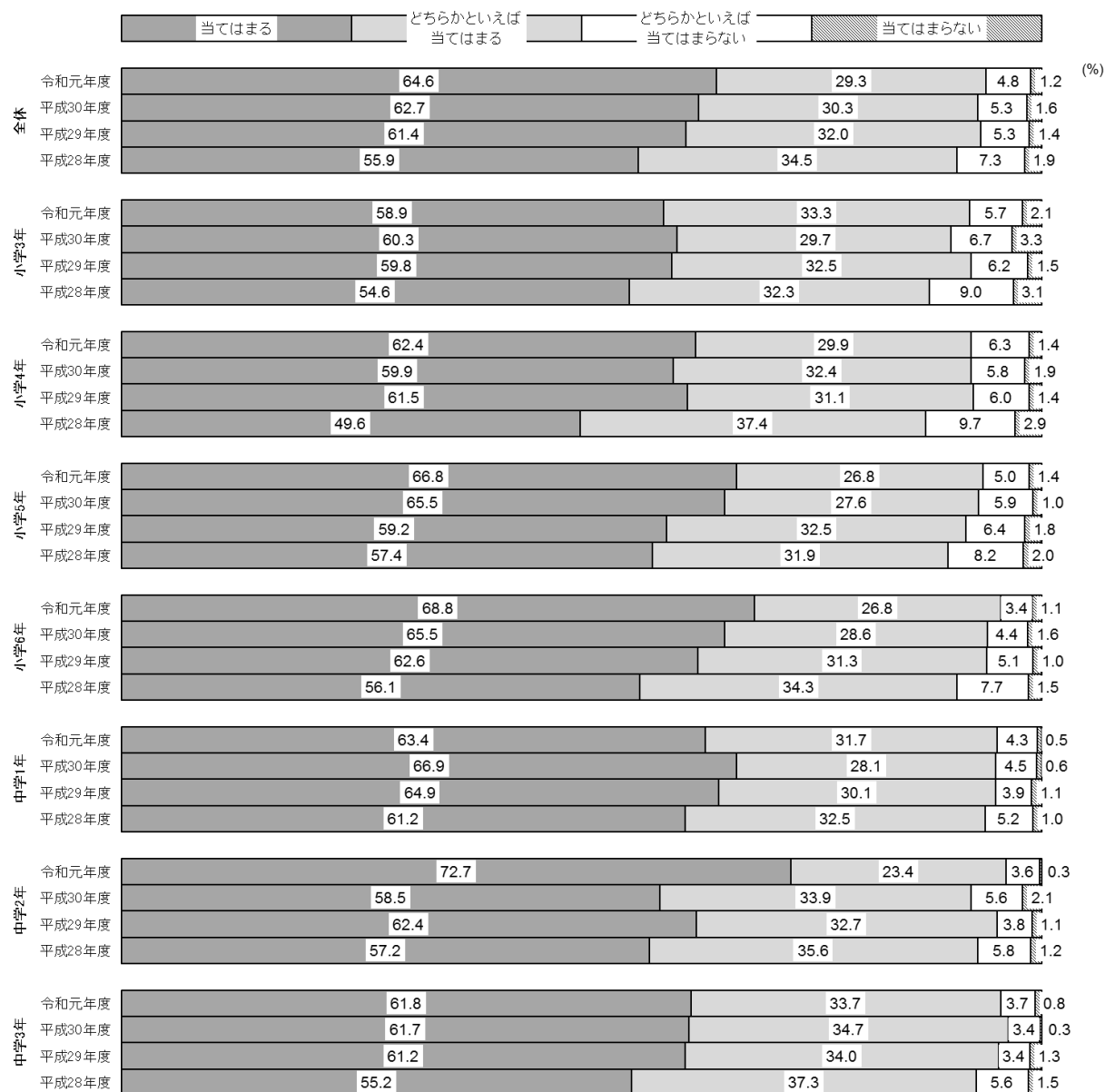


1 (13) 相手や場所に合わせて、ていねいな言葉をつかうようにしている。

「相手や場所に合わせて、ていねいな言葉をつかうようにしている」については、全体では、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は 93.9%と平成28年度から高い割合を維持しており、否定的な回答（「どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）も 6.0%と平成28年度から割合の大きな変化は見られません。

学年別にみると、どの学年も平成28年度から継続して肯定的な回答の割合が高く維持されています。

Q1(13)相手や場所に合わせて、ていねいな言葉をつかうようにしている。

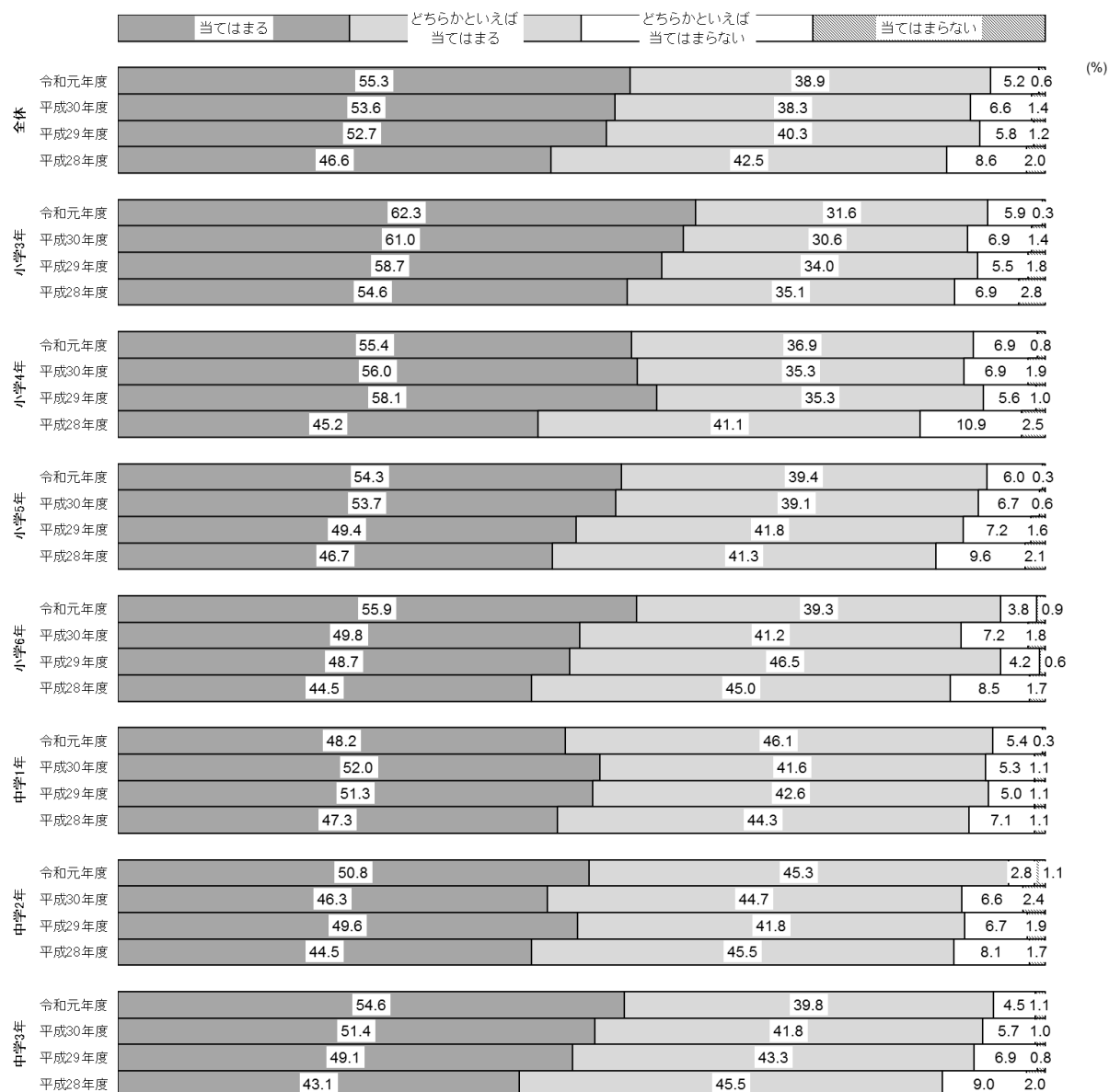


1 (14) 学校のきまりや家の約束を守ることができる。

「学校のきまりや家の約束を守ることができる」については、全体では、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は 94.2%とこれまでで最も高く、否定的な回答（「どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）も 5.8%とこれまでで最も低くなりました。

学年別にみると、肯定的な回答の割合は、最も高いのが中学2年の 96.1%となっています。

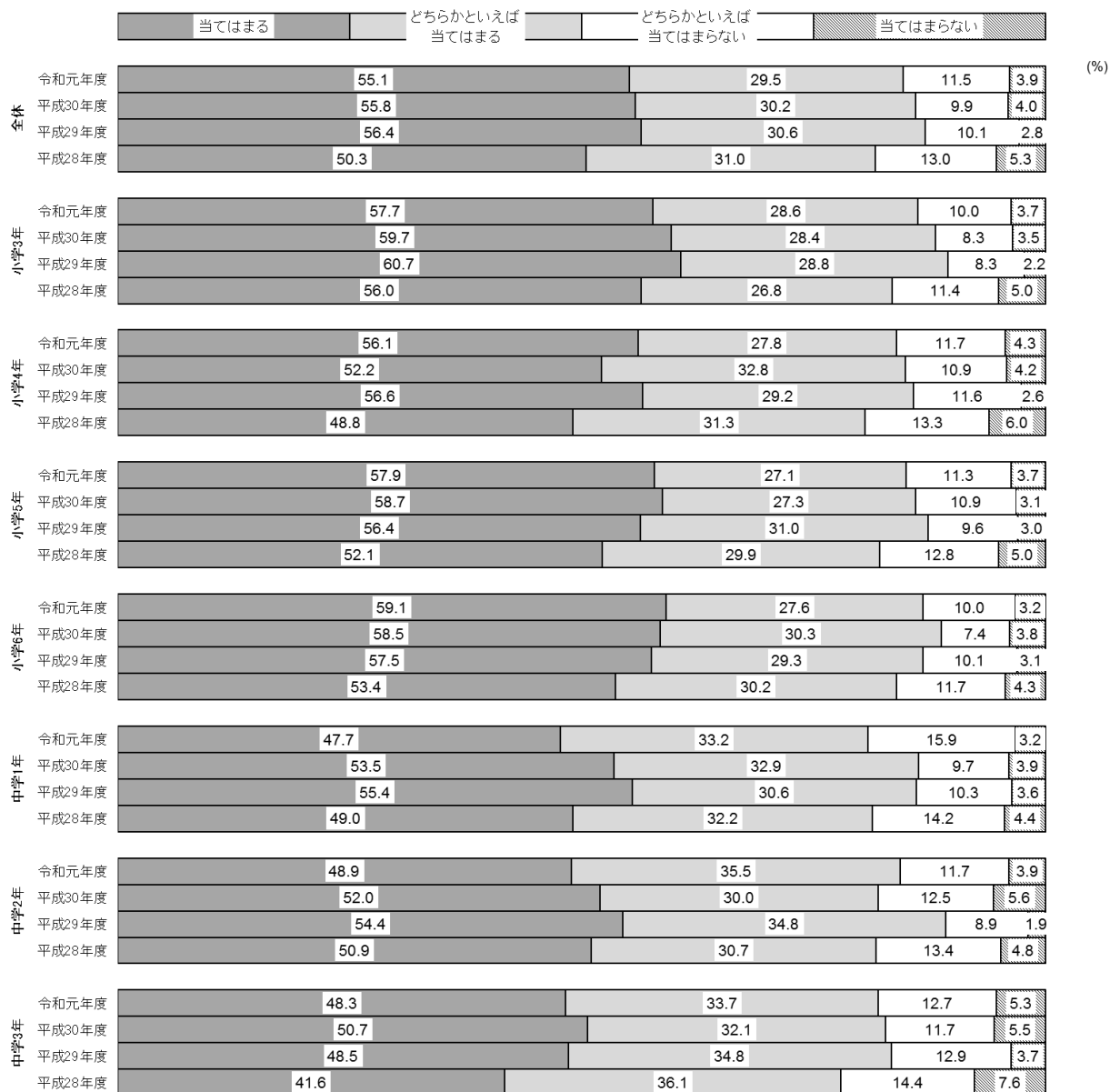
Q1(14)学校のきまりや家の約束を守ることができる。



1 (15) ほぼ毎日、早寝早起きをして、朝ごはんを食べている。

「ほぼ毎日、早寝早起きをして、朝ごはんを食べている」については、全体では、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は 84.6%と減少し、否定的な回答（「どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）は 15.4%と増加しています。

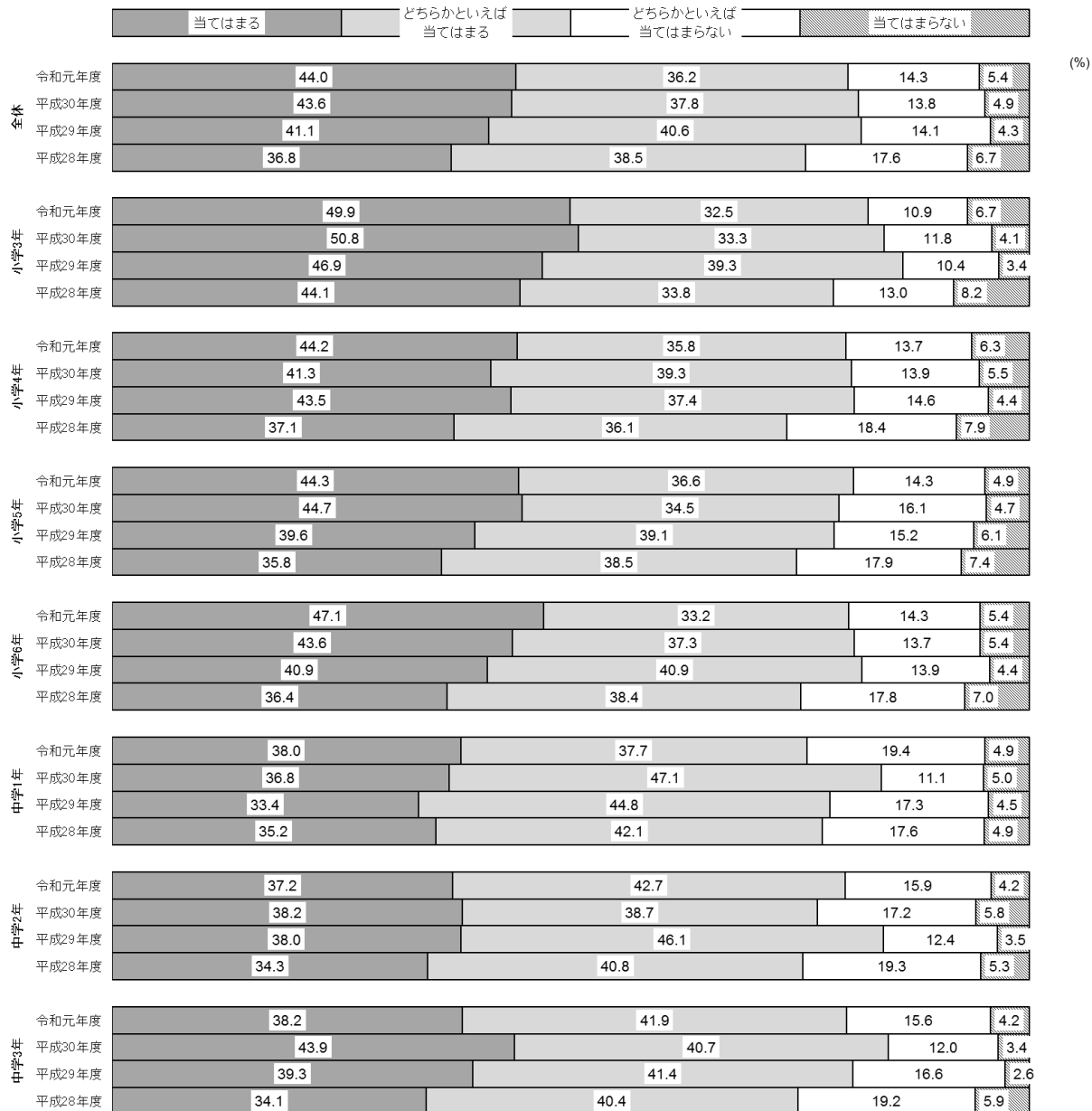
Q1(15)ほぼ毎日、早寝早起きをして、朝ごはんを食べている。



1 (16) 家や学校で、身の回りの整理や整頓ができています。

「家や学校で、身の回りの整理や整頓ができています」については、全体では、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は 80.2%と減少し、否定的な回答（「どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）は 19.7%と増加しています。

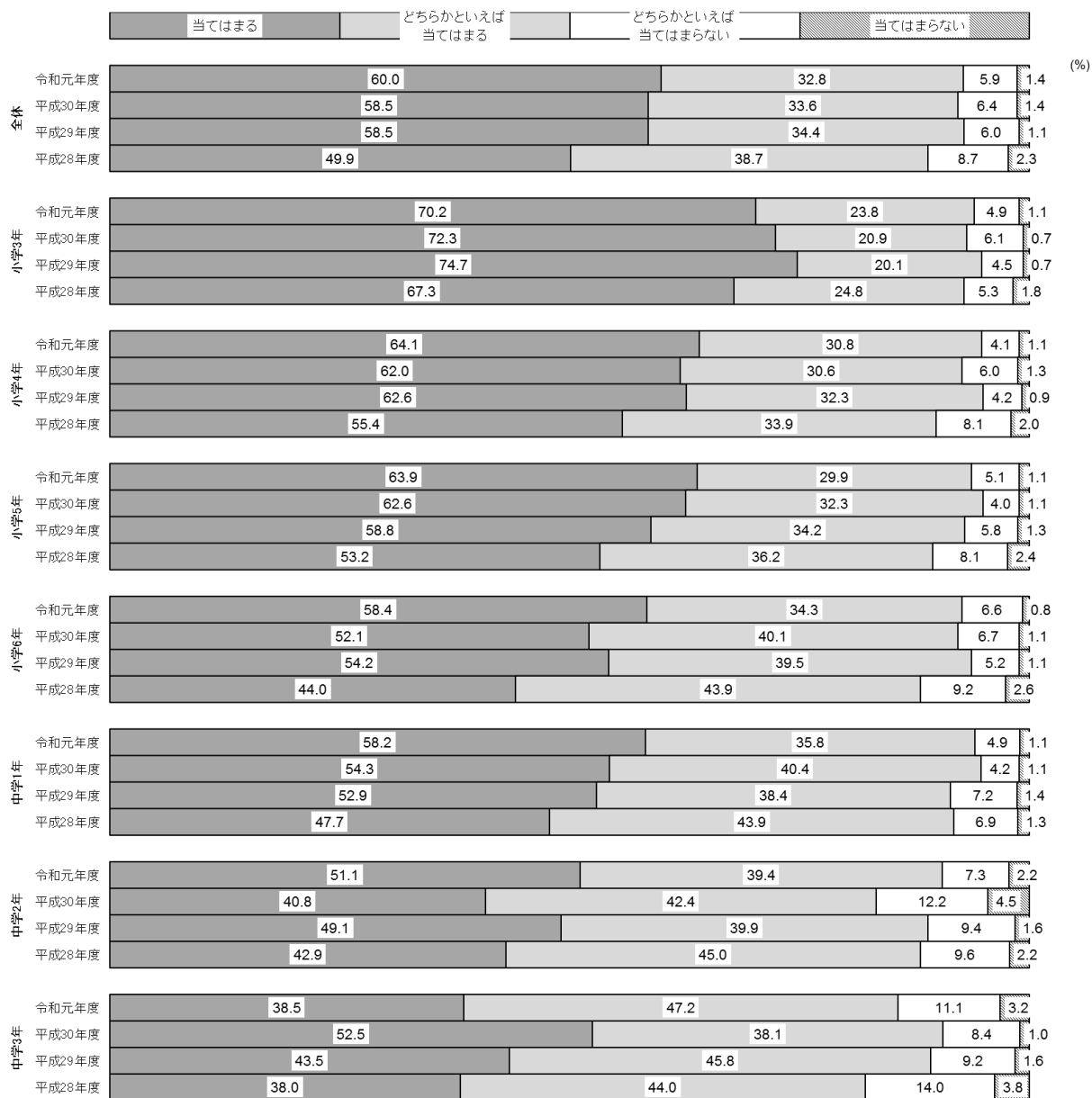
Q1(16)家や学校で、身の回りの整理や整頓ができています。



1 (17) 学校では、一生懸命、掃除をしている。

「学校では、一生懸命、掃除をしている」については、全体では、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は92.8%と平成29年度から高い割合を維持しており、「どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）も7.3%と平成29年度から割合の大きな変化は見られません。

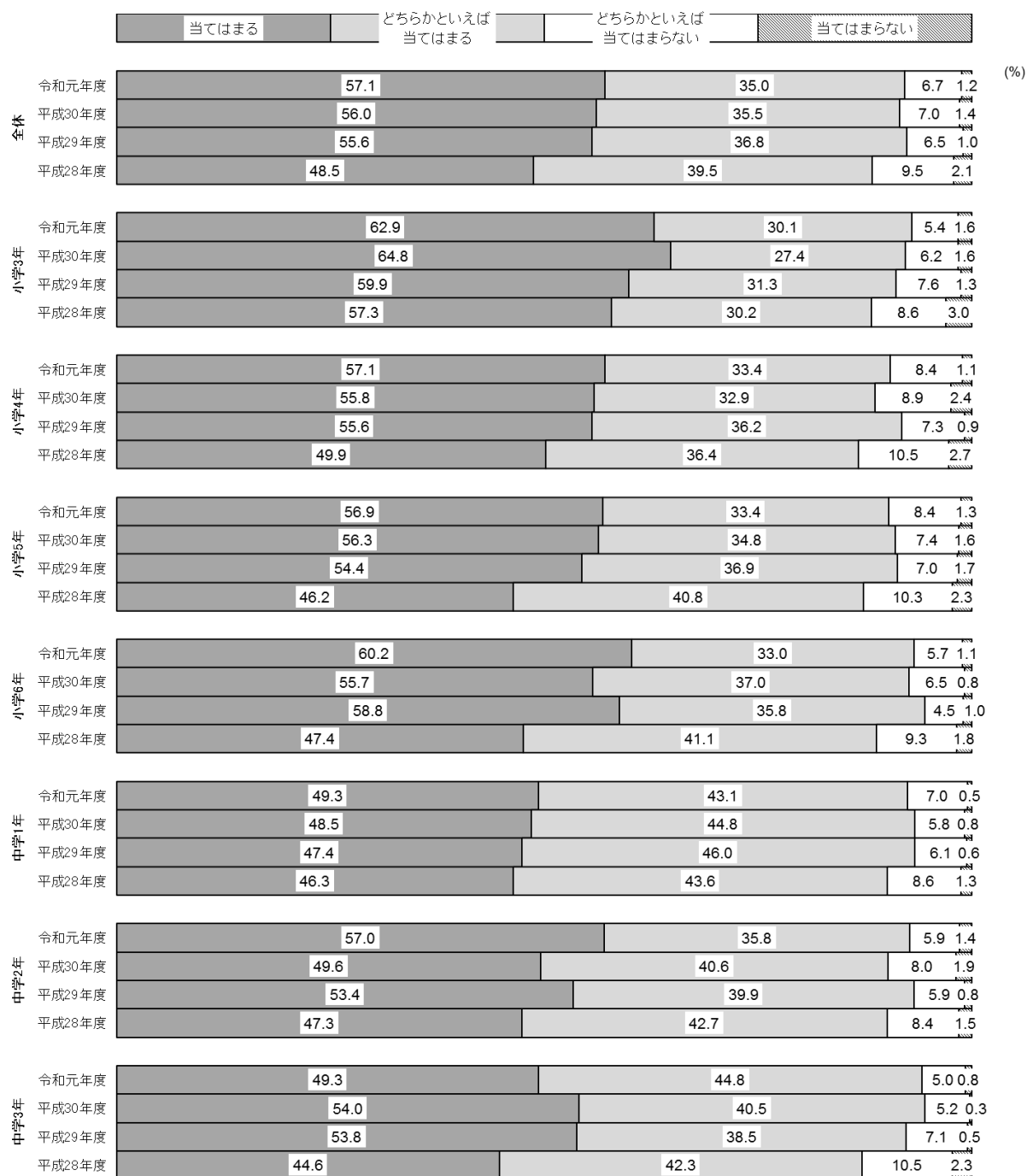
Q1(17)学校では、一生懸命、掃除をしている。



1 (18) 家や学校で、決められた時間を守ることができる。

「家や学校で、決められた時間を守ることができる」については、全体では、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は92.1%と平成29年度から高い割合を維持しており、「どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）も7.9%と平成29年度から割合の大きな変化は見られません。

Q1(18)家や学校で、決められた時間を守ることができる。

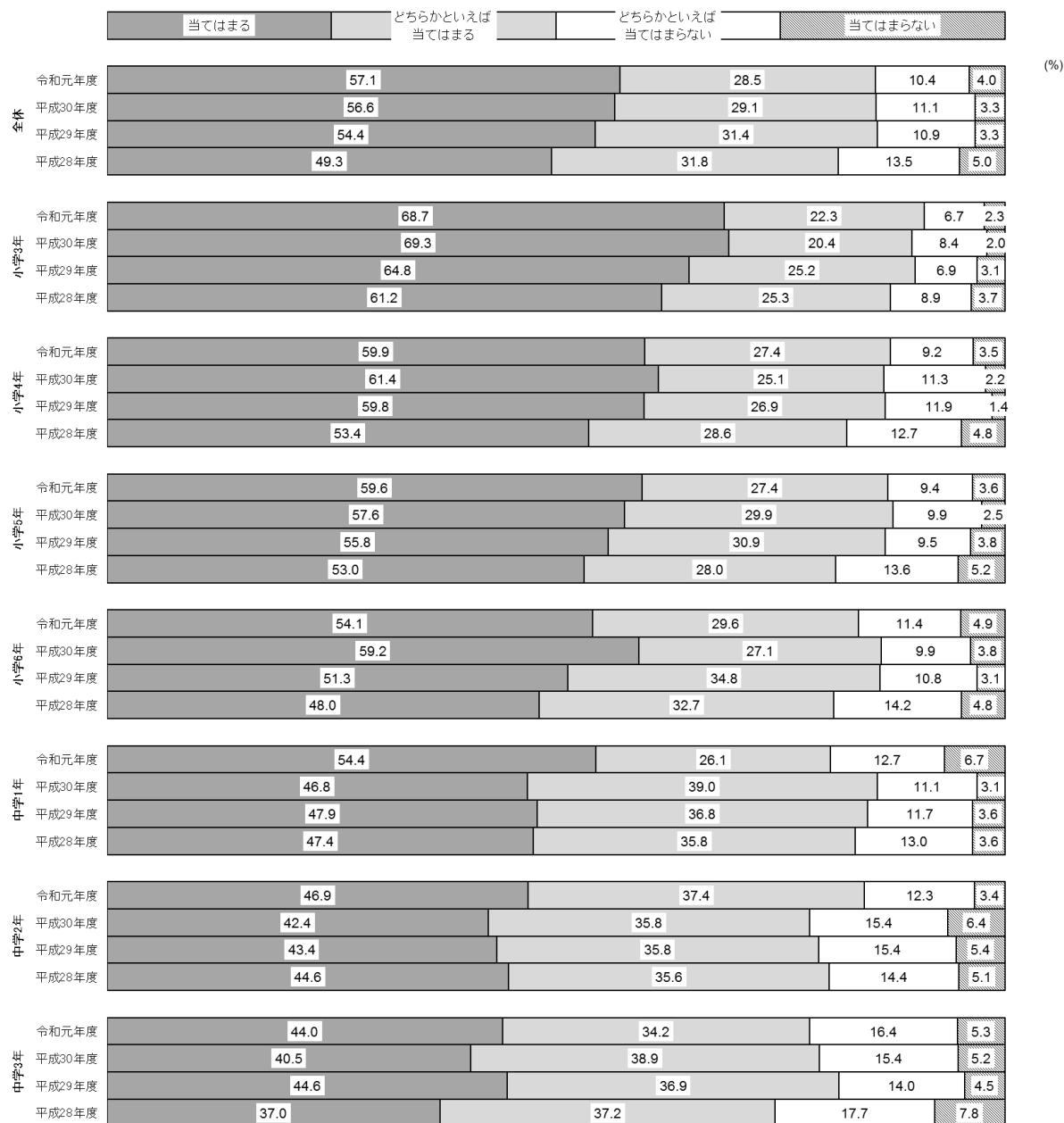


1 (19) めあてや目標をもって運動に取り組んでいる。

「めあてや目標をもって運動に取り組んでいる」については、全体では、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は85.6%、「どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）も14.4%と平成29年度から割合の大きな変化は見られません。

学年別にみると、中学2年において肯定的な回答の割合が大幅に増加しています。

Q1(19)めあてや目標をもって運動に取り組んでいる。

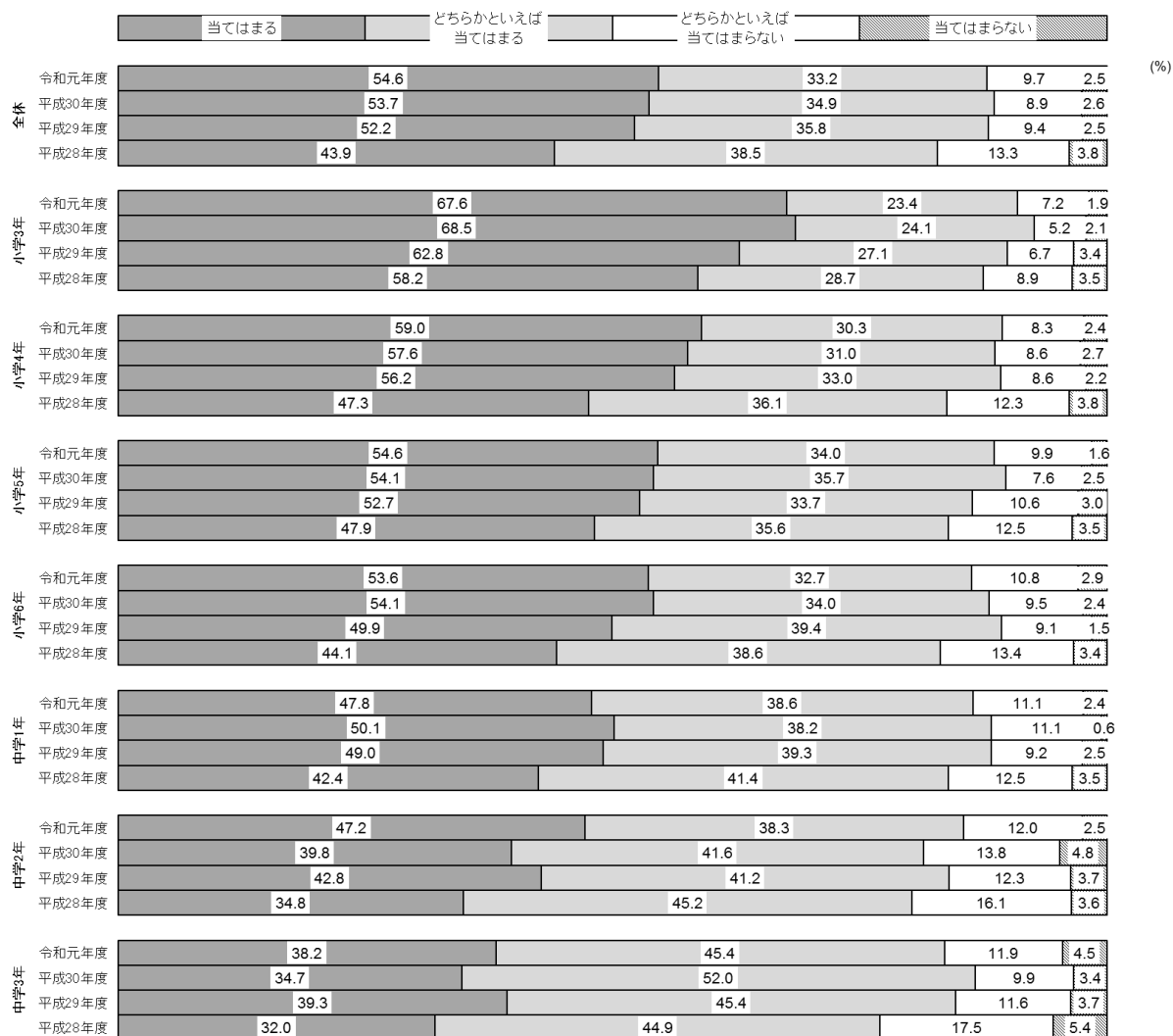


1 (20) すぐにあきらめずに、ものごとに取り組むようにしている。

「すぐにあきらめずに、ものごとに取り組むようにしている」については、全体では、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は 87.8%、（「どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）も 12.2%と平成 29 年度から割合の大きな変化は見られません。

学年別にみると、平成 30 年度に比べ小学 4 年、中学 2 年以外は肯定的な回答の割合が減少しています。

Q1(20)すぐにあきらめずに、ものごとに取り組むようにしている。

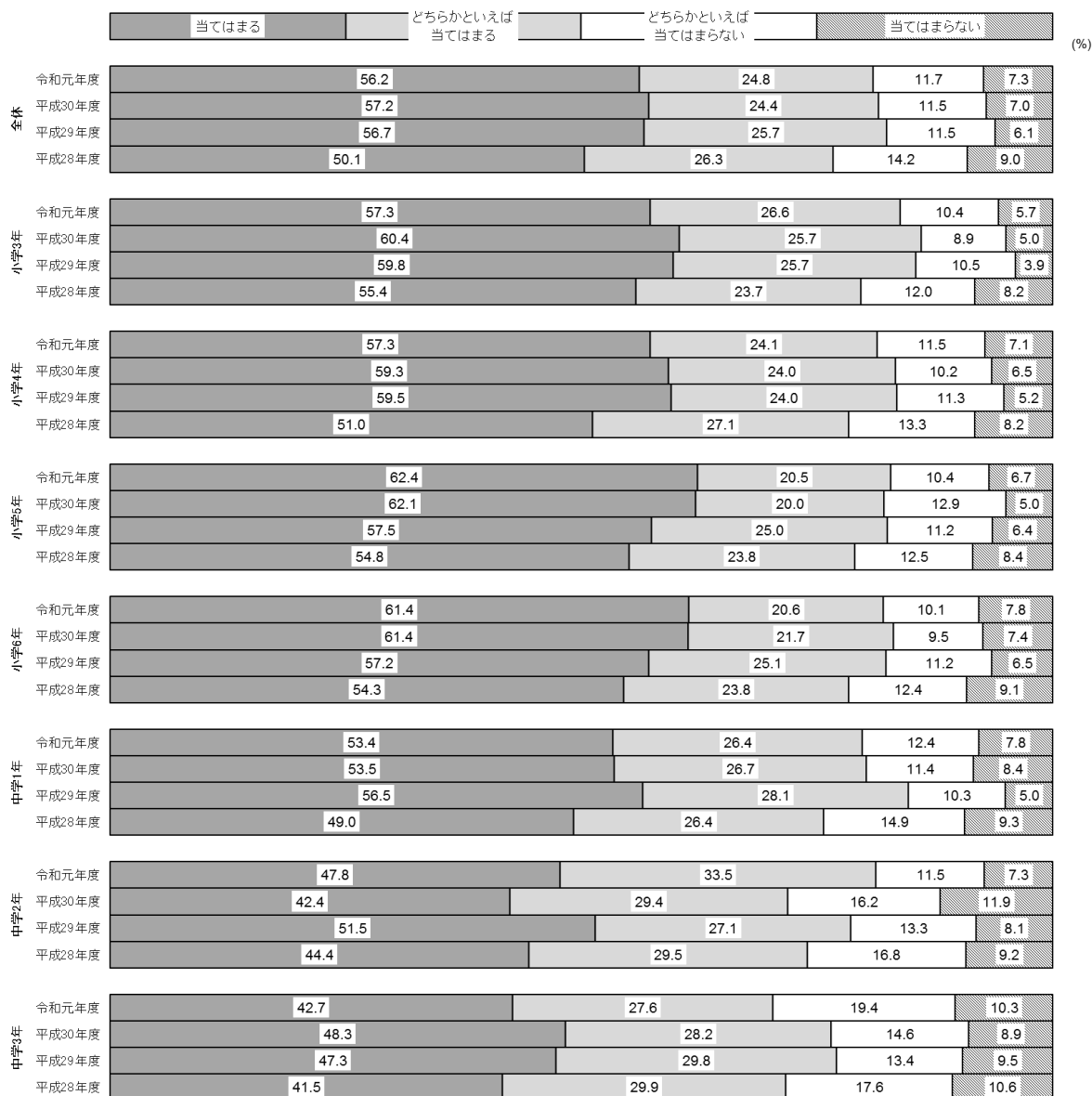


1 (21) きょうだい以外の家の人と、学校での出来事についてよく話をする。

「きょうだい以外の家の人と、学校での出来事についてよく話をする」については、全体では、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は 81.0%、「（どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）も 19.0%と、平成 29 年度から割合の大きな変化は見られません。

学年別にみると、中学 2 年において、平成 30 年度の中学 2 年と比べ肯定的な回答が大幅に増加しています。

Q1(21)きょうだい以外の家の人と、学校での出来事についてよく話をする。

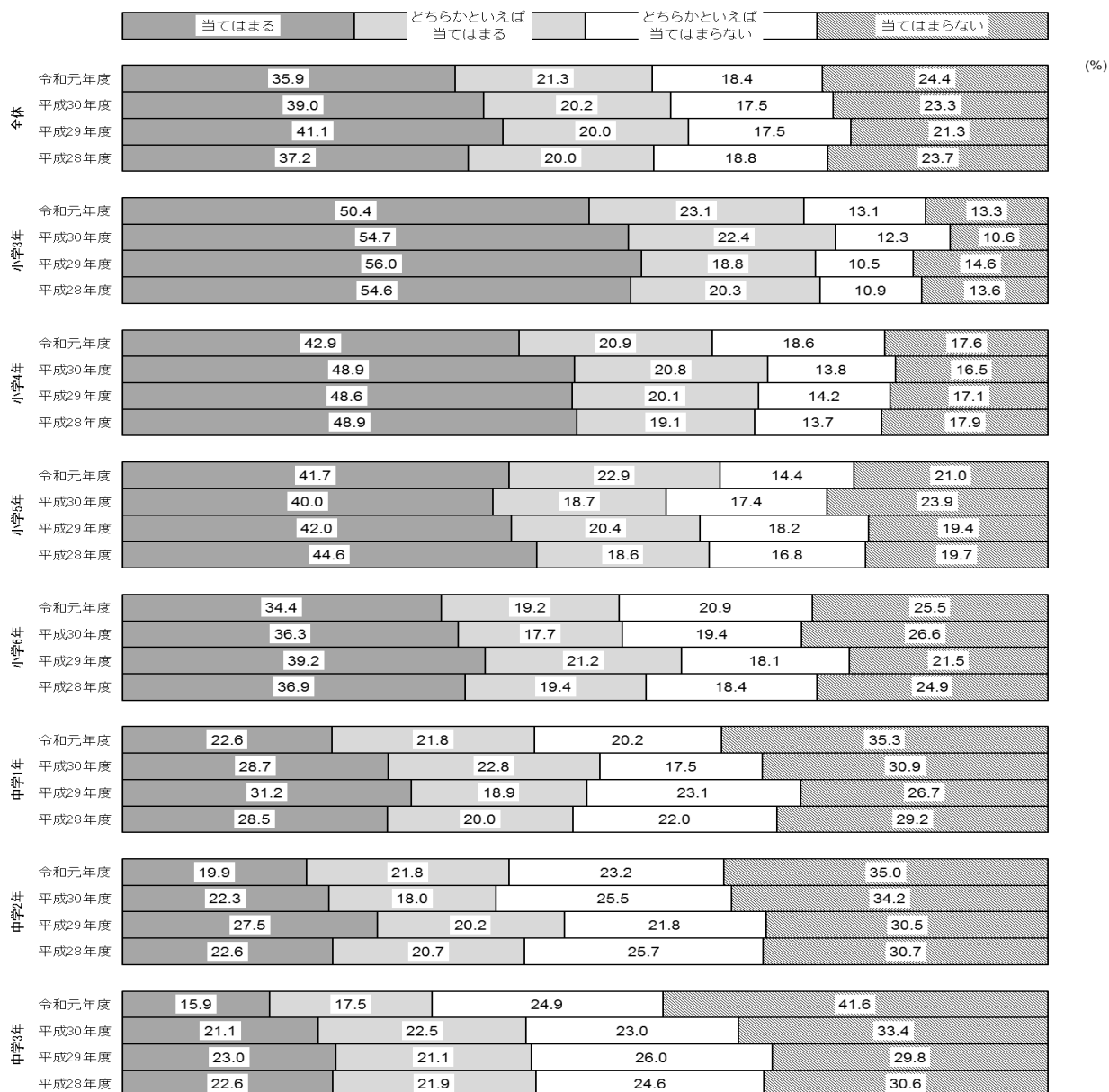


1 (22) 月～金曜日で、1日のうち、テレビやゲームをしてすごしたり、携帯電話やスマートフォンを使ったりする時間を合わせると、2時間より短い。

「月～金曜日で、1日のうち、テレビやゲームをしてすごしたり、携帯電話やスマートフォンを使ったりする時間を合わせると、2時間より短い」については、全体では、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は57.2%、「どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）も42.8%と、平成28年度から割合の大きな変化は見られません。

令和元年度では、肯定的な回答の割合は、最も高いのが小学3年の73.5%で、最も低いのが中学3年の33.4%となっています。

Q1(22)月～金曜日で、1日のうち、テレビやゲームをしてすごしたり、携帯電話やスマートフォンを使ったりする時間を合わせると、2時間より短い。

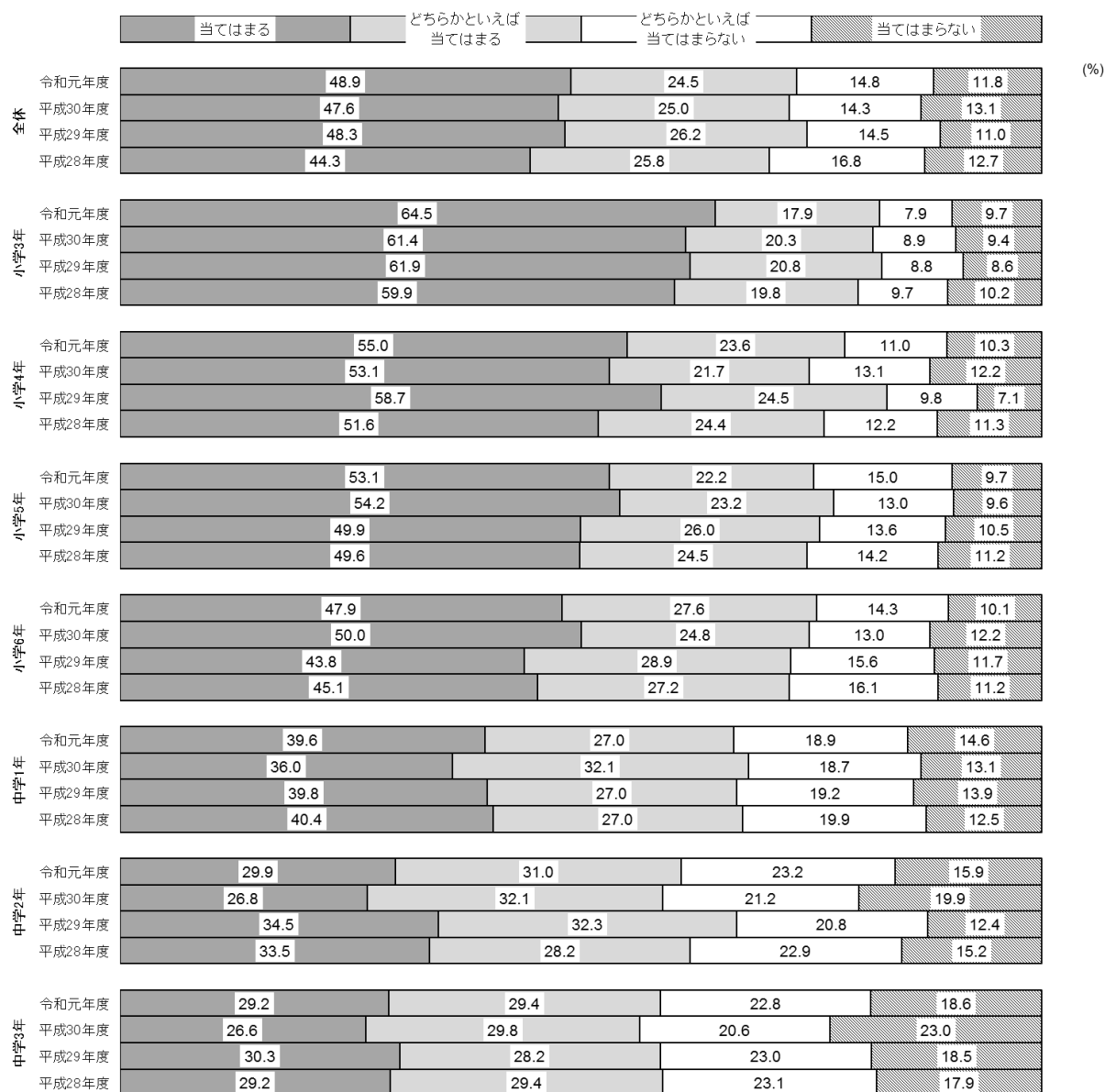


1 (23) よく声をかけてくれたり、話しかけてくれたりする近所の大人がいる。

「よく声をかけてくれたり、話しかけてくれたりする近所の大人がいる」については、全体では、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は 73.4%、「（どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）も 26.6%と、平成28年度から割合の大きな変化は見られません。

学年別にみると、学年が上がるにつれて肯定的な回答の割合が減少する傾向にあります。

Q1(23)よく声をかけてくれたり、話しかけてくれたりする近所の大人がいる。

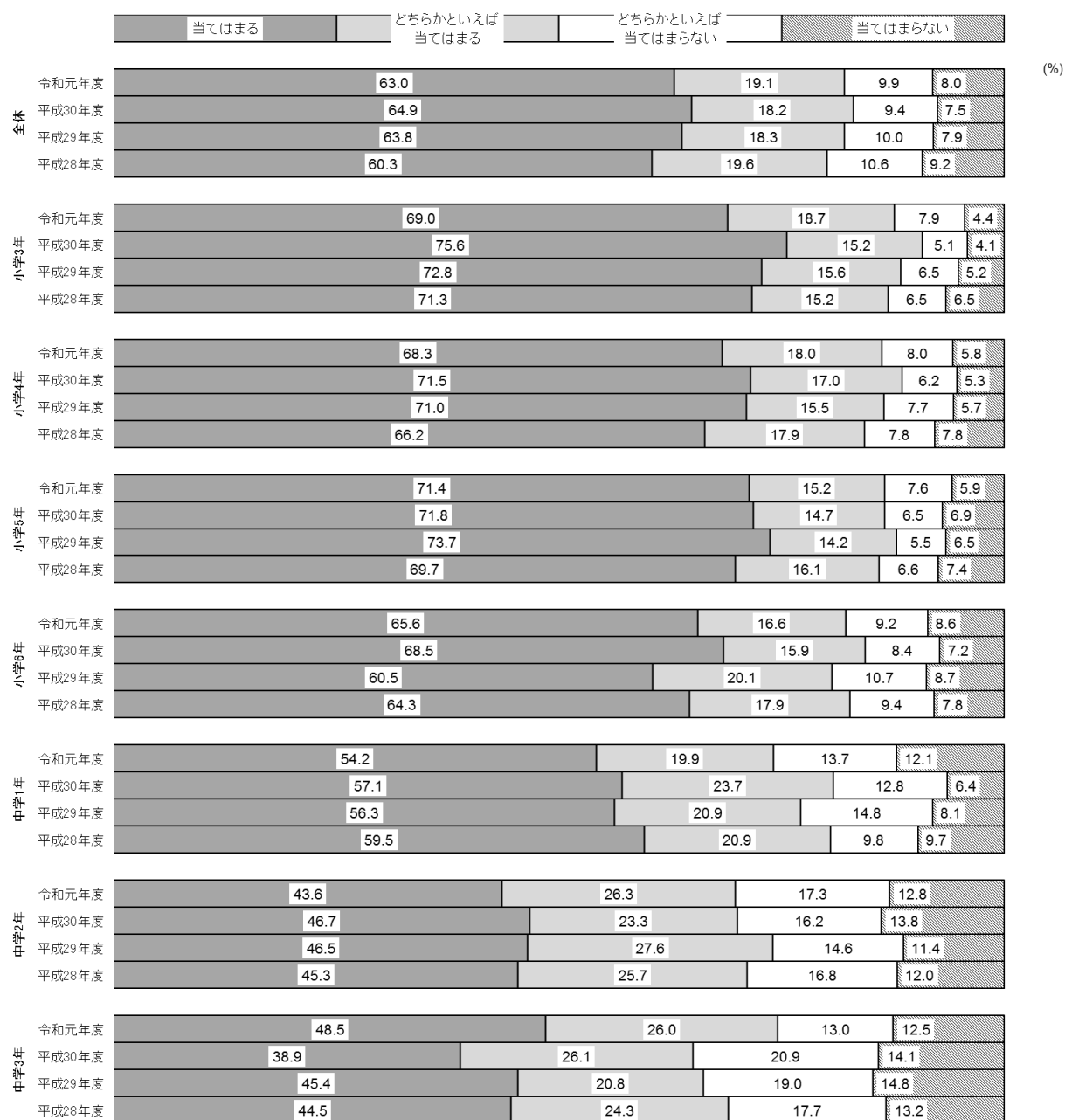


1 (24) になりたい職業や将来の夢があったり、目標にする人がいたりする。

「になりたい職業や将来の夢があったり、目標にする人がいたりする」については、全体では、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は 82.1%、「どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）も 17.9%と、平成 28 年度から割合の大きな変化は見られません。

学年別にみると、中学 3 年において、平成 30 年度の中学 3 年に比べ肯定的な回答の割合が大幅に増加しています。

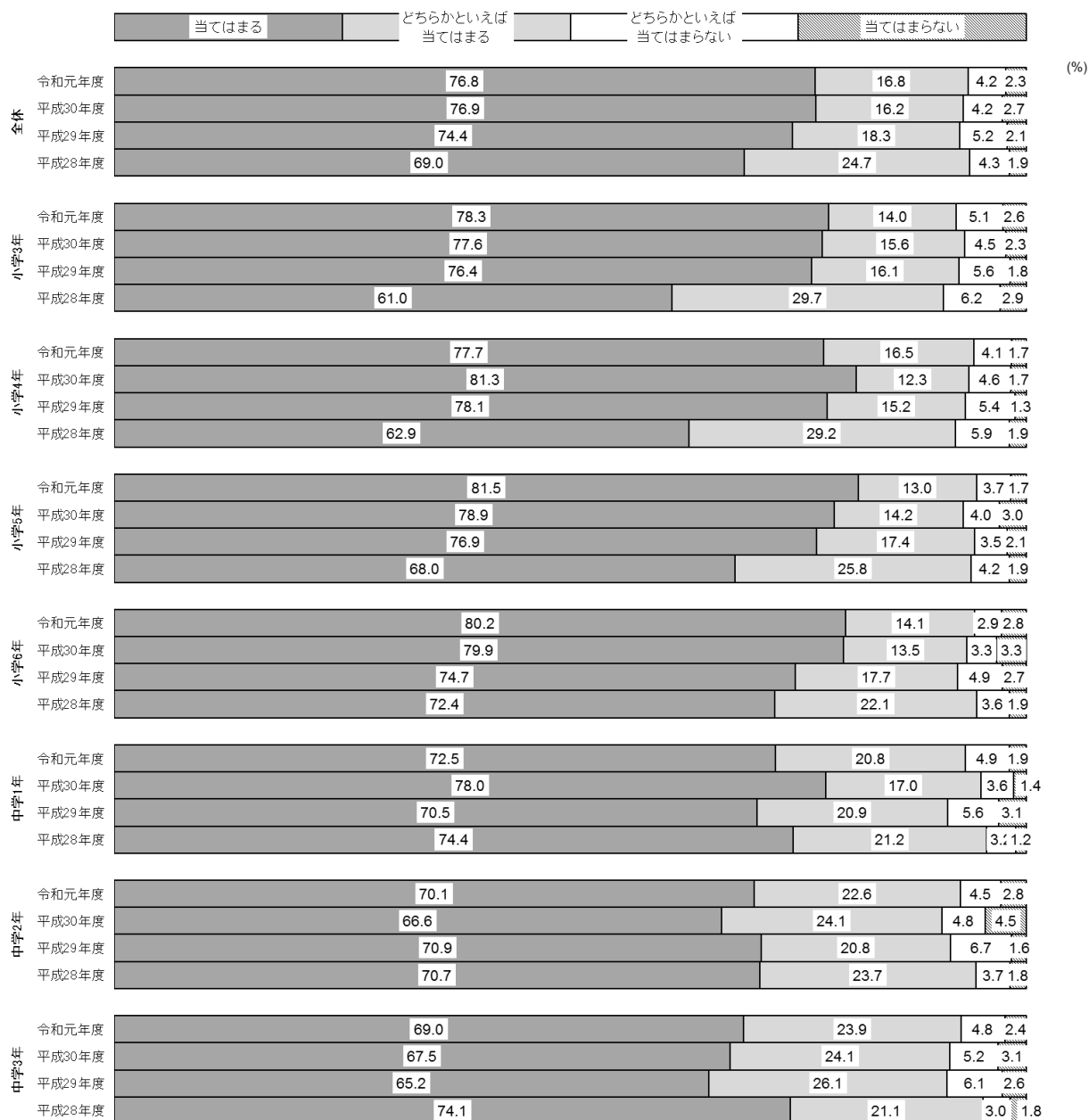
Q1(24)になりたい職業や将来の夢があったり、目標にする人がいたりする。



1 (25) 今までに、ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがある。

「今までに、ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがある」については、全体では、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は 93.6%、「どちらかといえは当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）も 6.5%と、平成28年度から割合の大きな変化は見られません。

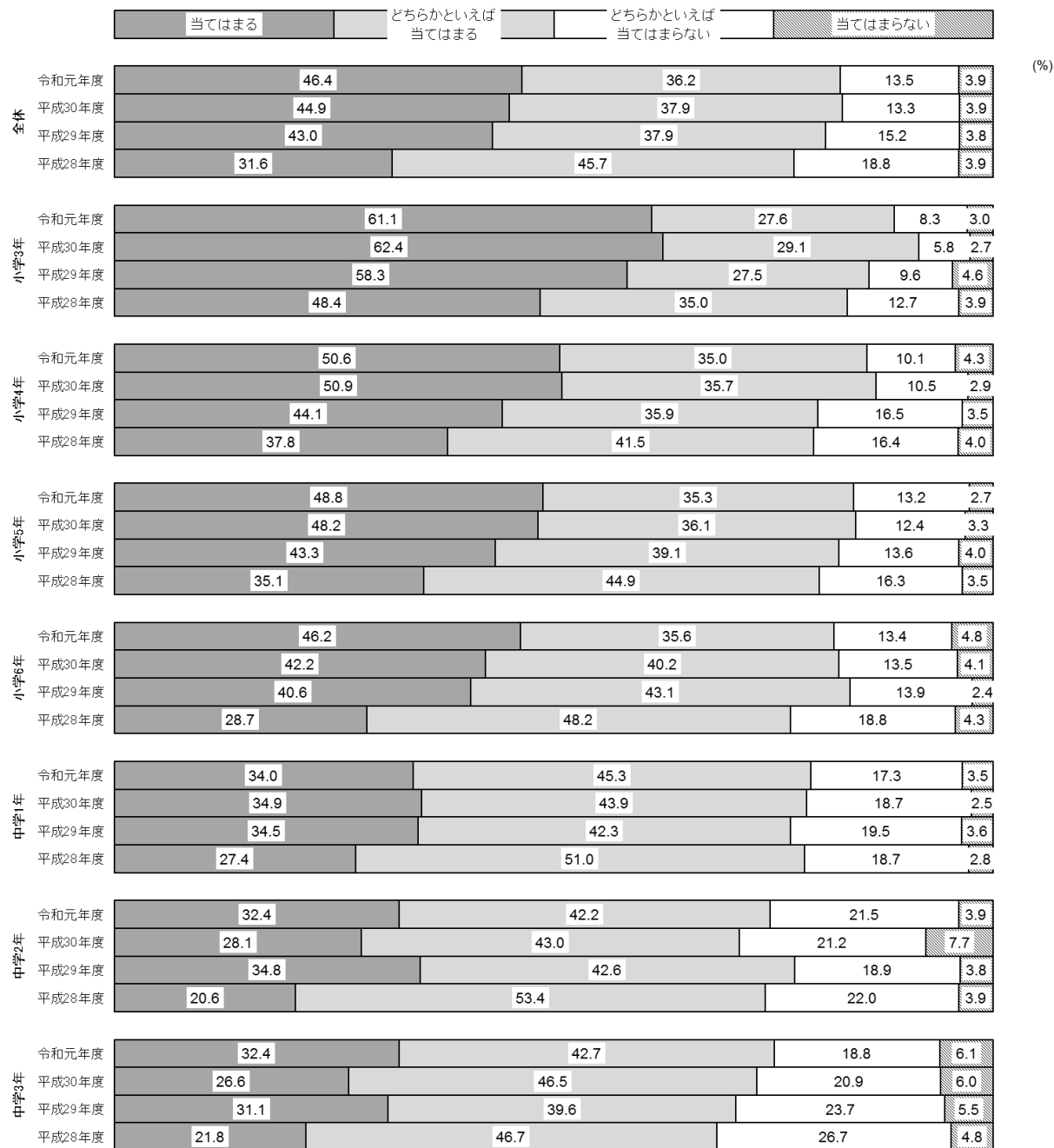
Q1(25)今までに、ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがある。



1 (26) 難しいことでも失敗をおそれないで挑戦している。

「難しいことでも失敗をおそれないで挑戦している」については、全体では、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は 82.6%、（「どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）も 17.4%と、平成29年度から割合の大きな変化は見られません。

Q1(26)難しいことでも失敗をおそれないで挑戦している。

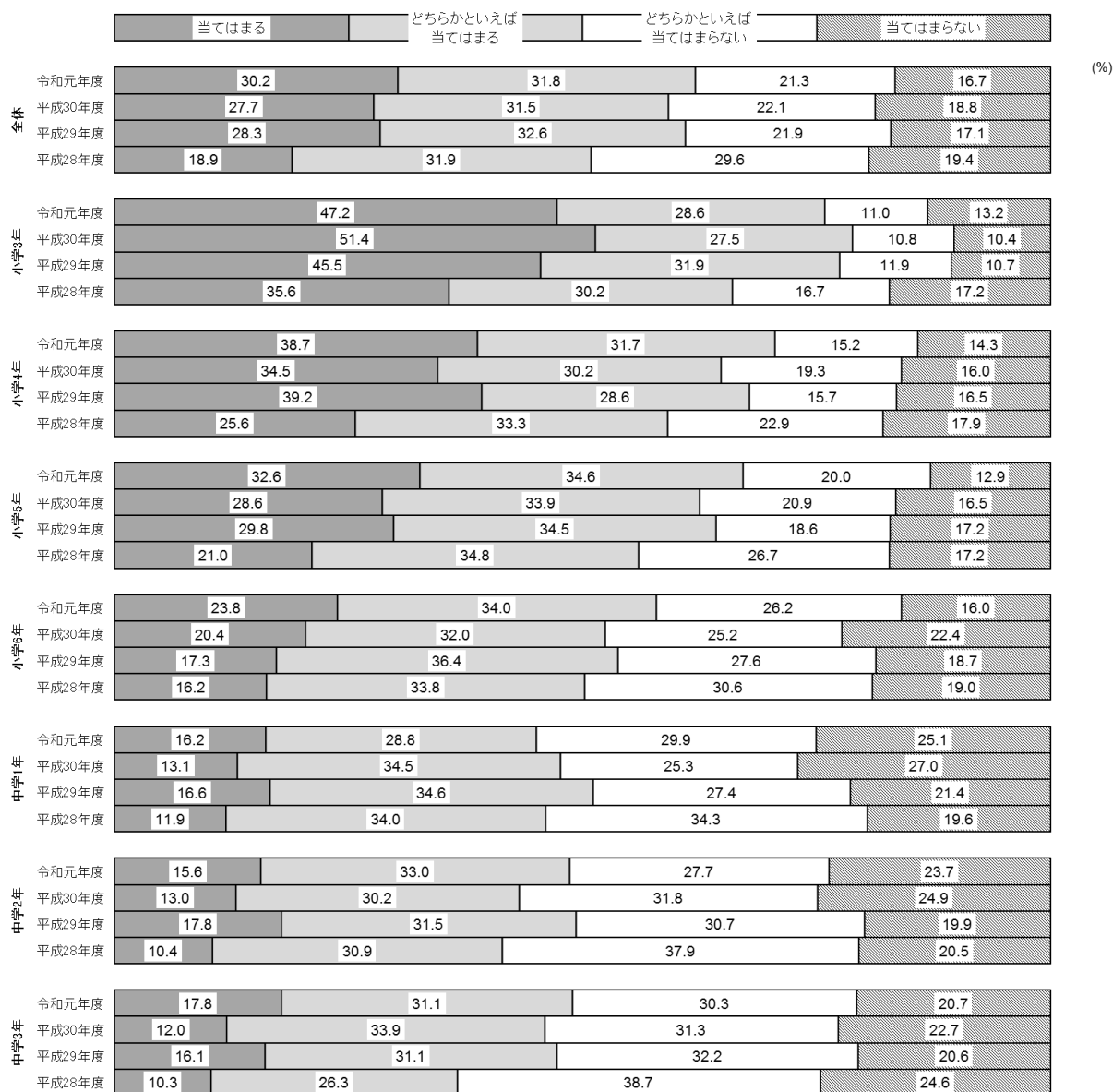


1 (27) 自分のことを好きだと思う。

「自分のことを好きだと思う」については、全体では、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は 62.0%とこれまでで最も高く、否定的な回答（「どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）も 38.0%とこれまでで最も低くなりました。

学年別にみると、学年が上がるにつれて肯定的な回答の割合が減少する傾向にあります。

Q1(27)自分のことを好きだと思う。

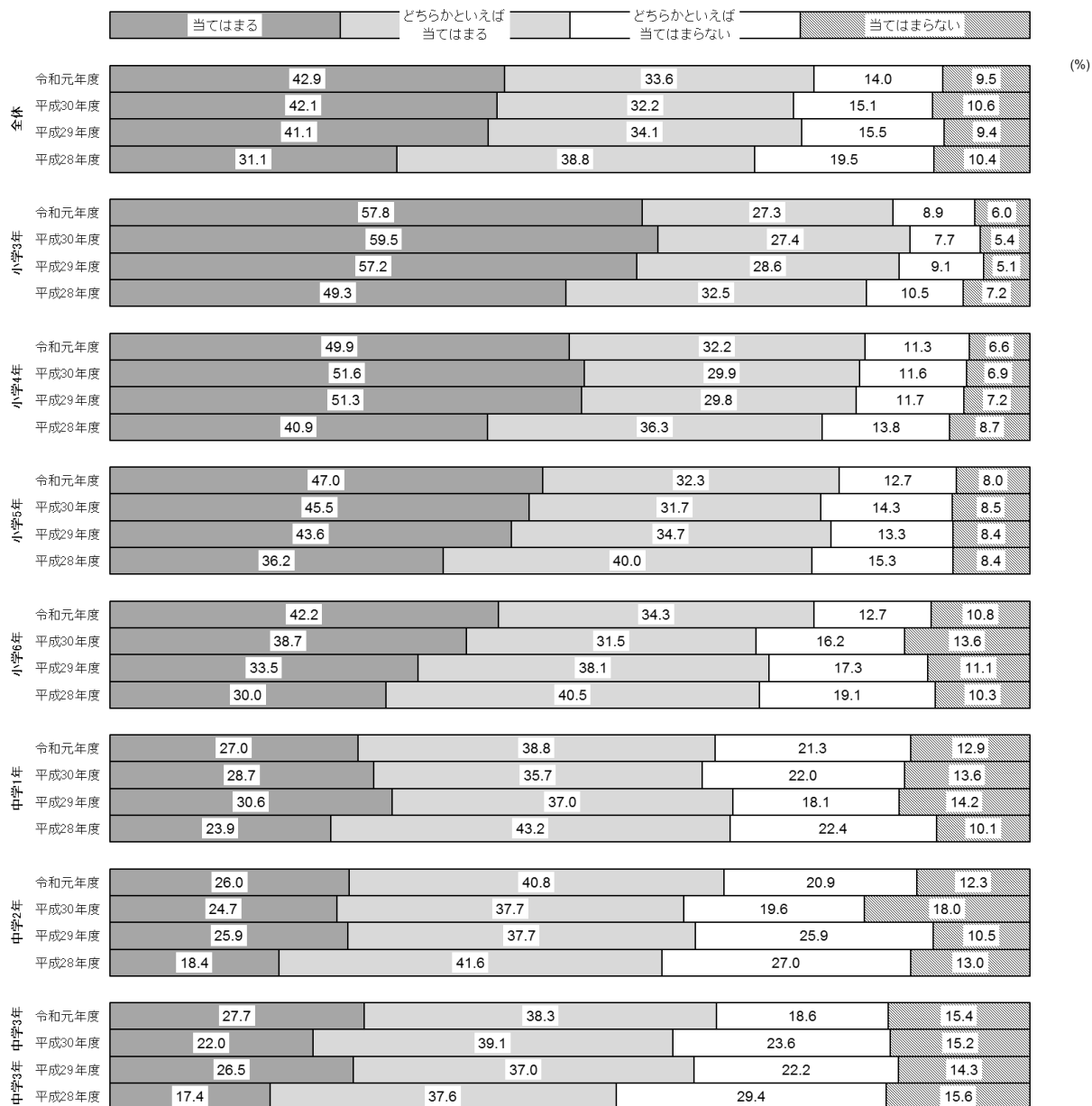


1 (28) 自分には、よいところがあると思う。

「自分には、よいところがあると思う」については、全体では、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は 86.5%とこれまでで最も高く、否定的な回答（「どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）も 23.5%とこれまでで最も低くなりました。

学年別にみると、小学3年以外は、全ての学年で平成30年度に比べ肯定的な回答の割合が増加しています。

Q1(28)自分には、よいところがあると思う。

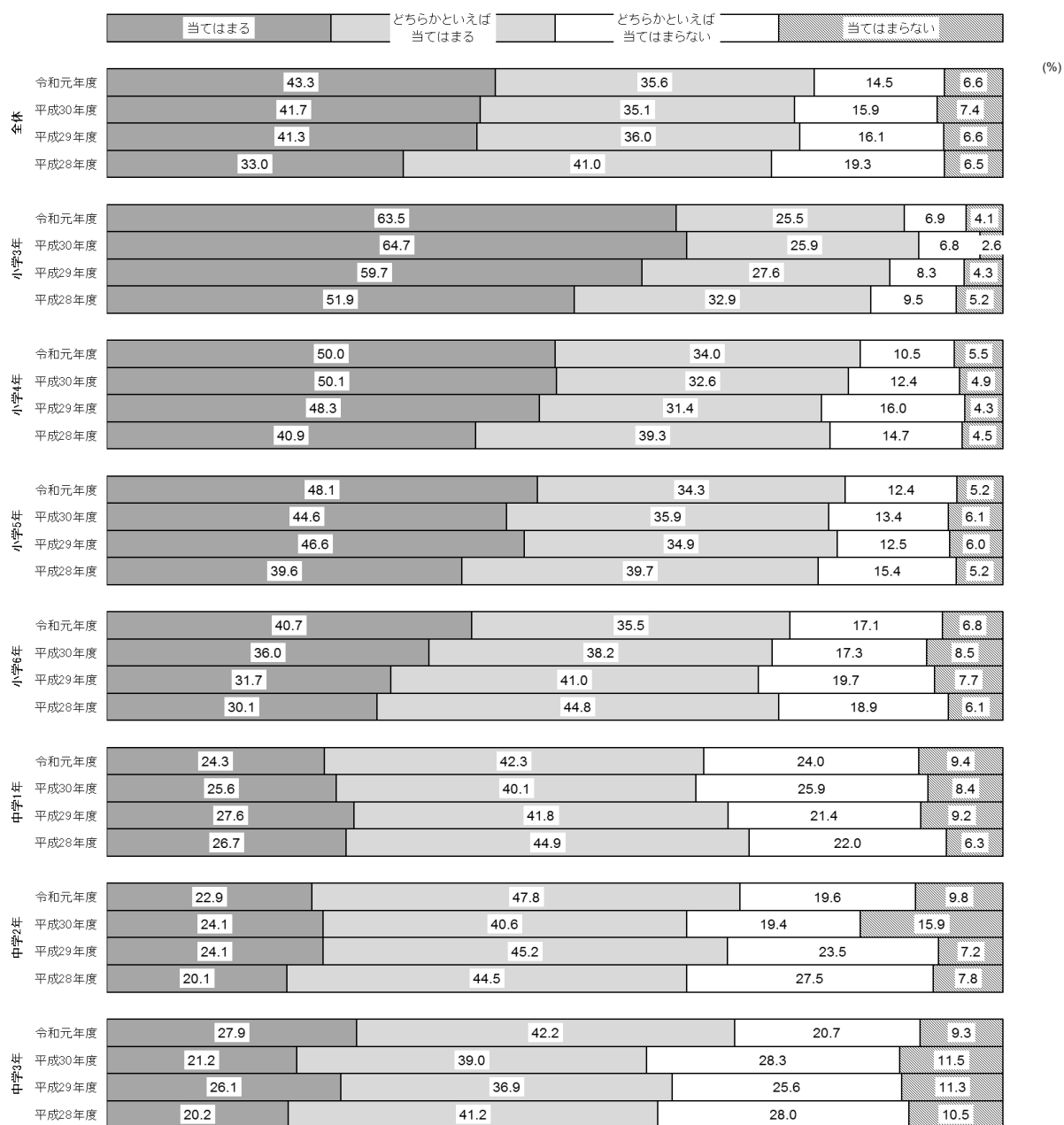


1 (29) 自分は、努力すれば難しいことでもできる力をもっている。

「自分は、努力すれば難しいことでもできる力をもっている」については、全体では、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は 78.9%とこれまでで最も高く、否定的な回答（「どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）も 21.1%とこれまでで最も低くなりました。

学年別にみると、小学3年、中学1年以外は、全ての学年で平成28年度から平成30年度に比べ肯定的な回答の割合が最も高くなりました。

Q1(29)自分は、努力すれば難しいことでもできる力をもっている。

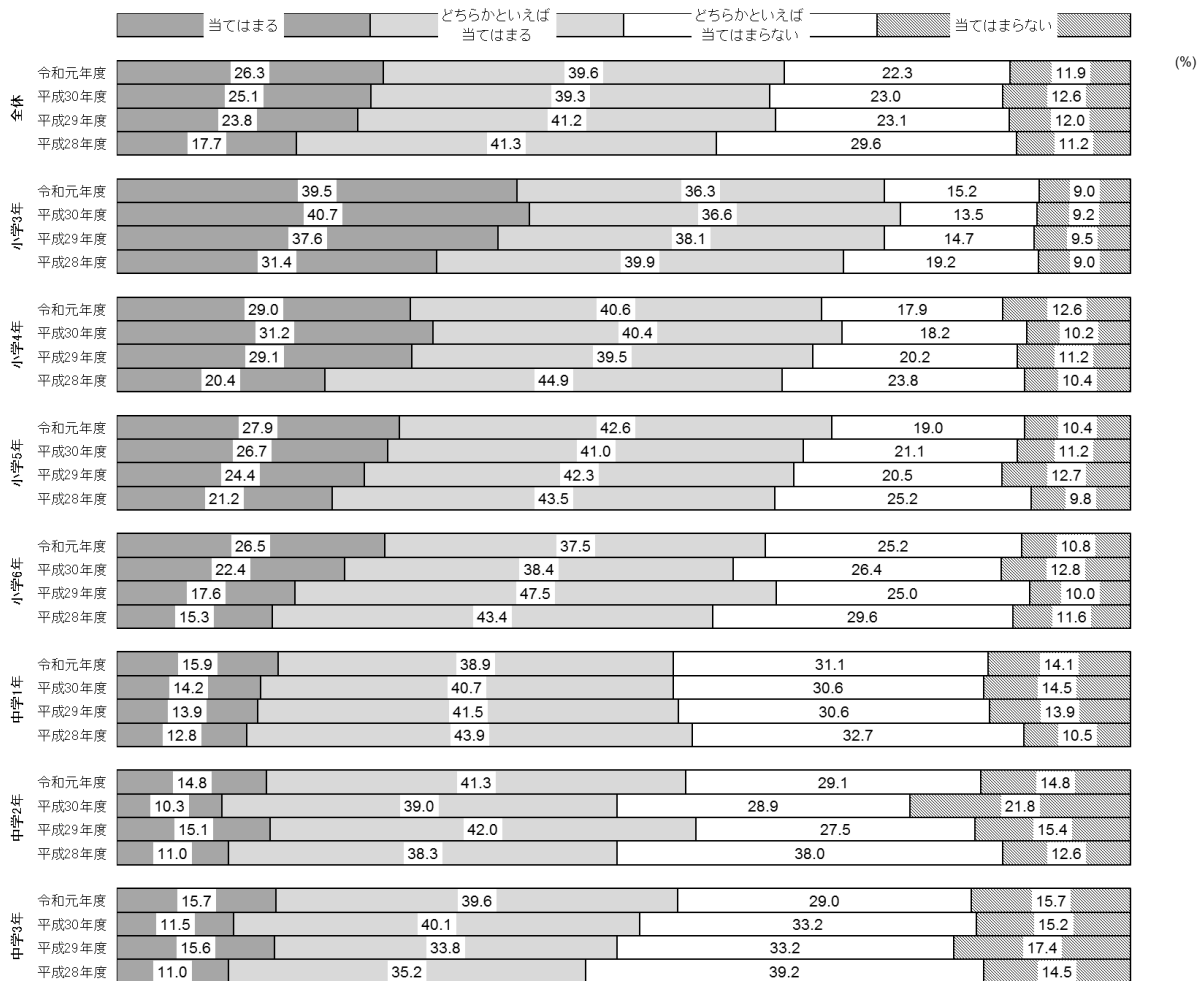


1 (30) 自分は、人の役に立っていると思う。

「自分は、人の役に立っていると思う」については、全体では、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は 65.9%とこれまでで最も高く、否定的な回答（「どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）も 34.2%とこれまでで最も低くなりました。

学年別にみると、学年が上がるにつれて肯定的な回答の割合が減少する傾向にあります。

Q1(30)自分は、人の役に立っていると思う。

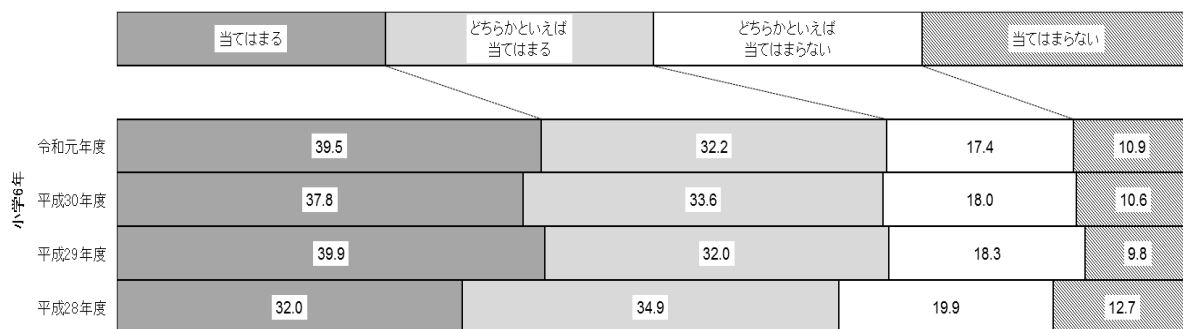


1 (31) いろいろな行事などで中学生と交流することは、楽しい。(小学6年のみ)

小学6年の「いろいろな行事などで中学生と交流することは、楽しい」については、全体では、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は 71.7%、（「どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）も 28.3%と、平成29年度から割合の大きな変化は見られません。

Q1(31)いろいろな行事などで中学生と交流することは、楽しい。

(%)

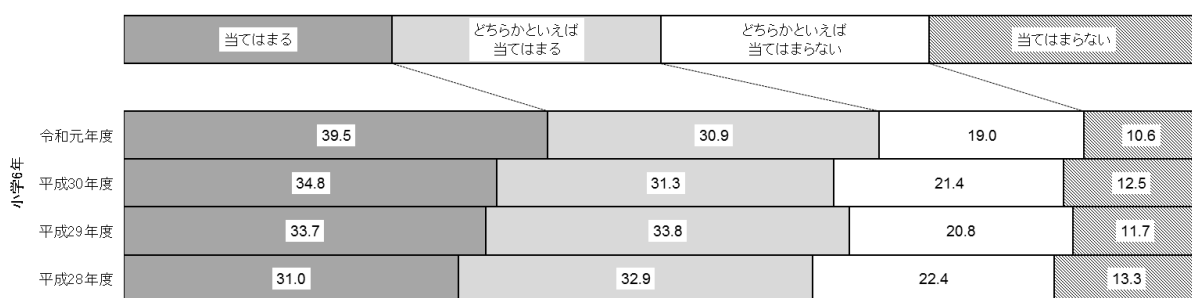


1 (32) 中学生に親しみを感ずる。(小学6年のみ)

小学6年の「中学生に親しみを感ずる」については、全体では、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は 70.4%とこれまでで最も高く、否定的な回答（「どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）も 29.6%とこれまでで最も低くなりました。

Q1(32)中学生に親しみを感ずる。

(%)

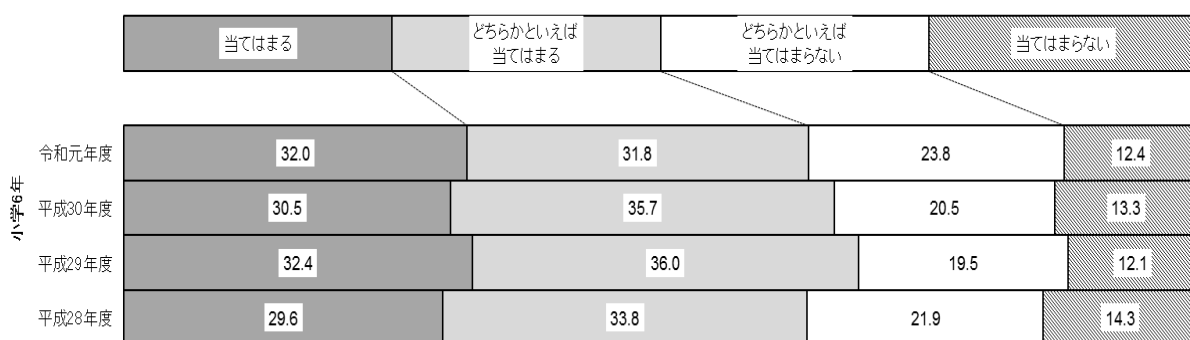


1 (33) 中学校の先生が授業に来ることは、楽しみだ。(小学6年、中学1年)

「中学校の先生が授業に来ることは、楽しみだ」については、平成30年度に比べ、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は、66.2%から63.8%へ減少し、否定的な回答（「どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）は33.8%から36.2%へ増加しています。

Q1(33)中学校の先生が授業に来ることは、楽しみだ。

(%)

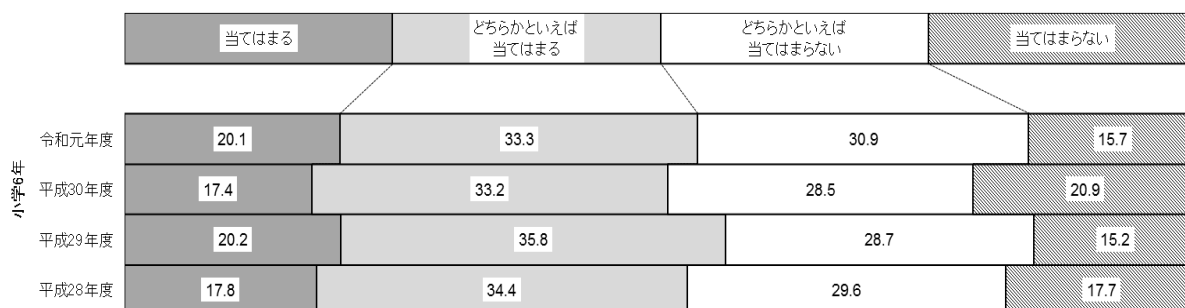


1 (34) 中学校の先生に親しみを感ずる。(小学6年、中学1年)

「中学校の先生に親しみを感ずる」については、平成30年度に比べ、肯定的な回答（「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計）は50.6%から53.4%へ増加し、否定的な回答（「どちらかといえば当てはまらない」と「当てはまらない」の合計）は49.4%から46.6%へ減少しています。

Q1(34)中学校の先生に親しみを感ずる。

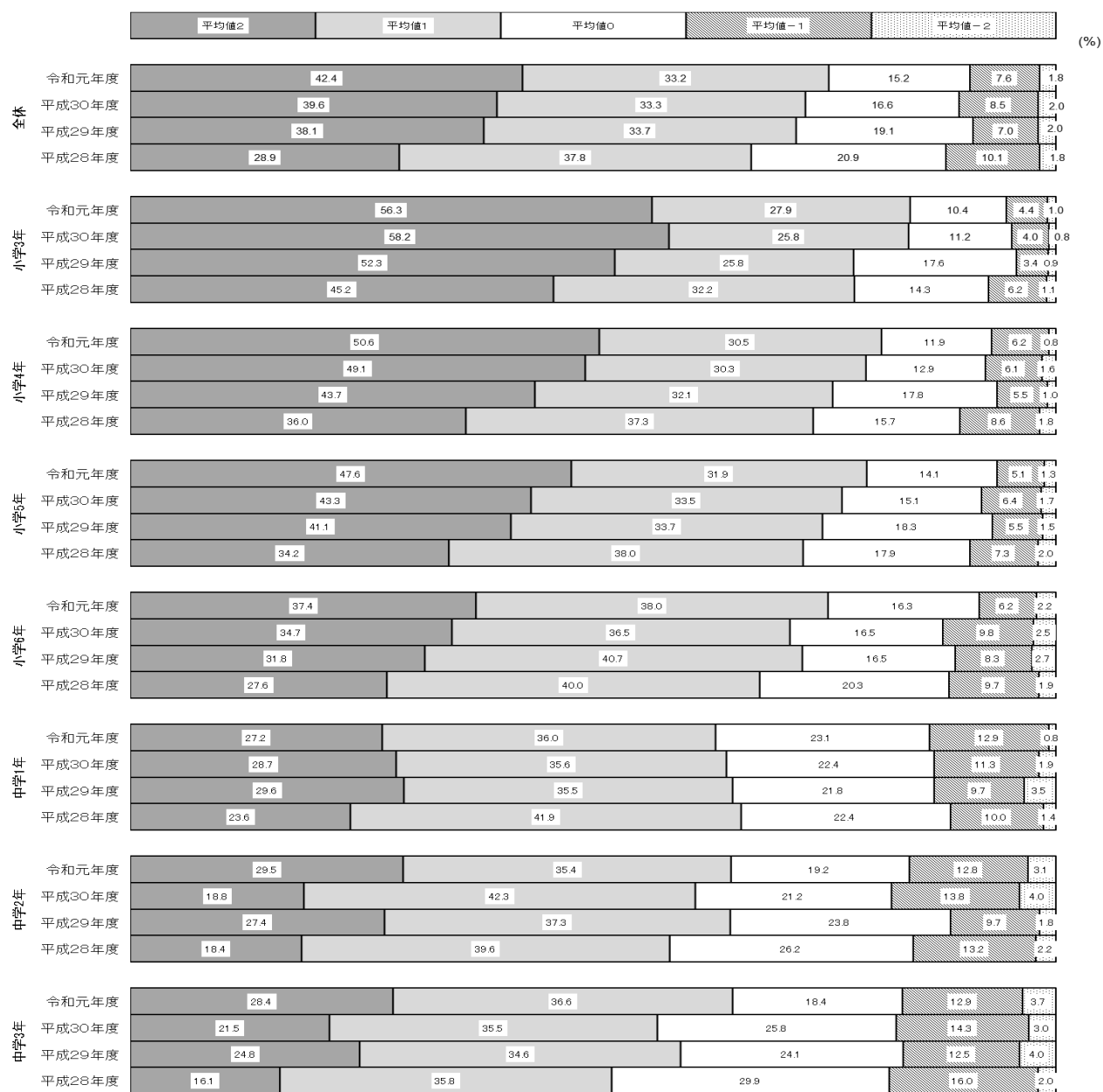
(%)



(2) 自己肯定感・自己有用感

〔自己肯定感〕

自己肯定感に関する内容（「今までに、ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがある」「難しいことでも失敗をおそれないで挑戦している」「自分のことを好きだと思う」「自分には、よいところがあると思う」）について、「当てはまる」を2点、「どちらかといえば当てはまる」を1点、「どちらかといえば当てはまらない」を－1点、「当てはまらない」を－2点として平均値を算出したところ、全体では、2点が42.4%、1点が33.2%、0点が15.2%、－1点が7.6%、－2点が1.8%となりました。平均点2と平均点1を合わせた割合は、平成28年度から66.7%、71.8%、72.9%、75.6%と増加しています。

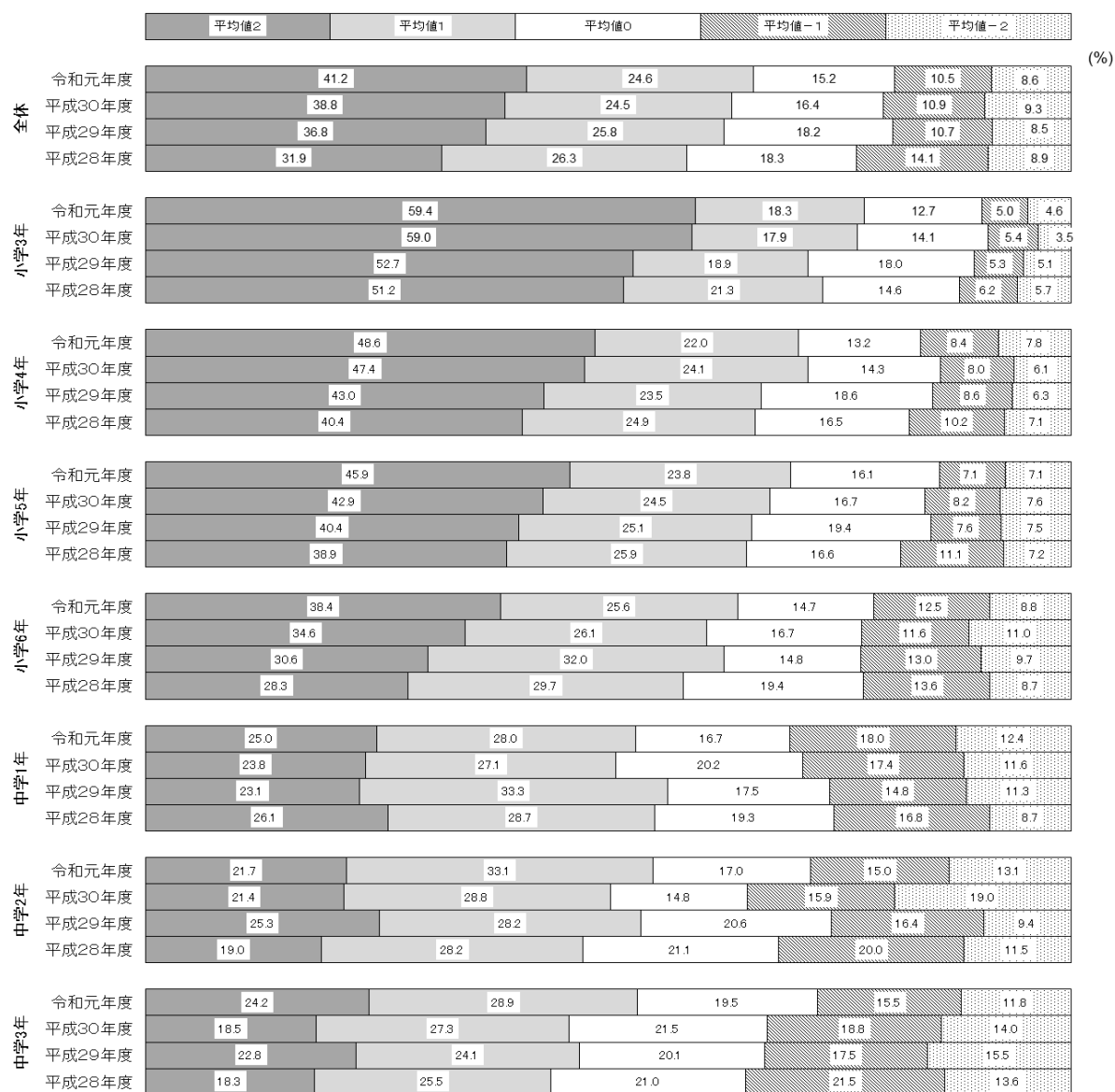


【自己有用感】

自己有用感に関する内容（「自分は、努力すれば難しいことでもできる力をもっている」「自分は、人の役に立っていると思う」）について、「当てはまる」を２点、「どちらかといえば当てはまる」を１点、「どちらかといえば当てはまらない」を－１点、「当てはまらない」を－２点として平均値を算出したところ、全体では、２点が４１.２％、１点が２４.６％、０点が１５.２％、－１点が１０.５％、－２点が８.６％となっています。

平均点２と平均点１を合わせた割合は、平成２８年度から５８.２％、６２.６％、６３.３％、６５.８％と増加しています。

自己有用感



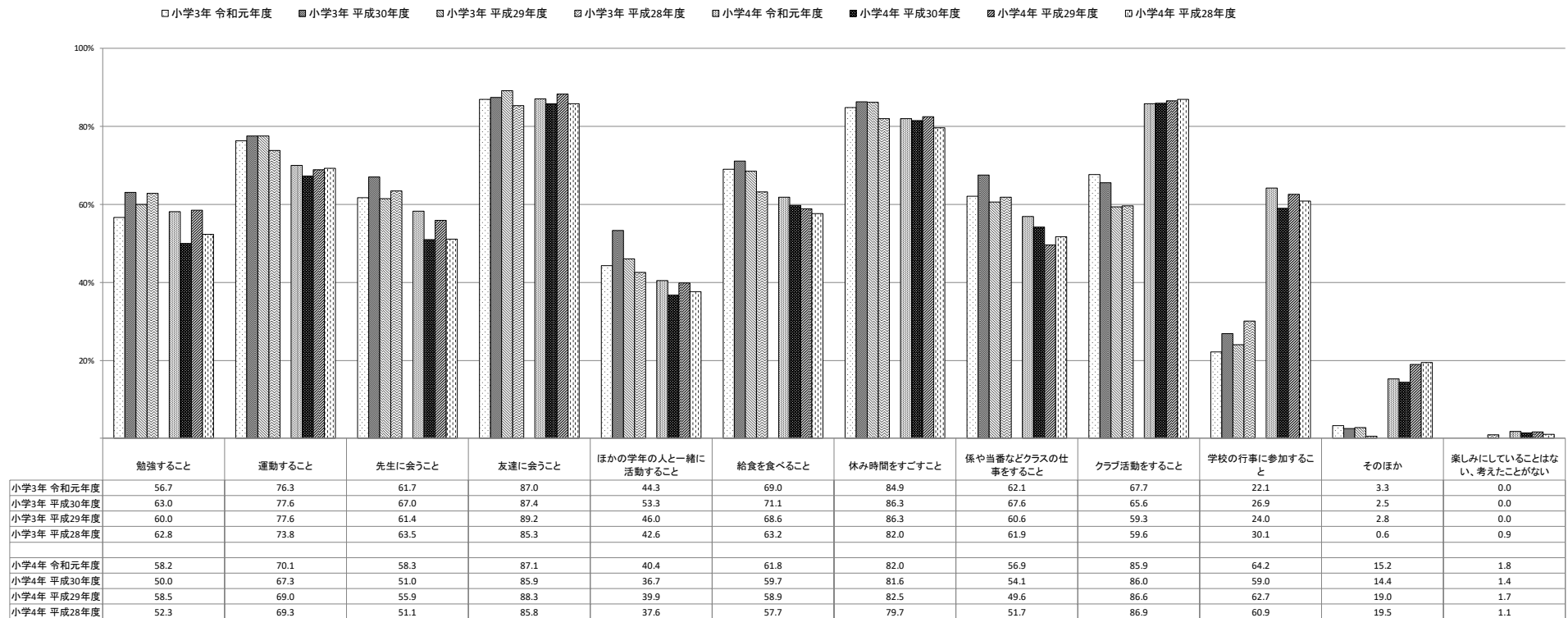
(3) 学校生活について

2 (1) 小学校生活で楽しみにしていること

小学3年・4年の「学校生活で楽しみにしていること」については、最も高かったのが「友達に会うこと」（3年：87.0%、4年：87.1%）で、次いで「休み時間をすごすこと」（3年：84.9%、4年：82.0%）となっています。

その他、小学3年では「運動すること」、小学4年では「クラブ活動をするこ」が楽しみと回答する割合が高いことが分かります。

Q2(1) 学校生活で楽しみにしていること(複数回答)



※小学4年のみの選択肢あり

2 (1) 中学校生活で楽しみにしていること

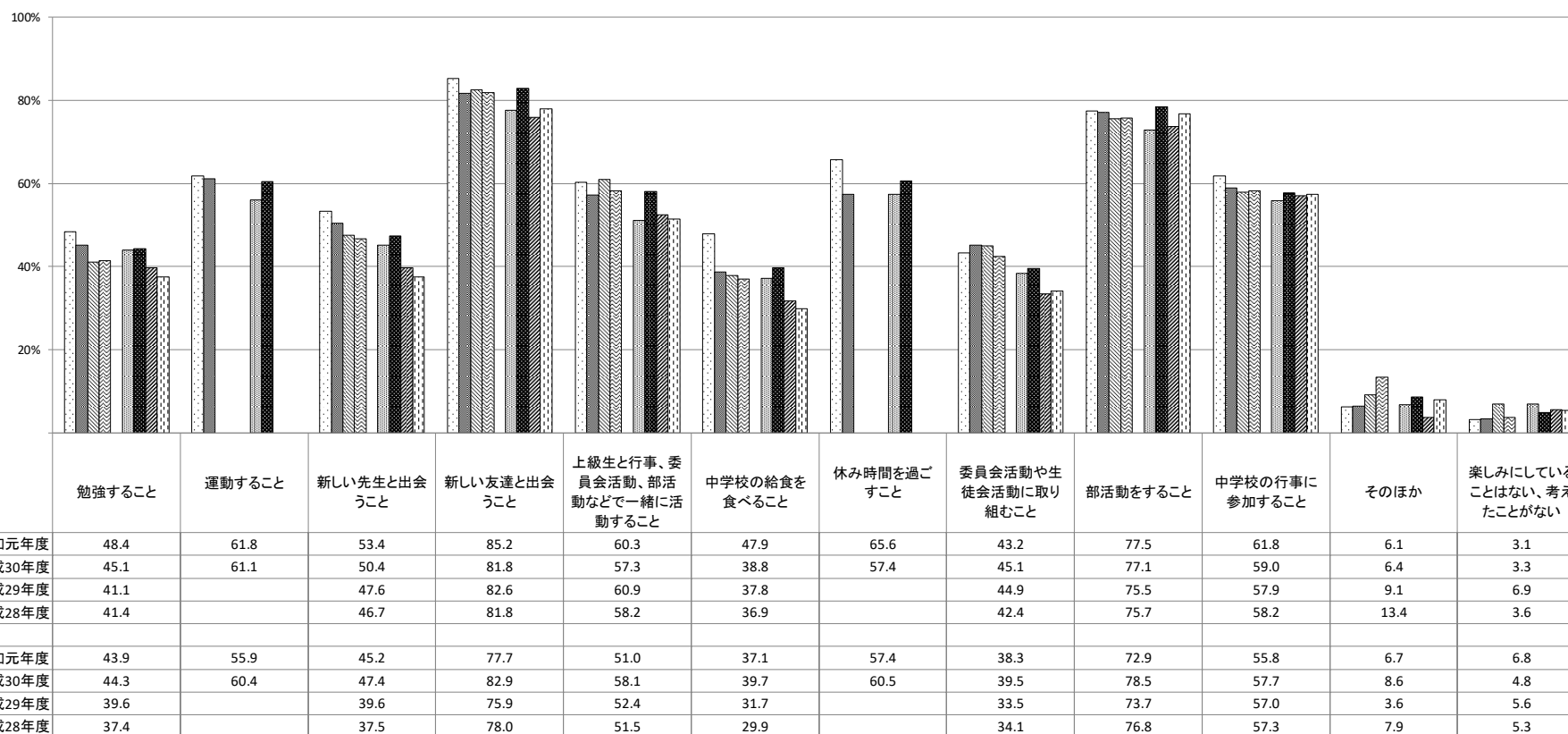
〔小学5年・6年の比較〕

小学5年・6年の「中学校生活で楽しみにしていること」については、最も高かったのが「新しい友達と出会うこと」（5年：85.2%、6年：77.7%）で、次いで「部活動をする事」（5年：77.5%、6年：72.9%）となっています。

その他、小学5年、小学6年ともに「運動すること」が楽しみと回答する割合が高いことが分かります。

Q2(1)中学校生活で楽しみにしていること(複数回答)

□ 小学5年 令和元年度 ■ 小学5年 平成30年度 ▨ 小学5年 平成29年度 ▩ 小学5年 平成28年度 ▤ 小学6年 令和元年度 ▥ 小学6年 平成30年度 ▦ 小学6年 平成29年度 ▧ 小学6年 平成28年度

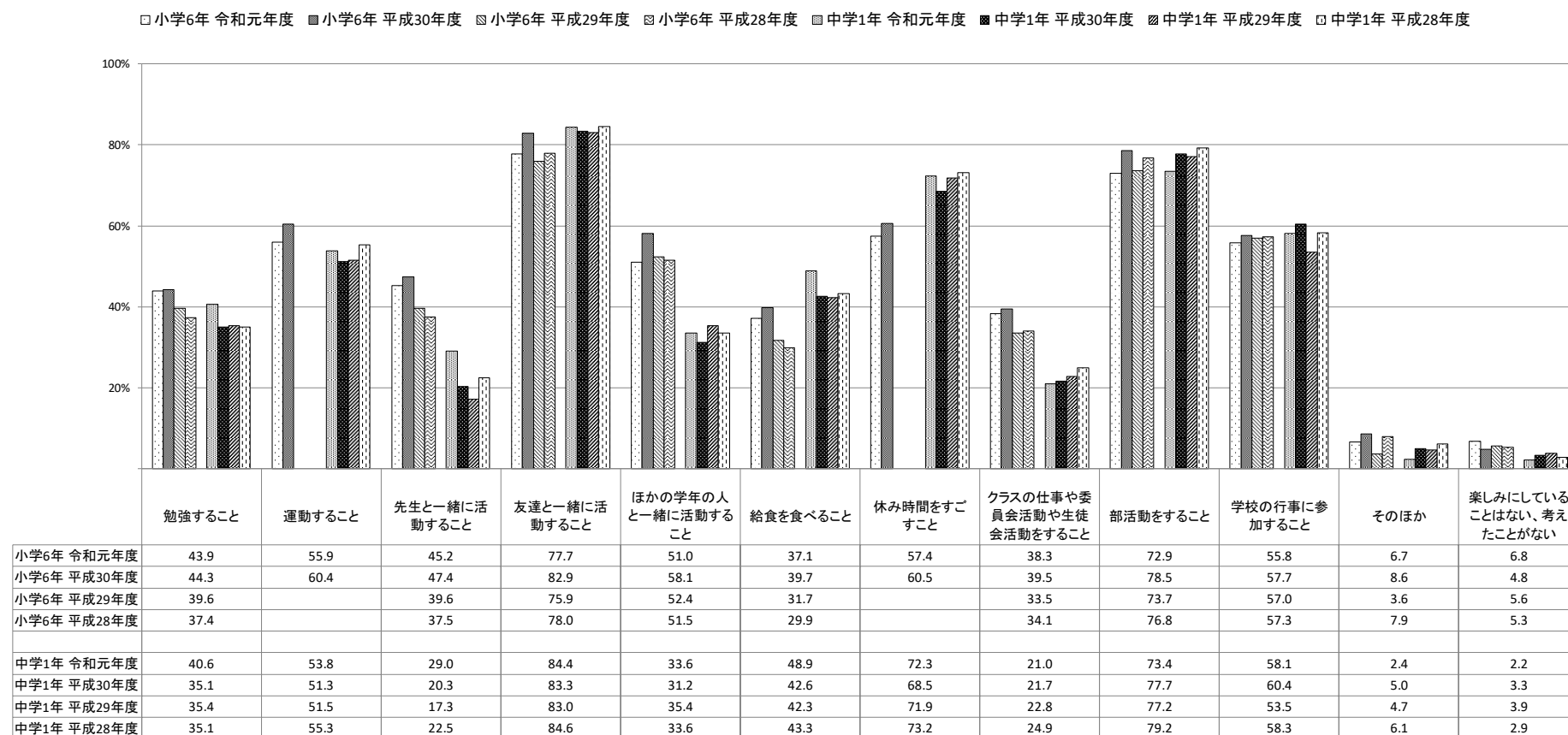


〔小学6年・中学1年の比較〕

小学6年・中学1年の「学校生活で楽しみにしていること」については、最も高かったのが「新しい友達と出会うこと」（小学6年：77.7%）「友達と一緒に活動すること」（中学1年：84.4%）で、次いで「部活動をする事」（小学6年：72.9%、中学1年：73.4%）となっています。

その他、小学6年、中学1年ともに「休み時間を過ごすこと」が楽しみと回答する割合が高いことが分かります。

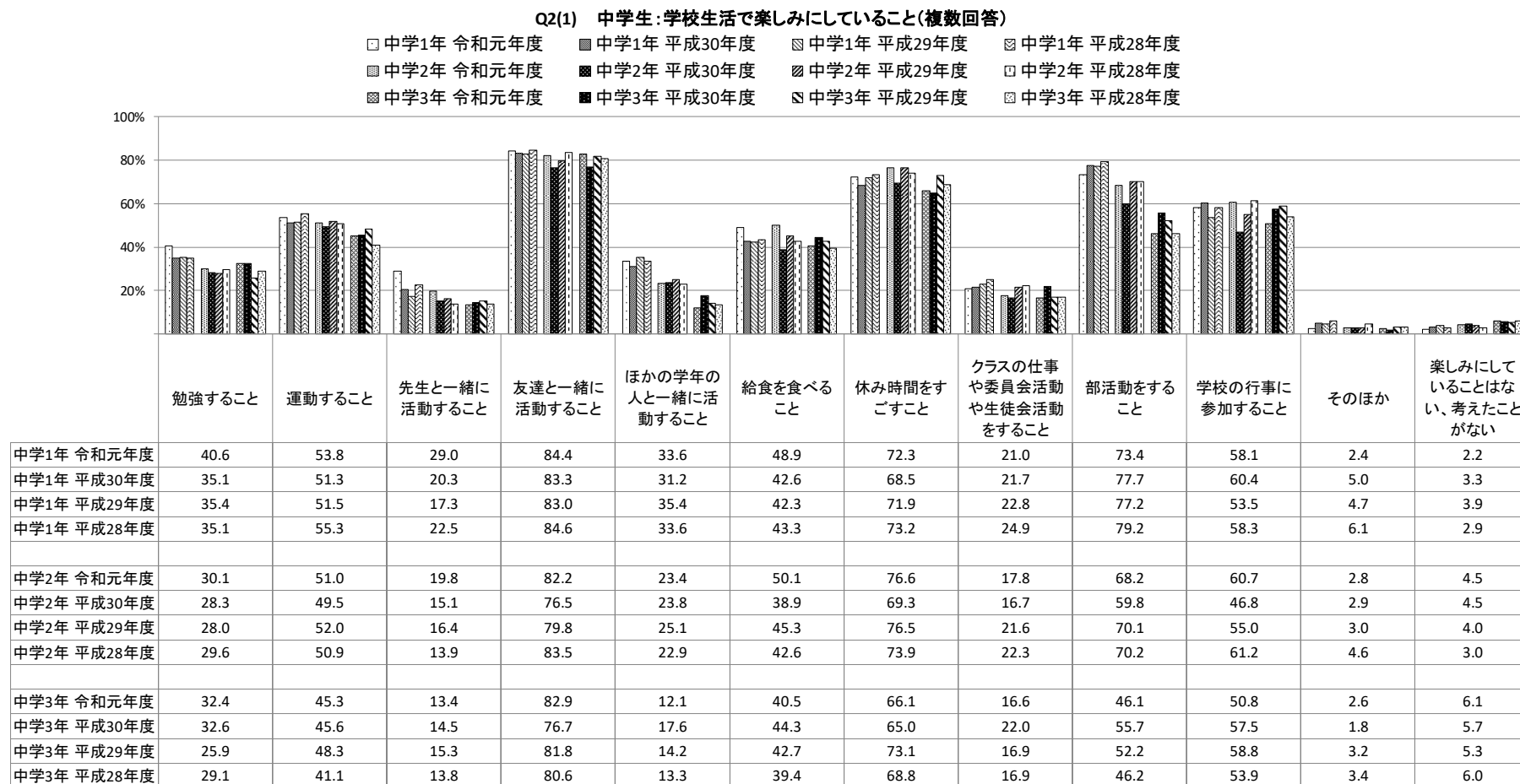
Q2(1)中学校生活で楽しみにしていること(複数回答)



〔中学1年～中学3年の比較〕

中学生の「学校生活で楽しみにしていること」については、最も高かったのが「友達と一緒に活動すること」（1年：84.4%、2年：82.2%、3年：82.9%）で、次いで「休み時間をすごすこと」（1年：72.3%、2年：76.6%、3年：66.1%）、「部活動をする事」（1年：73.4%、2年：68.2%、3年：46.1%）となっています。

その他、どの学年も「学校の行事に参加すること」が楽しみと回答する割合が高いことが分かります。



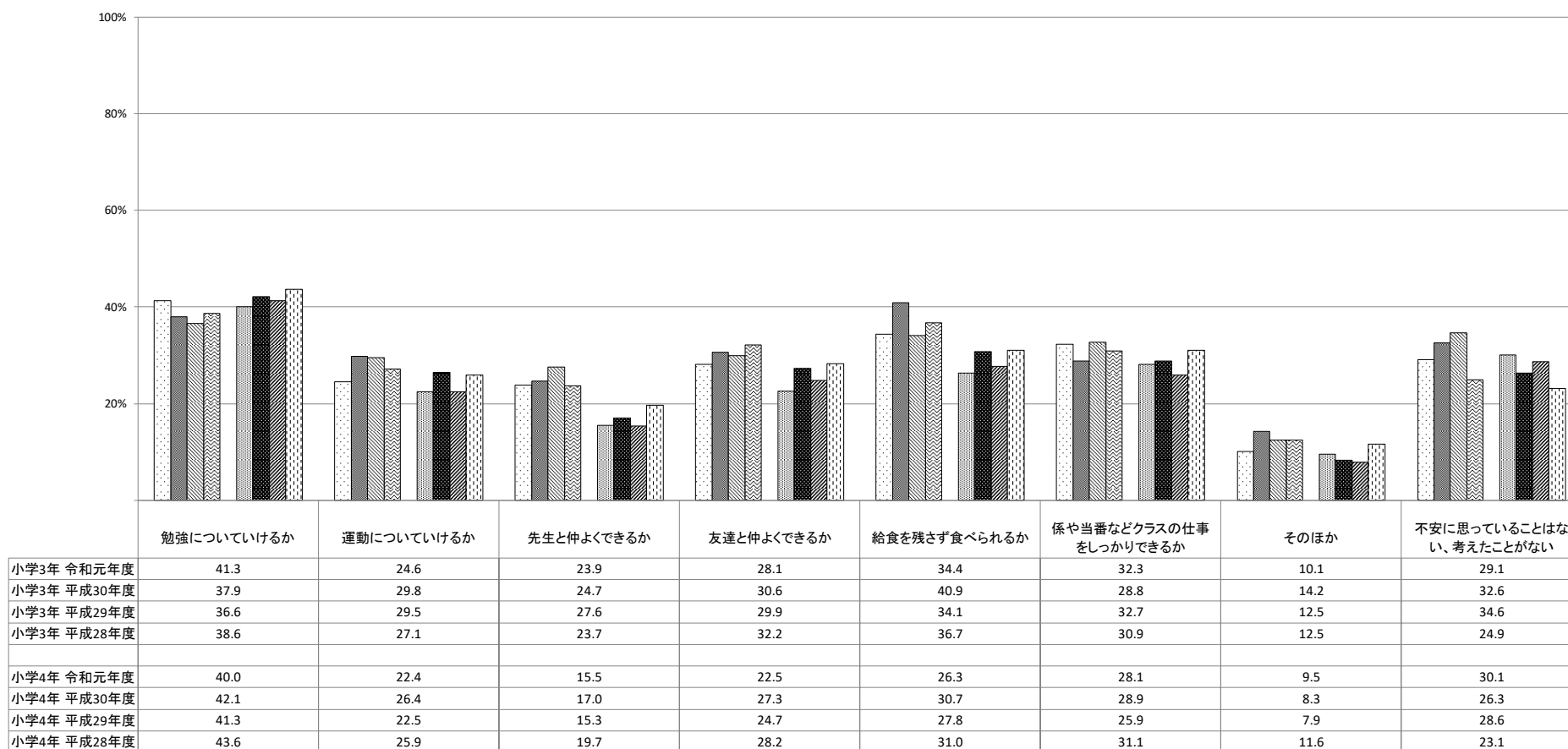
2 (2) 小学校生活で不安に思っていること

小学3年・4年の「学校生活で不安に思っていること」については、最も高かったのが「勉強についていけるか」（3年：41.3%、4年：40.0%）となっています。

平成28年度から平成30年度に比べて、回答の割合に大きな変化はありません。

Q2(2) 学校生活で不安に思っていること(複数回答)

□小学3年 令和元年度 ■小学3年 平成30年度 ▨小学3年 平成29年度 ▩小学3年 平成28年度 ▤小学4年 令和元年度 ▥小学4年 平成30年度 ▦小学4年 平成29年度 ▧小学4年 平成28年度

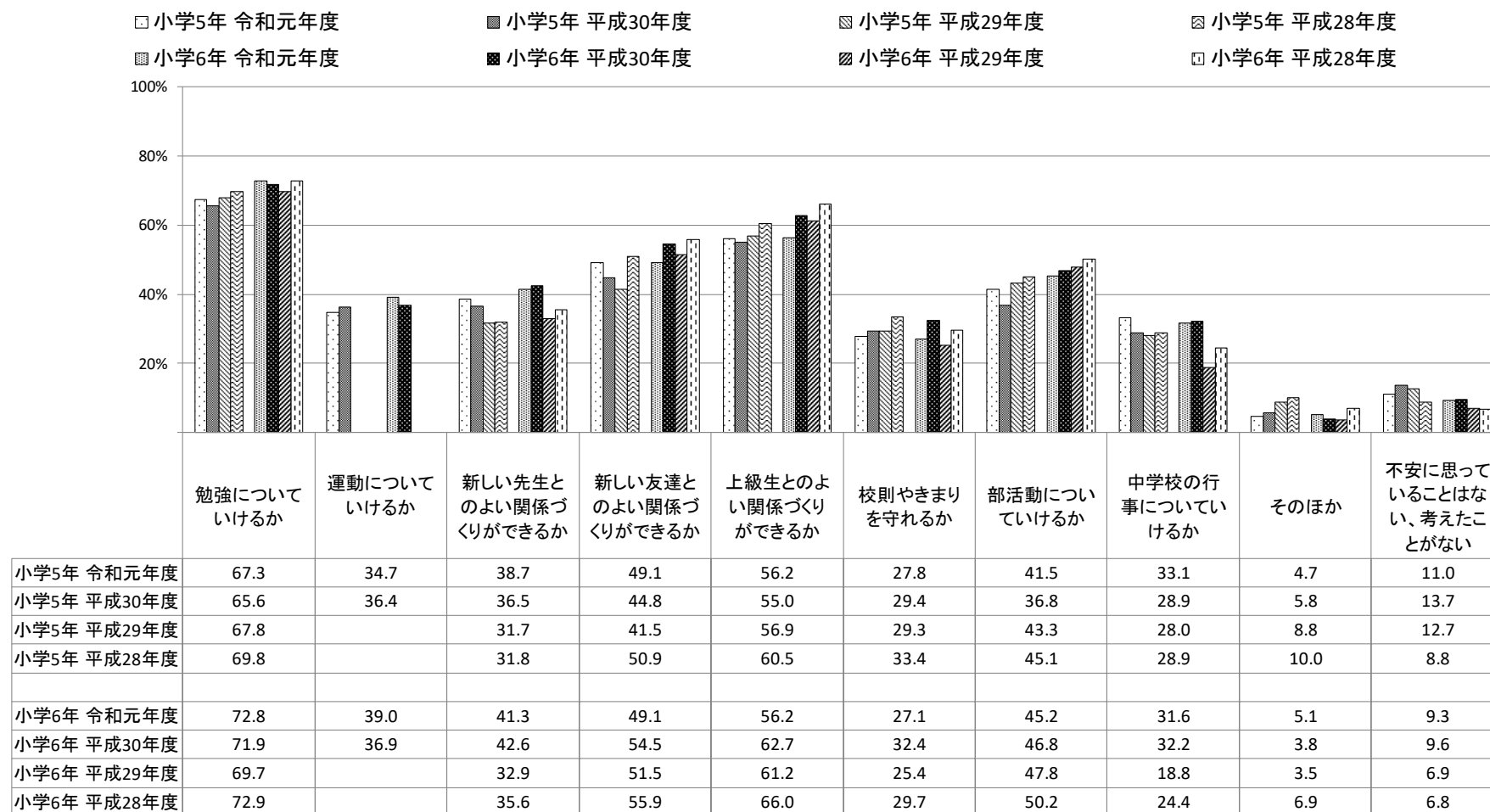


2 (2) 中学校の生活で不安に思っていること

〔小学5年・6年の比較〕

小学5年・6年の「中学校の生活で不安に思っていること」については、最も高かったのが「勉強についていけるか」（5年：67.3%、6年：72.8%）で、次いで「上級生とのよい関係づくりができるか」（5年：56.2%、6年：56.2%）、「新しい友達とのよい関係づくりができるか」（5年：49.1%、6年：49.1%）となっています。

Q2(2)中学校の生活で不安に思っていること(複数回答)



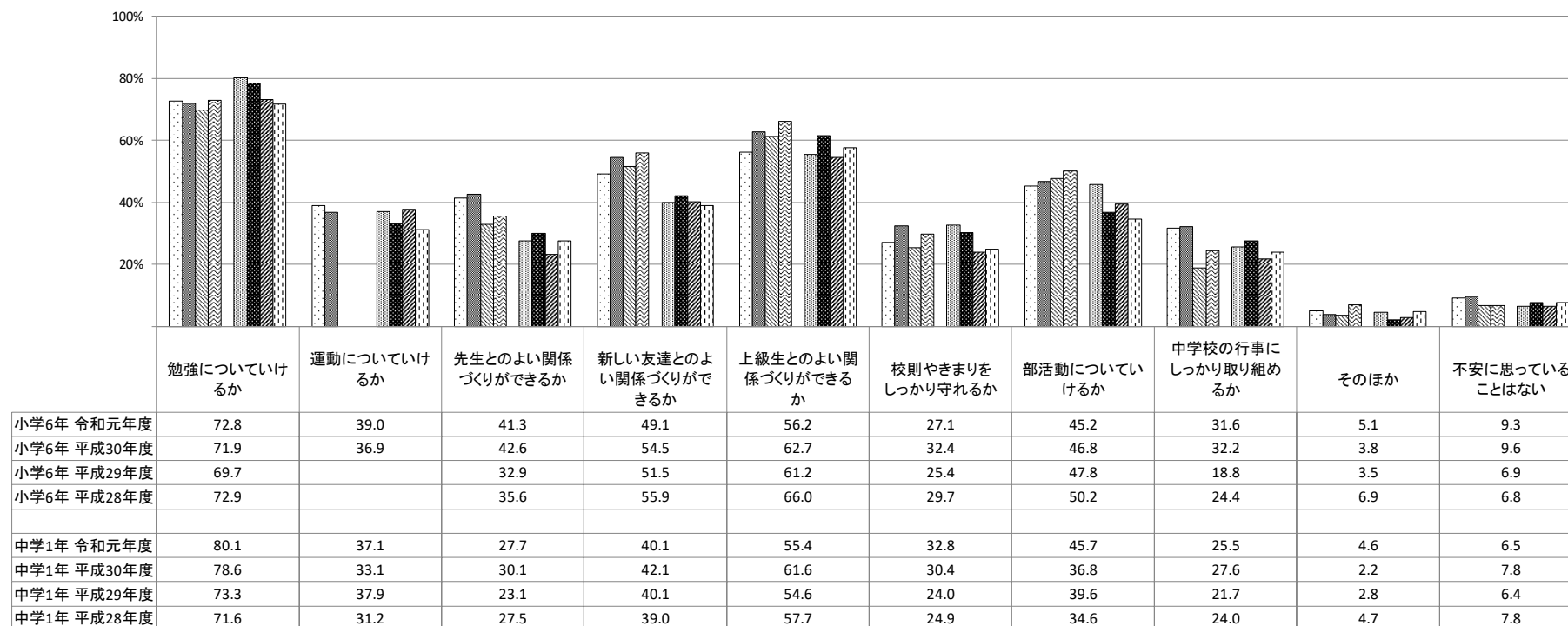
〔小学6年・中学1年の比較〕

小学6年・中学1年の「学校生活で不安に思っていること」については、最も高かったのが「勉強についていけるか」(小学6年:72.8%、中学1年:80.1%)で、次いで「上級生とのよい関係づくりができるか」(小学6年:56.2%、中学1年:55.4%)、「友達とのよい関係づくりができるか」(小学6年:54.5%、中学1年:42.1%)となっています。

また、「先生とのよい関係づくりができるか」において、平成30年度の小学6年が42.6%であるのに対して、中学1年ではそれぞれ27.7%(-14.9ポイント)となっており、これまでの乗り入れ授業等の取組の効果が上がっていることが推測されます。

Q2(2)中学校の生活で不安に思っていること(複数回答)

□小学6年 令和元年度 ■小学6年 平成30年度 ▨小学6年 平成29年度 ▩小学6年 平成28年度 ▤中学1年 令和元年度 ▥中学1年 平成30年度 ▦中学1年 平成29年度 ▧中学1年 平成28年度

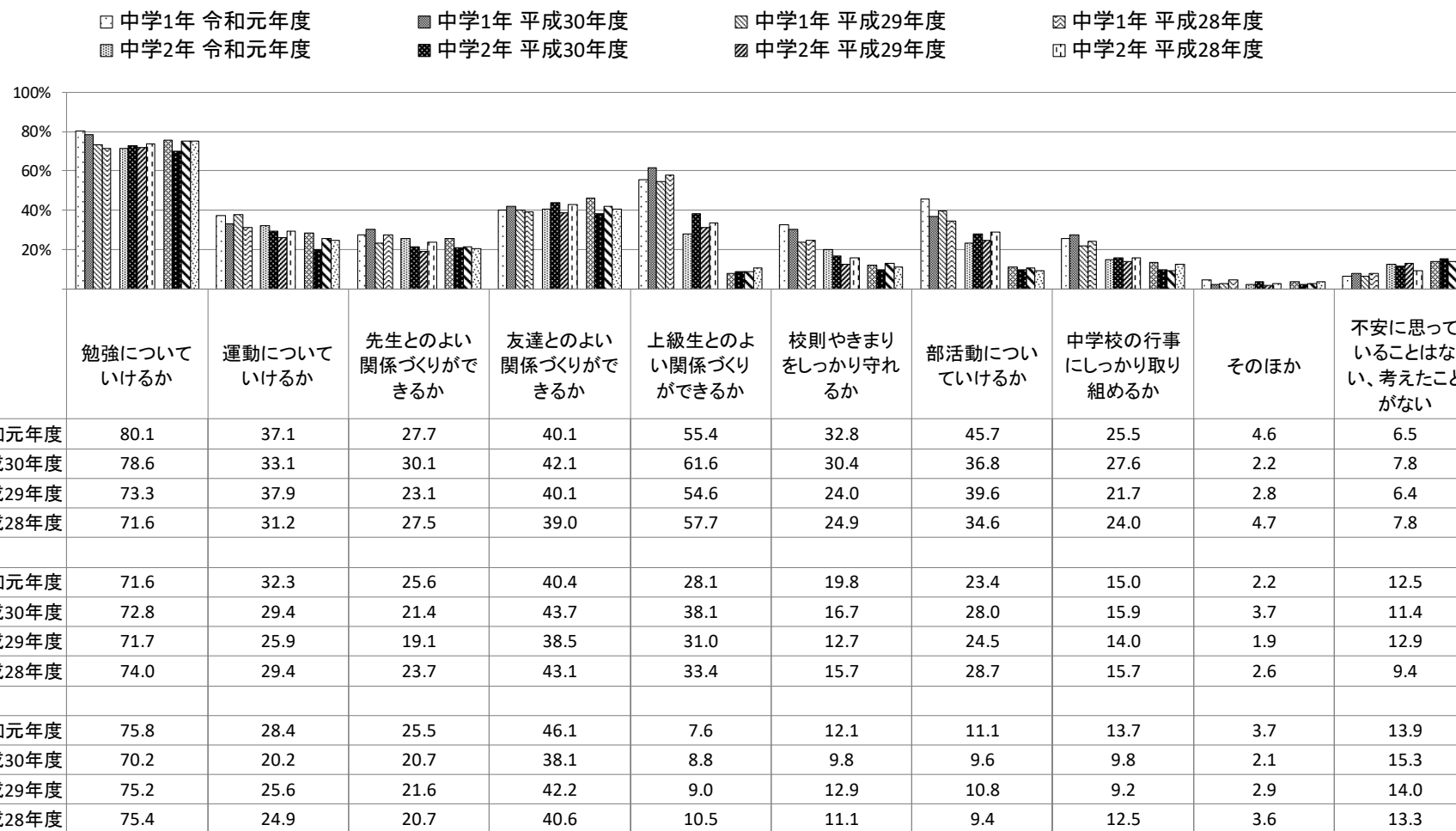


〔中学1年～中学3年の比較〕

中学生の「学校生活で不安に思っていること」については、最も高かったのが「勉強についていけない」（1年：80.1%、2年：71.6%、3年：75.8%）となっています。

平成28年度から大きな変化は見られません。

Q2(2) 中学生:学校生活で不安に思っていること(複数回答)

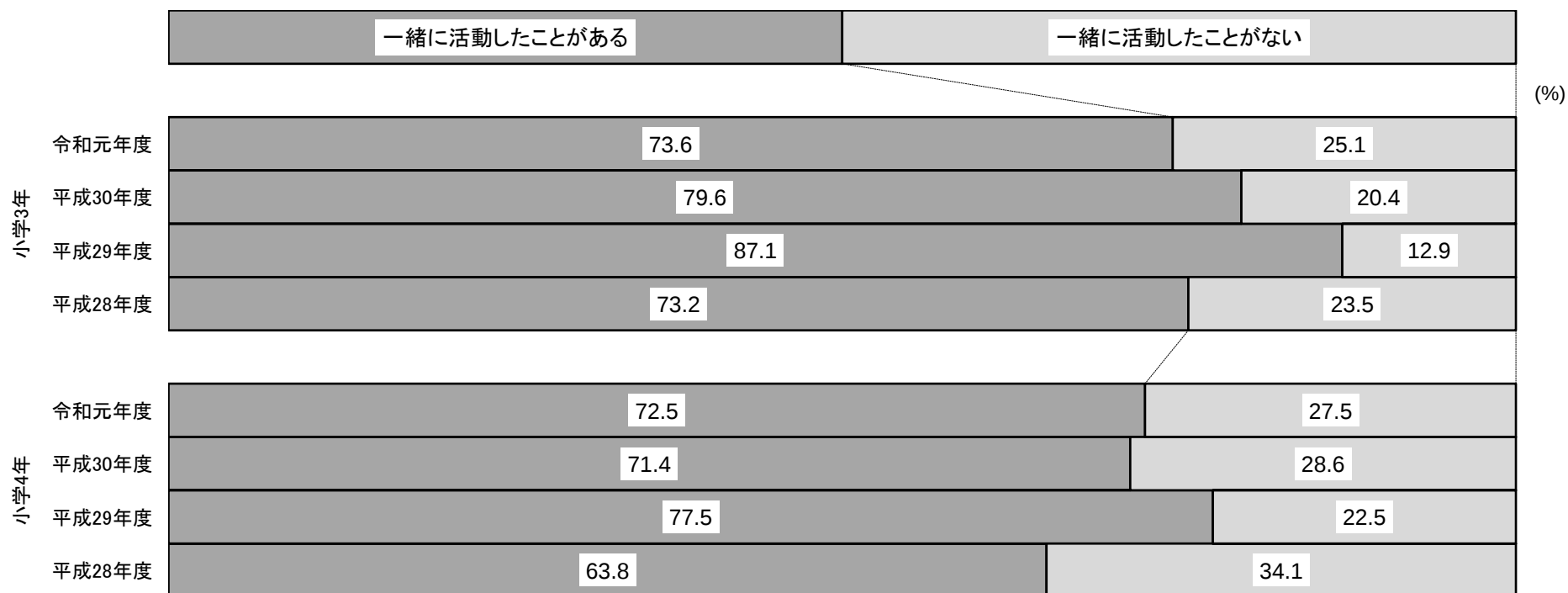


(4) 学校における活動経験について

3 (1) 学校における幼稚園児・保育園児との活動経験

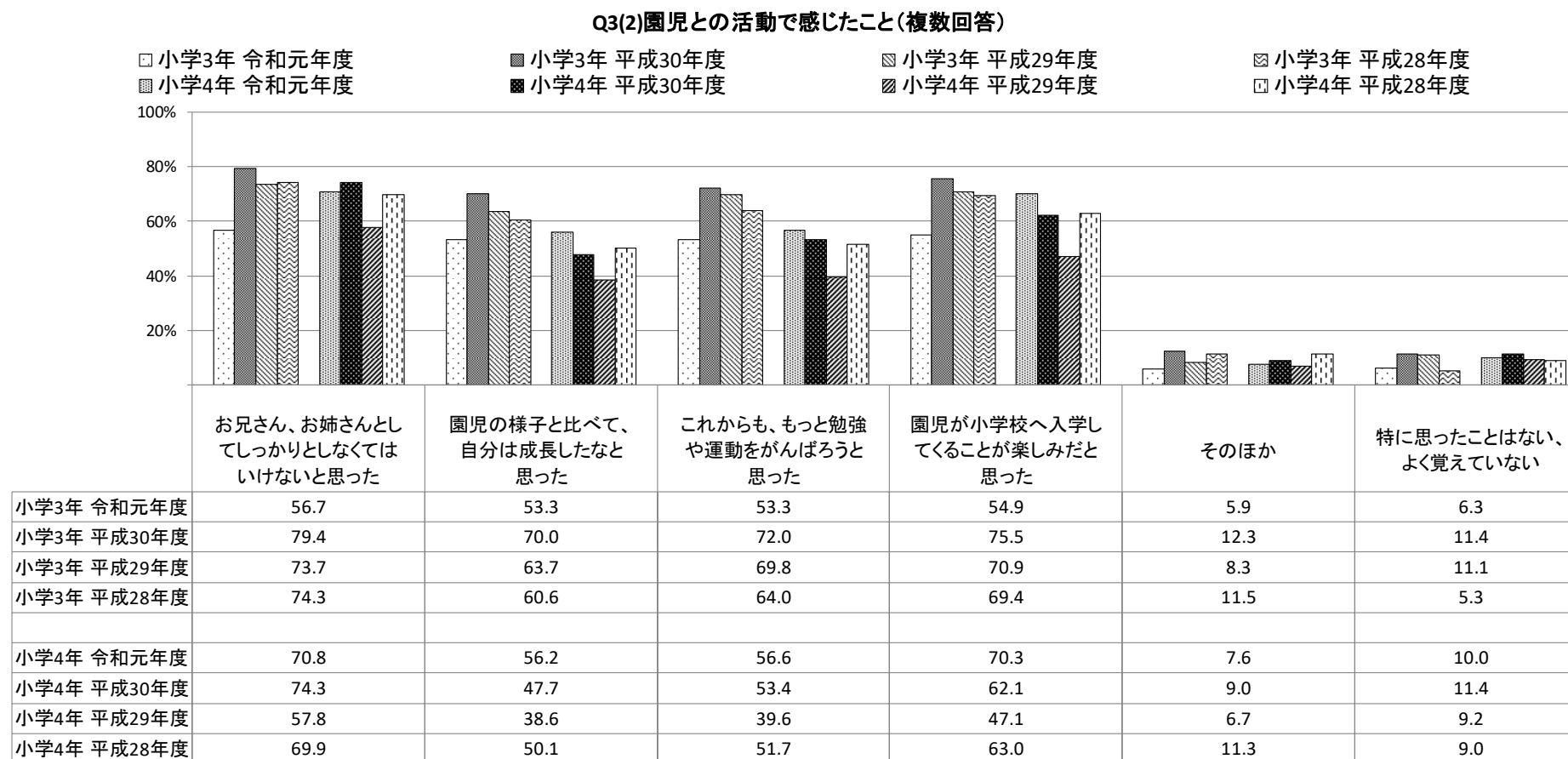
小学3年・4年の「学校における幼稚園児・保育園児との活動経験」については、平成30年度に比べ「一緒に活動したことがある」が3年では79.6%から73.6%へ減少し、4年では71.4%から72.5%へ増加しました。

Q3(1) 学校における幼稚園児・保育園児との活動経験



③ (2) 園児との活動で感じたこと

小学3年・4年（活動経験者）の「園児との活動で感じたこと」については、最も高かったのが「お兄さん、お姉さんとしてしっかりとしなくてはいけないと思った」（3年：56.7%、4年：70.8%）で、次いで「園児が小学校へ入学してくることが楽しみだと思った」（3年：54.9%、4年：70.3%）、となっています。

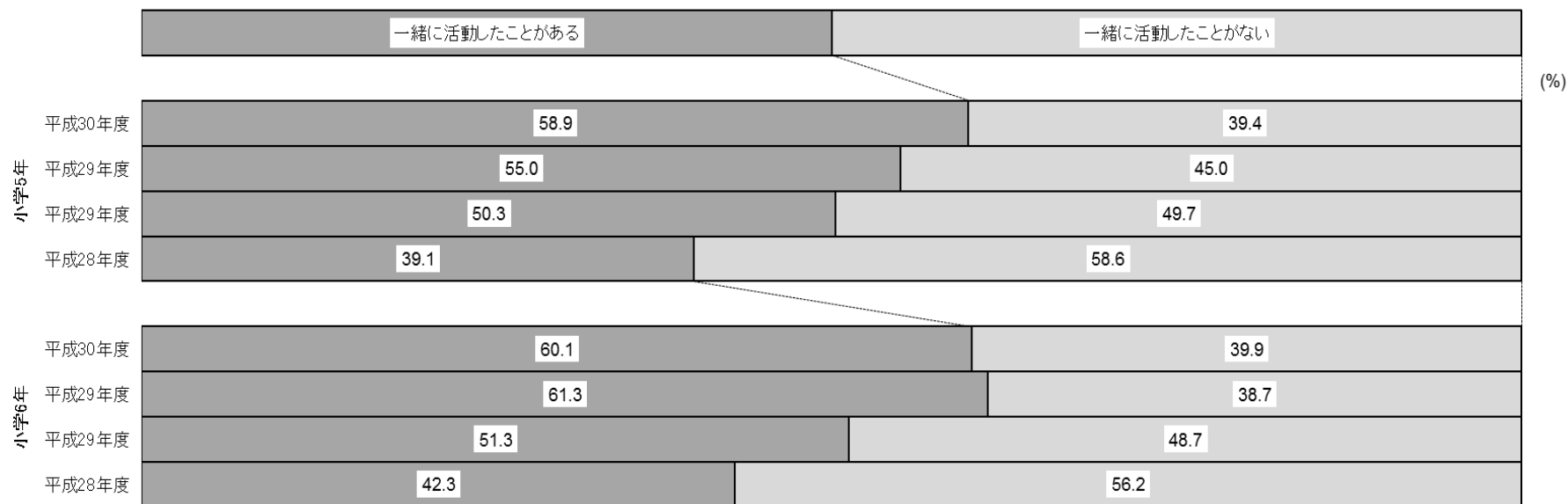


③ (1) 学校における中学生との活動経験

小学5年・6年の「学校における中学生との活動経験」については、平成30年度に比べ「一緒に活動したことがある」が5年では55.0%から58.9%へ増加し、6年では61.3%から60.1%へ減少しました。

「学校における中学生との活動経験」については、平成28年度から小学5年、小学6年ともに増加傾向にあります。

Q3(1) 学校における中学生との活動経験

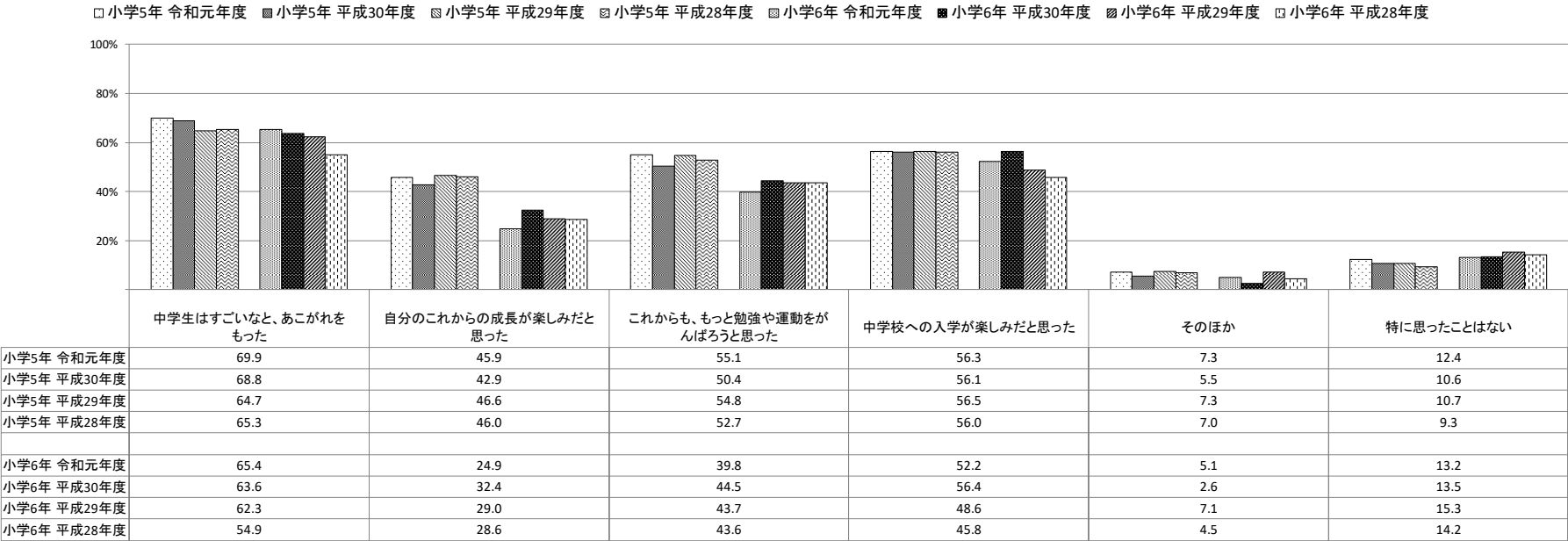


3 (2) 中学生との活動で感じたこと

小学5年・6年（活動経験者）の「中学生との活動で感じたこと」については、最も高かったのが「中学生はすごいなと、あこがれをもった」（5年：69.9%、6年：65.4%）で、次いで「中学校への入学が楽しみだと思った」（5年：56.3%、6年：52.2%）となっています。

「中学生はすごいなと、あこがれをもった」については、平成28年度から小学5年、小学6年ともに増加傾向にあります。

Q3(2)中学生との活動で感じたこと(複数回答)

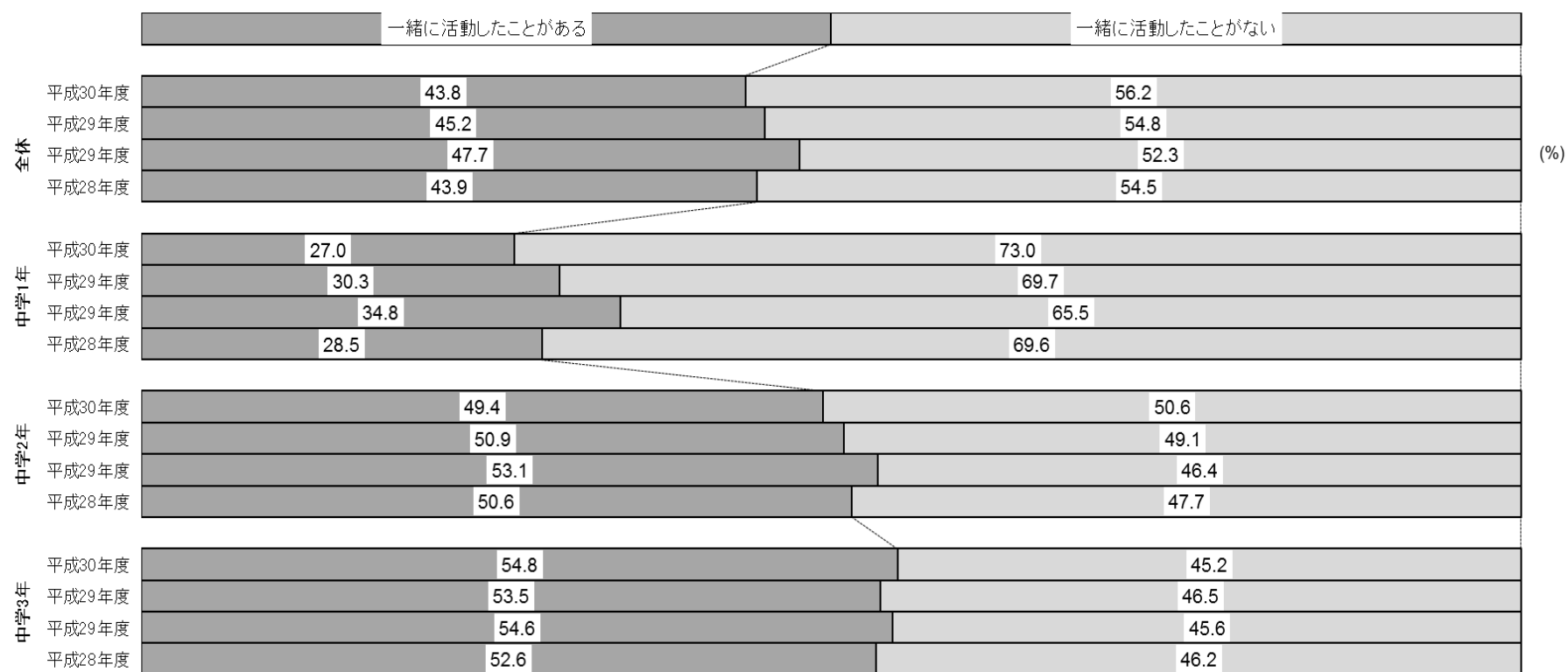


3 (1) 学校における園児・小学生との活動経験

中学生の「学校における園児・小学生との活動経験」については、平成30年度に比べ、全体では「一緒に活動したことがある」が45.2%から43.8%へ減少しています。特に、中学1年において大幅に減少しています。

学年別にみると、学年が上がるにつれ、「一緒に活動したことがある」（1年：27.0%、2年：49.4%、3年：54.8%）の割合が高くなる傾向にあります。

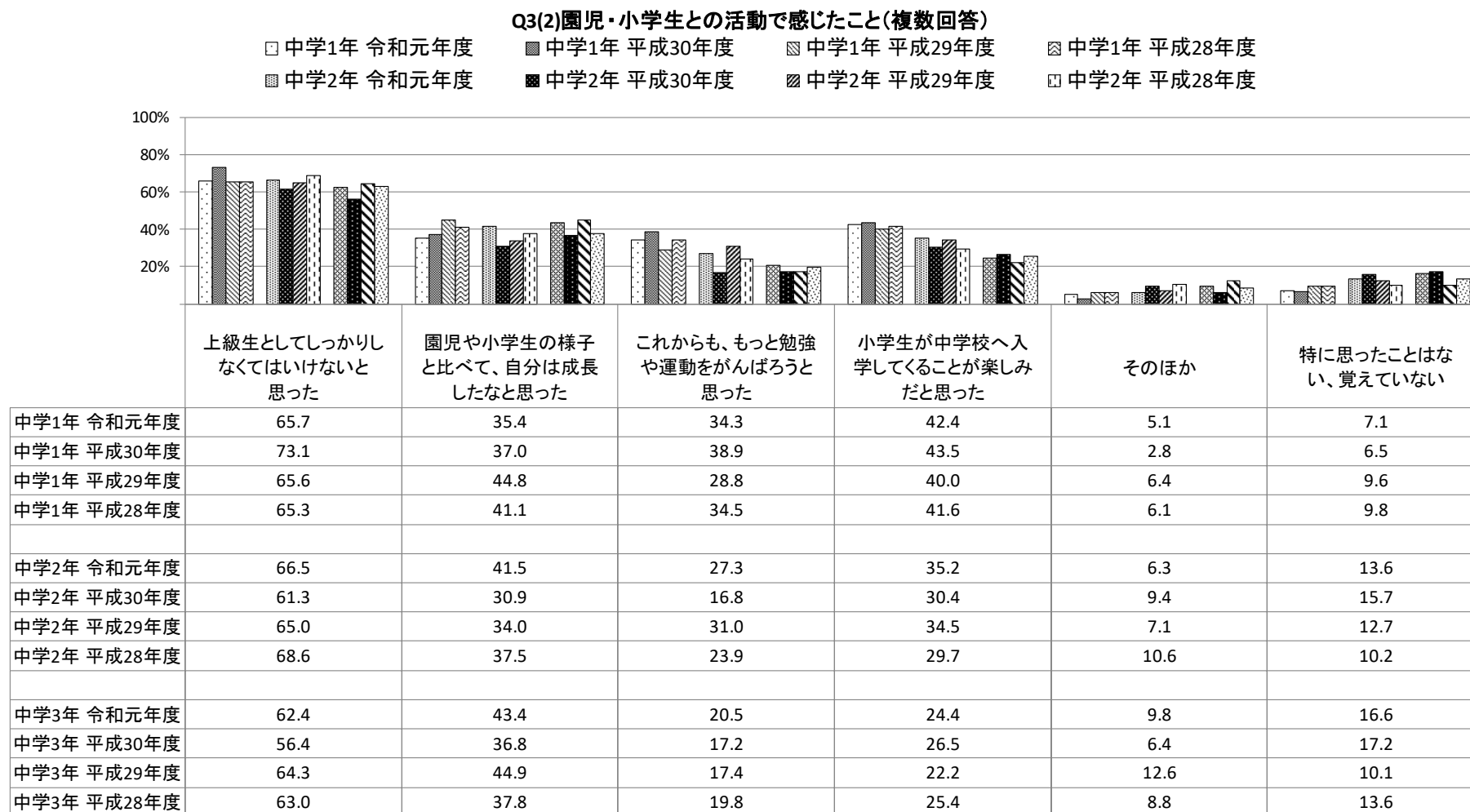
Q3(1) 学校における園児・小学生との活動経験



3 (2) 園児・小学生との活動で感じたこと

中学生（活動経験者）の「園児・小学生との活動で感じたこと」については、最も高かったのが「上級生としてしっかりしなくてはいけないと思った」（1年：65.7%、2年：66.5%、3年：62.4%）で、次いで「園児や小学生の様子と比べて、自分は成長したなと思った」（1年：35.4%、2年：41.5%、3年：43.4%）、「小学生が中学校へ入学してくることが楽しみだと思った」（1年：43.5%、2年：30.4%、3年：26.5%）となっています。

平成30年度と比べて、中学2年、中学3年の活動による意識の高まりが見られます。



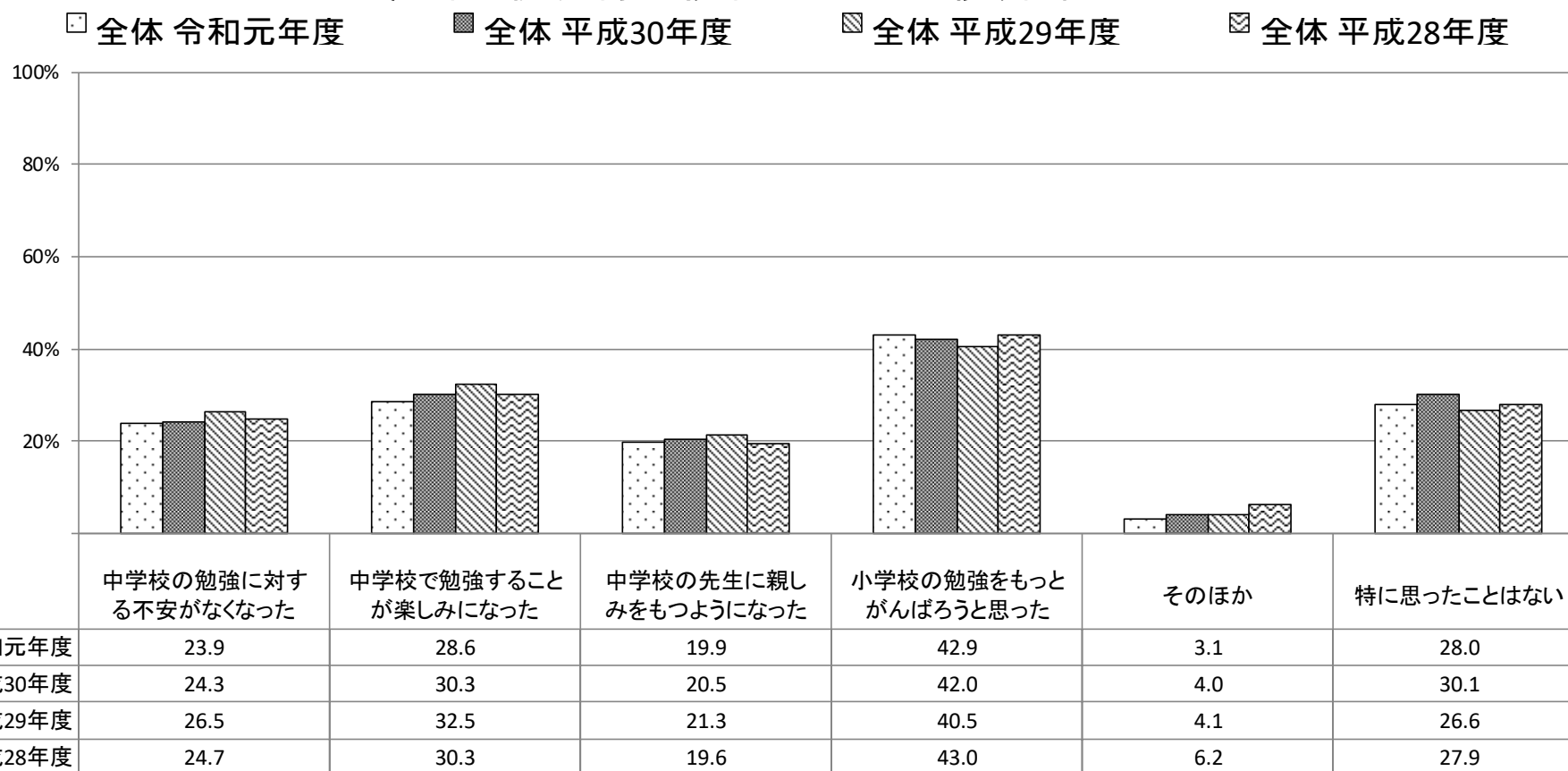
(5) 乗り入れ授業で感じたことについて

4 中学生の先生が参加する授業で感じたこと

小学6年の「中学生の先生が参加する授業で感じたこと」については、最も高かったのが「小学校の勉強をもっとがんばろうと思った」で42.9%となっています。

平成30年度と比べて、回答の割合に大きな変化はありません。

Q4 中学校教師参加授業で感じたこと(複数回答)



第3部 資料（調査票）

<小学3年生調査票>

令和元年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート調査

小学校第3学年

小学校第3学年
調査用紙

() 小学校

お願い

1 この調査は、皆さんの勉強や生活の様子などについて尋ねるものです。

2 それぞれの質問について、当てはまるものやあなたの今の考えに最も近いものを選んで、数字を○で囲んでください。

3 質問を注意深く読み、できるだけ正確に答えてください。

1 次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。当てはまるものを1つずつ選び、数字を○で囲んでください。

	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない
(1) 勉強や読書を通して、いろいろなことを知りたい。	1	2	3	4
(2) 勉強や読書を通して、新しいことを学ぶのは楽しい。	1	2	3	4
(3) 3年生の授業の内容は、たいたい分かる。	1	2	3	4
(4) 月曜日から金曜日まで、ほぼ毎日、家庭学習に取り組んでいる。	1	2	3	4
(5) 学んだことを、学校の生活で生かそうとしている。	1	2	3	4
(6) 授業などで、草花のことをよく知ることができていると思う。	1	2	3	4
(7) 静かに集中して人の話を聞くようにしている。	1	2	3	4
(8) 自分の気持ちや考えを相手に伝えるようにしている。	1	2	3	4
(9) いじめを許さないで、思いやりをもって人と接するようにしている。	1	2	3	4
(10) 順番を待ったり、欲しいものを友達にゆずったりするなど、我慢することができる。	1	2	3	4
(11) 自分や相手の命は大切だと思う。	1	2	3	4
(12) 家や学校で、あいさつや返事をしっかりとるようにしている。	1	2	3	4
(13) 相手や場所に合わせて、ていねいな言葉をつかうようにしている。	1	2	3	4

令和元年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート調査

小学校第3学年

2 あなたは、学校生活についてどのように思っていますか。それぞれの質問に答えてください。

(1) 学校生活で楽しんでいることは何ですか。当てはまるものをすべて選び、数字を○で囲んでください。

- 1 勉強すること
 - 2 運動すること
 - 3 先生に会うこと
 - 4 友達に会うこと
 - 5 ほかの学年の人と一緒に活動すること
 - 6 給食を食べること
 - 7 休み時間をすごすこと
 - 8 係や当番などクラスの仕事をすること
 - 9 学校の行事に参加すること
 - 10 そのほか→楽しみにしていることをカッコの中に書いてください。
- ()
- 11 楽しみにしていることはない、考えたことがない

(2) 学校生活で不安に思っていることは何ですか。当てはまるものをすべて選び、数字を○で囲んでください。

- 1 勉強についていけない
 - 2 運動についていけない
 - 3 先生と仲よくできるか
 - 4 友達と仲よくできるか
 - 5 給食を残さずに食べられるか
 - 6 係や当番などクラスの仕事をしっかりとできるか
 - 7 そのほか→不安に思っていることをカッコの中に書いてください。
- ()
- 8 不安に思っていることはない、考えたことがない

令和元年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート調査

小学校第3学年

	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない
(14) 学校のきまりや家の約束を守ることができる。	1	2	3	4
(15) ほぼ毎日、早起早起きをして、朝ごはんを食べている。	1	2	3	4
(16) 家や学校で、身の回りの整理や整頓ができています。	1	2	3	4
(17) 学校では、一生懸命、掃除をしている。	1	2	3	4
(18) 家や学校で、決められた時間を守ることができる。	1	2	3	4
(19) めあてや目標をもって運動に取り組んでいる。	1	2	3	4
(20) すぐにあきらめずに、ものごとに取り組むようにしている。	1	2	3	4
(21) きょうだい以外の家の人と、学校での出来事についてよく話をする。	1	2	3	4
(22) 月～金曜日で、1日のうち、テレビやゲームをしてすごしたり、携帯電話やスマートフォンを使ったりする時間を含めると、2時間より短い。	1	2	3	4
(23) よく声をかけてくれたり、話しかけてくれたりする近所の大人がいる。	1	2	3	4
(24) になりたい職業や将来の夢があったり、目標にする人がいたりする。	1	2	3	4
(25) 今までに、ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがある。	1	2	3	4
(26) 難しいことでも失敗をおそれないで挑戦している。	1	2	3	4
(27) 自分のことを好きだと思う。	1	2	3	4
(28) 自分には、よいところ(長所)があると思う。	1	2	3	4
(29) 自分は、努力すれば難しいことでもできる力をもっている。	1	2	3	4
(30) 自分は、人の役に立っていると思う。	1	2	3	4

令和元年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート調査

小学校第3学年

3 あなたは、幼稚園や保育園などの園児と一緒に活動することについて、どのように思っていますか。それぞれの質問に答えてください。

(1) あなたは、入学してから今までに、秋まつりや昔遊びなど、学校で幼稚園や保育園などの園児と一緒に活動したことがありますか。当てはまるものを1つ選び、数字を○で囲んでください。

- 1 一緒に活動したことがある
- 2 一緒に活動したことがない

(2) 【1で「1 一緒に活動したことがある」を選んだ人だけ答えてください】
あなたは、園児と一緒に活動したときに、どんなことを思いましたか。当てはまるものをすべて選び、数字を○で囲んでください。

- 1 お兄さん、お姉さんとしてしっかりとしくなくてはいけなかった
 - 2 園児の様子と比べて、自分は成長したと思った
 - 3 これからも、もっと勉強や運動をがんばろうと思った
 - 4 園児が小学校へ入学してくることが楽しみだと思った
 - 5 そのほか→思ったことをカッコの中に書いてください。
- ()
- 6 特に思ったことはない、よく覚えていない

<小学4年生調査票>

令和元年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート調査

小学校第4学年

小学校第4学年
調査用紙

() 小学校

お願い

1 この調査は、皆さんの勉強や生活の様子などについて尋ねるものです。

2 それぞれの質問について、当てはまるものやあなたの今の考えに最も近いものを選んで、数字を○で囲んでください。

3 質問を注意深く読み、できるだけ正確に答えてください。

1 次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。当てはまるものを1つずつ選び、数字を○で囲んでください。

	当てはまる 数字はまる	当てはまる 数字はまる	当てはまる 数字はまる	当てはまる 数字はまる
(1) 勉強や読書を通して、いろいろなことを知りたい。 ……………	1	2	3	4
(2) 勉強や読書を通して、新しいことを学ぶのは楽しい。 ……………	1	2	3	4
(3) 4年生の授業の内容は、たいたい分かる。 ……………	1	2	3	4
(4) 月曜日から金曜日まで、ほぼ毎日、家庭学習に取り組んでいる。 ……………	1	2	3	4
(5) 学んだことを、学校の生活で生かそうとしている。 ……………	1	2	3	4
(6) 授業などで、草花のことをよく知ることができていると思う。 ……………	1	2	3	4
(7) 静かに集中して人の話を聞くようにしている。 ……………	1	2	3	4
(8) 自分の気持ちや考えを相手に伝えるようにしている。 ……………	1	2	3	4
(9) いじめを許さないで、思いやりをもって人と接するようにしている。 ……………	1	2	3	4
(10) 順番を待ったり、欲しいものを友達にゆずったりするなど、我慢することができる。 ……………	1	2	3	4
(11) 自分や相手の命は大切だと思う。 ……………	1	2	3	4
(12) 家や学校で、あいさつや返事をしっかりとるようにしている。 ……………	1	2	3	4
(13) 相手や場所に合わせて、ていねいな言葉をつかうようにしている。 ……………	1	2	3	4

令和元年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート調査

小学校第4学年

2 あなたは、**学校生活**についてどのように思っていますか。それぞれの質問に答えてください。

(1) 学校生活で楽しんでいることは何ですか。当てはまるものをすべて選び、数字や記号を○で囲んでください。

- 1 勉強すること
- 2 運動すること
- 3 先生に会うこと
- 4 友達に会うこと
- 5 ほかの学年の人と一緒に活動すること
- 6 給食を食べること
- 7 休み時間をすごすこと
- 8 係や当番などクラスの仕事をすること
- 9 クラブ活動すること
- 10 学校の行事に参加すること
- 11 そのほか→楽しんでいることをカッコの中に書いてください。
- ()
- 12 楽しんでいることはない、考えたことがない

(2) 学校生活で不安に思っていることは何ですか。当てはまるものをすべて選び、数字を○で囲んでください。

- 1 勉強についていけない
- 2 運動についていけない
- 3 先生と仲よくできるか
- 4 友達と仲よくできるか
- 5 給食を残さず食べられるか
- 6 係や当番などクラスの仕事をしっかりとできるか
- 7 そのほか→不安に思っていることをカッコの中に書いてください。
- ()
- 8 不安に思っていることはない、考えたことがない

令和元年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート調査

小学校第4学年

(14) 学校のきまりや家の約束を守ることができる。 ……………	1	2	3	4
(15) はじめ毎日、早起きをして、朝ごはんを食べている。 ……………	1	2	3	4
(16) 家や学校で、身の回りの整理や整頓ができています。 ……………	1	2	3	4
(17) 学校では、一生懸命、掃除をしている。 ……………	1	2	3	4
(18) 家や学校で、決められた時間を守ることができる。 ……………	1	2	3	4
(19) めあてや目標をもって運動に取り組んでいる。 ……………	1	2	3	4
(20) すぐにあきらめずに、ものごとに取り組むようにしている。 ……………	1	2	3	4
(21) きょうだい以外の家の人と、学校での出来事についてよく話をする。 ……………	1	2	3	4
(22) 月～金曜日で、1日のうち、テレビやゲームをしてすごしたり、携帯電話やスマートフォンを使ったりする時間を合わせると、2時間より短い。 ……………	1	2	3	4
(23) よく声をかけてくれたり、話しかけてくれたりする近所の大人がいる。 ……………	1	2	3	4
(24) になりたい職業や将来の夢があったり、目標にする人がいたりする。 ……………	1	2	3	4
(25) 今までに、ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがある。 ……………	1	2	3	4
(26) 難しいことでも失敗をおそれないで挑戦している。 ……………	1	2	3	4
(27) 自分のことを好きだと思う。 ……………	1	2	3	4
(28) 自分には、よいところ(長所)があると思う。 ……………	1	2	3	4
(29) 自分は、努力すれば難しいことでもできる力をもっている。 ……………	1	2	3	4
(30) 自分は、人の役に立っていると思う。 ……………	1	2	3	4

令和元年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート調査

小学校第4学年

3 あなたは、**幼稚園や保育園などの園児と一緒に活動すること**について、どのように思っていますか。それぞれの質問に答えてください。

(1) あなたは、入学してから今までに、秋まつりや昔遊びなど、**学校で幼稚園や保育園などの園児と一緒に活動したことがありますか**。当てはまるものを1つ選び、数字を○で囲んでください。

- 1 一緒に活動したことがある
- 2 一緒に活動したことがない

(2) 【1で「1」一緒に活動したことがある人を選んでください】
あなたは、園児と一緒に活動したときに、どんなことを思いましたか。当てはまるものをすべて選び、数字を○で囲んでください。

- 1 お兄さん、お姉さんとしてしっかりとはいけないと思った
- 2 園児の様子と比べて、自分は成長したなと思った
- 3 これからも、もっと勉強や運動をがんばろうと思った
- 4 園児が小学校へ入学してくることが楽しみだと思った
- 5 そのほか→思ったことをカッコの中に書いてください。
- ()
- 6 特に思ったことはない、よく覚えていない

<小学5年生調査票>

令和元年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート調査

小学校第5学年

小学校第5学年
調査用紙

() 小学校

お願い

1 この調査は、皆さんの勉強や生活の様子などについて尋ねるものです。

2 それぞれの質問について、当てはまるものやあなたの今の考えに最も近いものを選んで、数字を○で囲んでください。

3 質問を注意深く読み、できるだけ正確に答えてください。

① 次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。当てはまるものを1つずつ選び、数字を○で囲んでください。

	当てはまる	当てはまる	どちらでもない	当てはまる
(1) 勉強や読書を通して、いろいろなことを知りたい。 ……………	1	2	3	4
(2) 勉強や読書を通して、新しいことを学ぶのは楽しい。 ……………	1	2	3	4
(3) 5年生の授業の内容は、だいたいわかる。 ……………	1	2	3	4
(4) 月曜日から金曜日まで、ほぼ毎日、家庭学習に取り組んでいる。 ……………	1	2	3	4
(5) 学んだことを、普段の生活で生かそうとしている。 ……………	1	2	3	4
(6) 授業などで、草花のことをよく知ることができていると思う。 ……………	1	2	3	4
(7) 静かに集中して人の話を聞くようにしている。 ……………	1	2	3	4
(8) 自分の気持ちや考えを相手に伝えるようにしている。 ……………	1	2	3	4
(9) いじめを許さないで、思いやりをもって人と接するようにしている。 ……………	1	2	3	4
(10) 順番を待ったり、欲しいものを友達にゆずったりするなど、我慢することができる。 ……………	1	2	3	4
(11) 自分や相手の命は大切だと思う。 ……………	1	2	3	4
(12) 家や学校で、あいさつや返事をしっかりとるようにしている。 ……………	1	2	3	4
(13) 相手や場所に合わせて、ていねいな言葉をつかうようにしている。 ……………	1	2	3	4

令和元年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート調査

小学校第5学年

	当てはまる	当てはまる	どちらでもない	当てはまる
(14) 学校のきまりや家の約束を守ることができる。 ……………	1	2	3	4
(15) はば毎日、早起早起を、朝ごはんを食べている。 ……………	1	2	3	4
(16) 家や学校で、身の回りの整理や整頓ができています。 ……………	1	2	3	4
(17) 学校では、一生懸命、掃除をしている。 ……………	1	2	3	4
(18) 家や学校で、決められた時間を守ることができる。 ……………	1	2	3	4
(19) めあてや目標をもって運動に取り組んでいる。 ……………	1	2	3	4
(20) すぐにあきらめずに、ものごとに取り組むようにしている。 ……………	1	2	3	4
(21) きょうだい以外の家の人と、学校での出来事についてよく話を。 ……	1	2	3	4
(22) 月～金曜日で、1日のうち、テレビやゲームをしてすごしたり、携帯電話やスマートフォンを使ったりする時間を含めると、2時間より短い。 ……	1	2	3	4
(23) よく声をかけてくれたり、話しかけてくれたりする近所の大人がいる。 ……	1	2	3	4
(24) なりたい職業や将来の夢があったり、目標にする人がいたりする。 ……	1	2	3	4
(25) 今までに、ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがある。 ……	1	2	3	4
(26) 難しいことでも失敗をおそれないで挑戦している。 ……………	1	2	3	4
(27) 自分のことを好きだと思う。 ……………	1	2	3	4
(28) 自分には、よいところ(長所)があると思う。 ……………	1	2	3	4
(29) 自分は、努力すれば難しいことでもできる力を持っている。 ……………	1	2	3	4
(30) 自分は、人の役に立っていると思う。 ……………	1	2	3	4

令和元年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート調査

小学校第5学年

② あなたは、中学校の生活についてどのように思っていますか。それぞれの質問に答えてください。

(1) 中学校の生活で楽しんでいることは何ですか。当てはまるものをすべて選び、数字を○で囲んでください。

- 勉強すること
 - 運動すること
 - 新しい先生と出会うこと
 - 新しい友達と出会うこと
 - 上級生と行事、委員会活動、部活動などで一緒に活動すること
 - 中学校の給食を食べること
 - 休み時間をごすこと
 - 学級の仕事や委員会活動や生徒会活動すること
 - 部活動すること
 - 中学校の行事に参加すること
 - そのほかー楽しんでいることをカッコの中に書いてください。
- ()
- 12 楽しみにしていることはない、考えたことがない

(2) 中学校の生活で不安に思っていることは何ですか。当てはまるものをすべて選び、数字を○で囲んでください。

- 勉強についていけないか
 - 運動についていけないか
 - 中学校の先生とのよい関係づくりができるか
 - 新しい友達とのよい関係づくりができるか
 - 上級生とのよい関係づくりができるか
 - 校則やきまりをしっかりと守れるか
 - 部活動についていけないか
 - 中学校の行事にしっかりと取り組めるか
 - そのほかー不安に思っていることをカッコの中に書いてください。
- ()
- 10 不安に思っていることはない、考えたことがない

令和元年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート調査

小学校第5学年

③ あなたは、中学生と一緒に活動することについて、どのように思っていますか。それぞれの質問に答えてください。

(1) あなたは、入学してから今までに、あいさつ運動や音楽朝会など、学校で中学生と一緒に活動したことがありますか。当てはまるものを1つ選び、数字を○で囲んでください。

- 一緒に活動したことがある
- 一緒に活動したことがない

(2) 【1で「1と一緒に活動したことがある」を選んだ人だけ答えてください】

あなたは、中学生と一緒に活動したときに、どんなことを思いましたか。当てはまるものをすべて選び、数字を○で囲んでください。

- 中学生はすごいなと、あこがれをもった
 - 自分のこれからの成長が楽しみだと思った
 - これからも、もっと勉強や運動をがんばろうと思った
 - 中学校への入学が楽しみだと思った
 - そのほかー思ったことをカッコの中に書いてください。
- ()
- 6 特に思ったことはない

<小学6年生調査票>

令和元年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート調査

小学校第6学年

小学校第6学年
調査用紙

() 小学校

お願い

- 1 この調査は、皆さんの勉強や生活の様子などについて尋ねるものです。
2 それぞれの質問について、当てはまるものやあなたの今の考えに最も近いものを選んで、数字を○で囲んでください。
3 質問を注意深く読み、できるだけ正確に答えてください。

- 1 次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。当てはまるものを1つずつ選び、数字を○で囲んでください。

	当てはまる	当てはまる	当てはまる	当てはまる
(1) 勉強や読書を通して、いろいろなことを知りたい。 ……………	1	2	3	4
(2) 勉強や読書を通して、新しいことを学ぶのは楽しい。 ……………	1	2	3	4
(3) 6年生の授業の内容は、だいたいわかる。 ……………	1	2	3	4
(4) 月曜日から金曜日まで、ほぼ毎日、家庭学習に取り組んでいる。 ……………	1	2	3	4
(5) 学んだことを、普段の生活で生かそうとしている。 ……………	1	2	3	4
(6) 授業などで、草知のことがよく知ることができていると思う。 ……………	1	2	3	4
(7) 静かに集中して人の話を聞くようにしている。 ……………	1	2	3	4
(8) 自分の気持ちや考えを相手に伝えるようにしている。 ……………	1	2	3	4
(9) いじめを許さないで、思いやりをもって人と接するようにしている。 ……………	1	2	3	4
(10) 順番を待ったり、欲しいものを友達にゆずったりするなど、我慢することができ。 ……………	1	2	3	4
(11) 自分や相手の命は大切だと思う。 ……………	1	2	3	4
(12) 家や学校で、あいさつや返事をしっかりとするようにしている。 ……………	1	2	3	4
(13) 相手や場所に合わせて、ていねいな言葉をつかうようにしている。 ……………	1	2	3	4

令和元年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート調査

小学校第6学年

- 2 あなたは、中学校の生活についてどのように思っていますか。それぞれの質問に答えてください。
(1) 中学校の生活で楽しみにしていることは何ですか。当てはまるものをすべて選び、数字を○で囲んでください。

- 1 勉強すること
2 運動すること
3 新しい先生と出会うこと
4 新しい友達と出会うこと
5 上級生と行事、委員会活動、部活動などで一緒に活動すること
6 中学校の給食を食べること
7 休み時間をすごすこと
8 学級の仕事や委員会活動や生徒会活動をする
9 部活動すること
10 中学校の行事に参加すること
11 そのほか一楽しみにしていることをカッコの中に書いてください。
()
12 楽しみにしていることはない、考えたことがない

- (2) 中学校の生活で不安に思っていることは何ですか。当てはまるものをすべて選び、数字を○で囲んでください。

- 1 勉強についていけない
2 運動についていけない
3 中学校の先生とのよい関係づくりができるか
4 新しい友達とのよい関係づくりができるか
5 上級生とのよい関係づくりができるか
6 校則やきまりをしっかりと守れるか
7 部活動についていけない
8 中学校の行事にしっかりと取り組めるか
9 そのほか不安に思っていることをカッコの中に書いてください。
()
10 不安に思っていることはない、考えたことがない

令和元年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート調査

小学校第6学年

	1	2	3	4
(14) 学校のきまりや家の約束を守ることができる。 ……………	1	2	3	4
(15) はば毎日、早起早起を、朝ごはんを食べている。 ……………	1	2	3	4
(16) 家や学校で、身の回りの整理や整頓ができている。 ……………	1	2	3	4
(17) 学校では、一生懸命、掃除をしている。 ……………	1	2	3	4
(18) 家や学校で、決められた時間を守ることができる。 ……………	1	2	3	4
(19) めあてや目標をもって運動に取り組んでいる。 ……………	1	2	3	4
(20) すぐにあきらめずに、ものごとに取り組むようにしている。 ……………	1	2	3	4
(21) きょうだい以外の家の人と、学校での出来事についてよく話をする。 ……	1	2	3	4
(22) 月～金曜日で、1日のうち、テレビやゲームをしてすごしたり、携帯電話やスマートフォンを使ったりする時間を含めると、2時間より短い。 ……	1	2	3	4
(23) よう声をかけてくれたり、話しかけてくれたりする近所の大人がいる。 ……	1	2	3	4
(24) なりたい職業や将来の夢があったり、目標にする人がいたりする。 ……	1	2	3	4
(25) 今までに、ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがある。 ……	1	2	3	4
(26) 難しいことでも失敗をおそれないで挑戦している。 ……………	1	2	3	4
(27) 自分のことを好きだと思う。 ……………	1	2	3	4
(28) 自分には、よいところ(長所)があると思う。 ……………	1	2	3	4
(29) 自分は、努力すれば難しいことでもできる力を持っている。 ……………	1	2	3	4
(30) 自分は、人の役に立っていると思う。 ……………	1	2	3	4
(31) いろいろな行事などで中学生と交流することは、楽しい。 ……………	1	2	3	4
(32) 中学生に親しみを感ずる。 ……………	1	2	3	4
(33) 中学校の先生が授業に来ることは、楽しみだ。 ……………	1	2	3	4
(34) 中学校の先生に親しみを感ずる。 ……………	1	2	3	4

令和元年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート調査

小学校第6学年

- 3 あなたは、中学生と一緒に活動することについて、どのように思っていますか。それぞれの質問に答えてください。

- (1) あなたは、入学してから今までに、あいさつ運動や音楽朝会など、学校で中学生と一緒に活動したことがありますか。当てはまるものを1つ選び、数字を○で囲んでください。

- 1 一緒に活動したことがある
2 一緒に活動したことがない

- (2) 【1で「1と一緒に活動したことがある」を選んだ人だけ答えてください】
あなたは、中学生と一緒に活動したときに、どんなことを思いましたか。当てはまるものをすべて選び、数字を○で囲んでください。

- 1 中学生はすごいなと、あこがれをもった
2 自分のこれらの成長が楽しみだと思った
3 これからも、もっと勉強や運動をがんばろうと思った
4 中学校への入学が楽しみだと思った
5 そのほか一思ったことをカッコの中に書いてください。
()
6 特に思ったことはない

- 4 あなたは、中学校の先生が参加する授業を受けたときに、どんなことを思いましたか。当てはまるものをすべて選び、数字を○で囲んでください。

- 1 中学校の勉強に対する不安が少なくなった。
2 中学校で勉強することが楽しみになった。
3 中学校の先生に親しみをもちようになった。
4 小学校の勉強をもっとがんばろうと思った
5 そのほか一思ったことをカッコの中に書いてください。
()
6 特に思ったことはない

<中学 1 年生調査票>

令和元年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート調査

中学校第 1 学年

中学校第 1 学年
調査用紙

() 中学校

お願い

- この調査は、皆さんの勉強や生活の様子などについて尋ねるものです。
- それぞれの質問について、当てはまるものやあなたの今の考えに最も近いものを選んで、数字を○で囲んでください。
- 質問を注意深く読み、できるだけ正確に答えてください。

- ① 次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。当てはまるものを 1 つずつ選び、数字を○で囲んでください。

	当てはまる	当てはまる	どちらでもない	当てはまる
(1) 勉強や読書を通して、いろいろなことを知りたい。 ……………	1	2	3	4
(2) 勉強や読書を通して、新しいことを学ぶのは楽しい。 ……………	1	2	3	4
(3) 1 年生の授業の内容は、だいたい分かる。 ……………	1	2	3	4
(4) 月曜日から金曜日まで、ほぼ毎日、家庭学習に取り組んでいる。 ……………	1	2	3	4
(5) 学んだことを、普段の生活で生かそうとしている。 ……………	1	2	3	4
(6) 授業などで、草草のことをよく知ることができていると思う。 ……………	1	2	3	4
(7) 静かに集中して人の話を聞くようにしている。 ……………	1	2	3	4
(8) 自分の気持ちや考えを相手に伝えるようにしている。 ……………	1	2	3	4
(9) いじめを許さないで、思いやりをもって人と接するようにしている。 ……………	1	2	3	4
(10) 順番を待ったり、欲しいものを友達にゆずったりするなど、我慢することができ。 ……………	1	2	3	4
(11) 自分や相手の命は大切だと思う。 ……………	1	2	3	4
(12) 家や学校で、あいさつや返事をしっかりとするようにしている。 ……………	1	2	3	4
(13) 相手や場所に合わせて、ていねいな言葉をつかうようにしている。 ……………	1	2	3	4

令和元年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート調査

中学校第 1 学年

- ② あなたは、学校生活についてどのように思っていますか。それぞれの質問に答えてください。

- (1) 学校生活で楽しんでいることは何ですか。当てはまるものをすべて選び、数字を○で囲んでください。

- 勉強すること
- 運動すること
- 先生と一緒に活動すること
- 友達と一緒に活動すること
- ほかの学年の人と一緒に活動すること
- 給食を食べること
- 休み時間過ごすこと
- 学級の仕事や委員会活動や生徒会活動をする
- 部活動すること
- 学校の行事に参加すること
- そのほかー楽しんでいることをカッコの中に書いてください。
()
- 楽しみにしていることはない、考えたことがない

- (2) 学校生活で不満に思っていることは何ですか。当てはまるものをすべて選び、数字を○で囲んでください。

- 勉強についていけるか
- 運動についていけるか
- 先生とのよい関係づくりができるか
- 友達とのよい関係づくりができるか
- 上級生とのよい関係づくりができるか
- 校則やきまりをしっかりと守れるか
- 部活動についていけるか
- 中学校の行事にしっかりと取り組めるか
- そのほかー不満に思っていることをカッコの中に書いてください。
()
- 不満に思っていることはない、考えたことがない

令和元年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート調査

中学校第 1 学年

	当てはまる	当てはまる	どちらでもない	当てはまる
(14) 学校のきまりや家の約束を守ることができる。 ……………	1	2	3	4
(15) ほぼ毎日、早起早起きをして、朝ごはんを食べている。 ……………	1	2	3	4
(16) 家や学校で、身の回りの整理や整頓ができている。 ……………	1	2	3	4
(17) 学校では、一生懸命、掃除をしている。 ……………	1	2	3	4
(18) 家や学校で、決められた時間を守ることができる。 ……………	1	2	3	4
(19) めあてや目標をもって運動に取り組んでいる。 ……………	1	2	3	4
(20) すぐにあきらめずに、ものごとに取り組むようにしている。 ……………	1	2	3	4
(21) きょうだい以外の家の人と、学校での出来事についてよく話をする。 ……………	1	2	3	4
(22) 月～金曜日で、1 日のうち、テレビやゲームをしてすごしたり、携帯電話やスマートフォンを使ったりする時間を含めると、2 時間より短い。 ……………	1	2	3	4
(23) よく声をかけてくれたり、話しかけてくれたりする近所の大人がいる。 ……………	1	2	3	4
(24) なりたい職業や将来の夢があったり、目標にする人がいたりする。 ……………	1	2	3	4
(25) 今までに、ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがある。 ……………	1	2	3	4
(26) 難しいことでも失敗をおそれないで挑戦している。 ……………	1	2	3	4
(27) 自分のことを好きだと思う。 ……………	1	2	3	4
(28) 自分には、よいところ(長所)があると思う。 ……………	1	2	3	4
(29) 自分は、努力すれば難しいことでもできる力を持っている。 ……………	1	2	3	4
(30) 自分は、人の役に立っていると思う。 ……………	1	2	3	4
(31) 昨年度、中学校の先生が授業に来ることが、楽しかった。 ……………	1	2	3	4
(32) 昨年度、中学校の先生に親しみを感じた。 ……………	1	2	3	4

令和元年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート調査

中学校第 1 学年

- ③ あなたは、園児や小学生と一緒に活動することについて、どのように思っていますか。それぞれの質問に答えてください。

- (1) あなたは、中学校へ入学してから今までに、学校の活動で園児や小学生と一緒に活動したことがありますか。当てはまるものを 1 つ選び、数字を○で囲んでください。

- 一緒に活動したことがある
- 一緒に活動したことがない

- (2) 【1 で 1 一緒に活動したことがあるを選んだ人だけ答えてください】

- あなたは、園児や小学生と一緒に活動したときに、どんなことを思いましたか。当てはまるものをすべて選び、数字を○で囲んでください。

- 上級生としてしっかりしてはいけないと思った
- 園児や小学生の様子と比べて、自分は成長したと思った
- これからも、もっと勉強や運動をがんばろうと思った
- 小学校が中学校へ入学してることが楽しかったと思った
- そのほかー思ったことをカッコの中に書いてください。
()
- 特に思ったことはない、覚えていない

- ④ あなたは、昨年度、中学校の先生が参加する授業を受けたときに、どんなことを思いましたか。当てはまるものをすべて選び、数字を○で囲んでください。

- 中学校の勉強に対する不安が少なくなった。
- 中学校で勉強することが楽しみなになった。
- 中学校の先生に親しみをもちようになった。
- 小学校の勉強をもっとがんばろうと思った
- そのほかー思ったことをカッコの中に書いてください。
()
- 特に思ったことはない

<中学2年生調査票>

令和元年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート調査

中学校第2学年

中学校第2学年
調査用紙

() 中学校

お願い

- 1 この調査は、皆さんの勉強や生活の様子などについて尋ねるものです。
2 それぞれの質問について、当てはまるものやあなたの今の考えに最も近いものを選んで、数字を○で囲んでください。
3 質問を注意深く読み、できるだけ正確に答えてください。

- ① 次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。当てはまるものを1つずつ選び、数字を○で囲んでください。

	当てはまる	当てはまる	どちらでもない	当てはまる
(1) 勉強や読書を通して、いろいろなことを知りたい。 ……………	1	2	3	4
(2) 勉強や読書を通して、新しいことを学ぶのは楽しい。 ……………	1	2	3	4
(3) 2年生の授業の内容は、だいたい分かる。 ……………	1	2	3	4
(4) 月曜日から金曜日まで、ほぼ毎日、家庭学習に取り組んでいる。 ……………	1	2	3	4
(5) 学んだことを、普段の生活で生かそうとしている。 ……………	1	2	3	4
(6) 授業などで、草花のことをよく知ることができていると思う。 ……………	1	2	3	4
(7) 静かに集中して人の話を聞くようにしている。 ……………	1	2	3	4
(8) 自分の気持ちや考えを相手に伝えるようにしている。 ……………	1	2	3	4
(9) いじめを許さないで、思いやりをもって人と接するようにしている。 ……………	1	2	3	4
(10) 順番を待ったり、欲しいものを友達にゆずったりするなど、我慢することができる。 ……………	1	2	3	4
(11) 自分や相手の命は大切だと思う。 ……………	1	2	3	4
(12) 家や学校で、あいさつや返事をしっかりとするようにしている。 ……………	1	2	3	4
(13) 相手や場所に合わせて、ていねいな言葉をつかうようにしている。 ……………	1	2	3	4

令和元年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート調査

中学校第2学年

- ② あなたは、学校生活についてどのように思っていますか。それぞれの質問に答えてください。
(1) 学校生活で楽しんでいることは何ですか。当てはまるものをすべて選び、数字を○で囲んでください。

- 1 勉強すること
2 運動すること
3 先生と一緒に活動すること
4 友達と一緒に活動すること
5 ほかの学年の人と一緒に活動すること
6 給食を食べること
7 休み時間をする
8 クラスの仕事や委員会活動や生徒会活動をする
9 部活動をする
10 学校の行事に参加すること
11 そのほか→楽しみにしていることをカッコの中に書いてください。
()
12 楽しみにしていることはない、考えたことがない

- ② 学校生活で不満に思っていることは何ですか。当てはまるものをすべて選び、数字を○で囲んでください。

- 1 勉強についていけない
2 運動についていけない
3 先生とのよい関係づくりができるか
4 友達とのよい関係づくりができるか
5 上級生とのよい関係づくりができるか
6 校則やきまりをしっかりと守れるか
7 部活動についていけない
8 中学校の行事にしっかりと取り組めるか
9 そのほか→不満に思っていることをカッコの中に書いてください。
()
10 不満に思っていることはない、考えたことがない

令和元年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート調査

中学校第2学年

	当てはまる	当てはまる	どちらでもない	当てはまる
(14) 学校のきまりや家の約束を守ることができる。 ……………	1	2	3	4
(15) ほぼ毎日、早寝早起きをして、朝ごはんを食べている。 ……………	1	2	3	4
(16) 家や学校で、身の回りの整理や整頓ができている。 ……………	1	2	3	4
(17) 学校では、一生懸命、掃除をしている。 ……………	1	2	3	4
(18) 家や学校で、決められた時間を守ることができる。 ……………	1	2	3	4
(19) めあてや目標をもって運動に取り組んでいる。 ……………	1	2	3	4
(20) すぐにあきらめずに、ものごとに取り組むようにしている。 ……………	1	2	3	4
(21) きょうだい以外の家の人と、学校での出来事についてよく話をする。 ……………	1	2	3	4
(22) 月～金曜日で、1日のうち、テレビやゲームをしてすごしたり、携帯電話やスマートフォンを使ったりする時間を含めると、2時間より短い。 ……………	1	2	3	4
(23) よく声をかけてくれたり、話しかけてくれたりする近所の大人がいる。 ……………	1	2	3	4
(24) なりたい職業や将来の夢があったり、目標にする人がいたりする。 ……………	1	2	3	4
(25) 今までに、ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがある。 ……………	1	2	3	4
(26) 難しいことでも失敗をおそれないで挑戦している。 ……………	1	2	3	4
(27) 自分のことを好きだと思う。 ……………	1	2	3	4
(28) 自分には、よいところ(長所)があると思う。 ……………	1	2	3	4
(29) 自分は、努力すれば難しいことでもできる力を持っている。 ……………	1	2	3	4
(30) 自分は、人の役に立っていると思う。 ……………	1	2	3	4

令和元年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート調査

中学校第2学年

- ③ あなたは、園児や小学生と一緒に活動することについて、どのように思っていますか。それぞれの質問に答えてください。

- (1) あなたは、中学校へ入学してから今までに、学校の活動で園児や小学生と一緒に活動したことがありますか。当てはまるものを1つ選び、数字を○で囲んでください。

- 1 一緒に活動したことがある
2 一緒に活動したことがない

- ② 【1で1 一緒に活動したことがある人だけ答えてください】

あなたは、園児や小学生と一緒に活動したときに、どんなことを思いましたか。当てはまるものをすべて選び、数字を○で囲んでください。

- 1 上級生としてしっかりしなくてはいけないと思った
2 園児や小学生の様子と比べて、自分は成長したと思った
3 これからも、もっと勉強や運動をがんばろうと思った
4 小学生が中学校へ入学してることが楽しかったと思った
5 そのほか→思ったことをカッコの中に書いてください。
()
6 特に思ったことはない、覚えていない

＜中学３年生調査票＞

令和元年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート調査

中学校第3学年

中学校第3学年
調査用紙

() 中学校

お願い

- 1 この調査は、皆さんの勉強や生活の様子などについて尋ねるものです。
- 2 それぞれの質問について、当てはまるものやあなたの今の考えに最も近いものを選んで、数字を○で囲んでください。
- 3 質問を注意深く読み、できるだけ正確に答えてください。

1 次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。当てはまるものを1つずつ選び、数字を○で囲んでください。

	当て はまる	当 ては まる	ど ち か と 、 ま は る	ど ち か と 、 ま は る	ど ち か と 、 ま は る
(1) 勉 強や読 書を通して、いろいろなことを知りたい。	1	2	3	4	
(2) 勉 強や読 書を通して、新 しいことを学ぶのは楽しい。	1	2	3	4	
(3) 3 年生の授 業の内容は、だいたい分かる。	1	2	3	4	
(4) 月曜日から金曜日まで、ほぼ毎日、家庭学 習に取り組んでいる。	1	2	3	4	
(5) 学んだことを、普段の生活で生かそうとしている。	1	2	3	4	
(6) 授業などで、草加のことをよく知ることができていると思う。	1	2	3	4	
(7) 静かに集 中して人の 話を聞くようにしている。	1	2	3	4	
(8) 自分の気持ちや考 えを相手に伝えるようにしている。	1	2	3	4	
(9) いじめを許さないで、思いやりをもって人と接するようにしている。	1	2	3	4	
(10) 順 番を待ったり、欲しいものを友達にゆずったりするなど、我慢することが できる。	1	2	3	4	
(11) 自分や相手の 命は大 切だと思ふ。	1	2	3	4	
(12) 家や学校で、あいさつや返事をしっかりとするようにしている。	1	2	3	4	
(13) 相手や場所に合わせて、ていねいな言葉をつかうようにしている。	1	2	3	4	

令和元年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート調査

中学校第3学年

② あなたは、^{がっこうせいかつ}学校生活についてどのように^{おも}思っていますか。それぞれの^{しつもん}質問に^{こた}答えてください。

(1) 学校生活で楽し^がみにしていることは何^{なん}ですか。当^あてはまるもの^{もの}をすべ^えて選^{えら}び、数^{すうじ}字^じを○で囲^{かこ}んでくだ^{くだ}さい。

- 1 勉強べんきょうすること
- 2 運動うんどうすること
- 3 先生せんせいと一緒にいっしょに活動かつどうすること
- 4 友達ともだちと一緒にいっしょに活動かつどうすること
- 5 ほかの学年の人と一緒にいっしょに活動かつどうすること
- 6 給食きょくしょくを食べること
- 7 休み時間やすみじかんを過ごすこと
- 8 クラスの仕事や委員会活動や生徒会活動せいとくかいをすること
- 9 部活動ぶくつどうをすること
- 10 学校の行事こうじに参加すること
- 11 そのほか楽しみたのしみにしていることをカッソの中に書く

()

- 12 楽しみにしていることはない、^{かんが}考えたことがない

(2) 学校生活で不安に思っていることは何ですか。 がっこうくうせいかつ ふあん おも なん あ えら すうじ かこ
当てはまるものをすべて選び、数字を○で囲んでくだ
さい。

- 1 けん けんどう 勉強についていけるか
- 2 うんどう 運動についていけるか
- 3 せんせい ともだち 先生とのよい関係づくりができるか
- 4 ともだち 友達とのよい関係づくりができるか
- 5 じょうきょうせい ともだち 上級生とのよい関係づくりができるか
- 6 こうがく 校則やきまりをしっかりと守れるか
- 7 ぶつどう 部活動についていけるか
- 8 がくしゅう せんせい 中学校の行事にしっかりと取り組めるか
- 9 そのほか不安に思っていることをカクコンの中に書いてください。

()

- 10 不安ふあんに思おもっていることはない、考かんがえたことがない

令和元年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート調査

中学校第3学年

	1	2	3	4
(14) 学校のきまりや家の約束を守ることができる。.....	1	2	3	4
(15) ほほ毎日、早寝早起きをして、朝ごはんを食べている。.....	1	2	3	4
(16) 家で学校で、身の回りの整理や整頓ができています。.....	1	2	3	4
(17) 学校では、一生懸命、掃除をしている。.....	1	2	3	4
(18) 家で学校で、決められた端境を守ることができる。.....	1	2	3	4
(19) めあてや目標をもって運動に取り組んでいる。.....	1	2	3	4
(20) すぐにあきらめずに、ものごとに取り組むようにしている。.....	1	2	3	4
(21) きょうだい以外の家の人と、学校での出来事についてよく話をする。.....	1	2	3	4
(22) 月～金曜日で、1日のうち、テレビやゲームをすすたり、携帯電話やスマートフォンを使ったりする時間をあわせると、2時間より短い。.....	1	2	3	4
(23) よく声をかけてくれたり、話しかけてくれたりする近所の大人がいる。.....	1	2	3	4
(24) ならいたい職業や将来の夢があったり、目標にする人がいたりする。.....	1	2	3	4
(25) 今までに、ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがある。.....	1	2	3	4
(26) 難しいことでも失敗をおそれないで挑戦している。.....	1	2	3	4
(27) 自分のことを好きだと思ふ。.....	1	2	3	4
(28) 自分には、よいところ(長所)があると思ふ。.....	1	2	3	4
(29) 自分は、努力すれば難しいことでもできる力をもっている。.....	1	2	3	4
(30) 自分は、人の役に立っていると思ふ。.....	1	2	3	4

令和元年度子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート調査

中学校第3学年

③ あなたは、^{えんじ}園児や^{しょうがくせい}小学生と一緒に^{いっしょ}活動^{かつどう}することについて、どのように^{おも}っていますか。それぞれの質問^{しつもん}に答えてください。

(1) あなたは、ちゅうがく中学校へ入学してから今までに、がっこう学校の活動でこども園児やしょうがくせい小学生と一緒に活動したことがありますか。あた当ではまるものを1つ選び、すうじ数字を○で開んでください。

- 1 一緒に活動したことがある
2 一緒に活動したことがない

(2) 【(1)で1 ^{いっしょ} ^{かつどう} 一緒に活動したことがある^{えら} ^{ひと} ^{こた} を選んだ人だけ教えてください】

あなたは、園児や小学生と一緒に活動したときに、どんなことを思いましたか。当てはまるものをすべて選び、数字を○で囲んでください。

- 1 上級生としてしっかりしなくては**いけな**と思**っ**た
- 2 兄や小学生の様子と比べて、自分は成**長**したなと思**っ**た
- 3 これからも、も**っ**と勉**強**や運動をがんばろうと思**っ**た
- 4 小学生が中**学**校へ入**学**してくるの**が**楽**し**みだと思**っ**た
- 5 そのほ**か**一**つ**思**っ**たことをカッコンの中に書**い**てく**だ**さい。

()

- 6 特に思ったことはない、覚えていない

草加市子ども教育の連携に関する児童生徒アンケート調査報告書

発行年月 令和２年３月

発 行 草加市教育委員会 子ども教育連携推進室

〒340-0015 埼玉県草加市高砂２丁目１番７号 ぶぎん草加ビル４階

電話：048-922-3494（直通）
